

平成21年版

# 救急・救助の現況

総務省消防庁

## はじめに

消防機関の行う救急業務は、昭和 38 年に法制化されて以来、我が国の社会経済活動の進展に伴って年々その体制が整備され、国民の生命・身体を守る上で不可欠な業務として定着している。平成 20 年中の救急出場件数は 510 万 370 件(19 万 3,033 件減)となり、救急搬送人員は 468 万 1,447 人(22 万 4,302 人減)と昨年より減少しているが、救急車の現場到着平均時間は遅延傾向にあり、平成 20 年においては 7.7 分となり、この傾向が続いた場合、救命率の低下等が懸念されるところである。

このような状況の中、消防庁では、より質の高い救急業務を実施するため、救急業務の高度化や、円滑な救急搬送及び受入体制の構築に取り組んでいる。

救急業務の高度化については、救急救命士の処置範囲の拡大について、心肺機能停止傷病者に対し、平成 15 年 4 月から除細動、平成 16 年 7 月から気管挿管、平成 18 年 4 月からは薬剤(アドレナリン)投与が開始され、さらに心肺機能停止前の傷病者に対し、平成 21 年 3 月から自己注射が可能なアドレナリン(エピネフリン)製剤の使用が開始されるなど、近年大きな発展をみている。

救急搬送については、現状の医療資源を前提に、傷病者の状況に応じたより適切で円滑な救急搬送及び受入体制の構築を図るため、消防法の一部を改正する法律(平成 21 年法律第 34 号)が、平成 21 年 5 月 1 日に公布され、同年 10 月 30 日から施行されたところである。この消防法改正により、都道府県は、メディカルコントロール協議会等を活用し消防機関や医療機関等で構成する協議会を設置するとともに、傷病者の搬送及び受入に関する実施基準を、地域の実情に応じて策定していくこととなった。

また、平成 16 年 7 月に非医療従事者による自動体外式除細動器(AED)の使用が認められたところであるが、現場に居合わせた人(バイスタンダー)がこうした AED 等を用いて応急手当を行うことが重要であることから、消防庁においては、国際的な応急手当のガイドラインに基づいて、より効果的な応急手当の方法を取り入れつつ、住民に対する応急手当の普及啓発活動を推進している。消防機関による応急手当講習の受講者は、平成 20 年中に 160 万人を超えるなど、消防機関は住民に対する応急手当普及啓発の代表的機関となっている。

今後とも国民の救急業務に対する期待と信頼に的確に応えるため、消防庁としても、更なる救急業務の高度化を総合的・計画的に推進していくこととしている。

消防機関の行う救助業務は、昭和 61 年 4 月の消防法改正に伴い、救助隊が法的に位置づけられ、時代の変遷とともに火災、交通事故、水難事故、自然災害からテロ災害などの特殊な災害にまで及ぶものとなっている。

特に平成 16 年 10 月に発生した新潟県中越地震、平成 17 年 4 月に発生した JR 西日本福知山線列車事故等の大規模な災害事象が発生している状況を踏まえ、全国的な救助体制強化の必要性が高まり、平成 18 年 4 月「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令(昭和 61 年自治省令第 22 号)」を改正し、

新たに高度救助隊及び特別高度救助隊を創設した。

これらの隊は、従来の救助器具に加え高度な救助器具を装備するとともに、専門的かつ高度な救助技術に関する知識・技術を兼ね備えた隊員で構成され、大規模地震災害や都市型災害の発生に備えている。

また、高度救助隊員及び特別高度救助隊員の教育については、平成 18 年度から消防大学校のカリキュラムに取り入れ、平成 19 年 11 月には「専門的かつ高度な教育を受けた隊員」となるための、消防学校等における教育訓練について定めた。

さらに、消防庁では、平成 21 年度補正予算等により、携帯型生物剤検知装置、陽圧式化学防護服、除染シャワー及び救助用支柱器具並びに特殊災害対応自動車 10 台、特別高度工作車 9 台及び大型除染システム車 8 台を整備し、全国の所要な消防本部に配備し、テロ災害や大規模地震など国内で発生する様々な大規模特殊災害等への対応を進めている。

国際消防救助隊については、昭和 61 年 4 月の発足から平成 21 年 10 月のインドネシア西スマトラ州パダン沖地震災害の派遣まで、計 17 回の海外派遣実績を有しており、その高度な知識及び技術を用いた救助活動に対しては、被災国から高い評価が寄せられている。消防庁では、現在、62 消防本部、599 人の隊員を登録し、被災国からの要請に応じ、速やかに国際消防救助隊を現地に派遣することができるよう体制の充実強化を図っている。

航空消防防災体制については、45 都道府県域に 71 機（総務省消防庁保有 1 機を含む）の消防防災ヘリコプターが配備されている。

消防防災ヘリコプターは、消防防災業務に幅広く活用され、出動件数は増加傾向にあり、平成 20 年中の出動実績は、救急出動 3,276 件、救助出動 1,671 件、火災出動 1,273 件、その他 276 件で、総出動件数は 6,496 件となっている。特に、救急出動が年々増加しており、総出動件数の約半数（50.4%）を占めるに至っている。

消防防災ヘリコプターは、山間部、離島等における救急活動等に極めて有効であることから、今後とも、計画的な整備、積極的な活用と安全かつ効果的な運航を推進していくこととしている。

平成 21 年 12 月

## 目 次

はじめに

### I 救 急 編

第1 救急業務実施体制の現状	5
1 消防本部	5
2 救急業務実施市町村	5
(1) 概 要	5
(2) 実施形態	6
3 救急隊、救急隊員、救急自動車等	7
(1) 救急隊	7
(2) 救急隊員	7
(3) 救急自動車	12
4 交通事故に対する救急体制	14
5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における救急業務	14
6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制	17
第2 救急業務の実施状況	18
1 救急出場件数及び搬送人員	18
2 救急自動車による事故種別出場件数及び搬送人員	20
3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況	29
4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況	32
5 救急自動車による急病の搬送人員の状況	34
6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員の状況	37
(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況	37
(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況	38
7 救急自動車による転送の状況	39
8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況	40
9 医師の現場出場の状況	40
10 救急隊員の行った応急処置等の状況	41
11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果	45
(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況	45
(2) 応急手当の救命効果	46
第3 救急医療体制等	49
1 救急医療機関	49
2 メディカルコントロール体制の構築と救急救命処置範囲の拡大について	49
別表1 救急業務実施市町村数	50
別表2 救急業務実施市町村人口	51

別表3の1 都道府県別救急体制	52
別表3の2 資格別救急隊員数調	53
別表4 救急自動車による都道府県別事故種別救急出場件数	54
別表5 救急自動車による都道府県別事故種別救急搬送人員	56
別表6 医療機関別搬送人員の状況	58
別表7の1 現場到着時間別出場件数の状況	60
別表7の2 同(構成比)	61
別表8の1 病院収容時間別搬送人員の状況	62
別表8の2 同(構成比)	63
別表9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況	64
別表10 応急手当普及啓発活動状況	65
別表11 応急手当指導員養成状況	66
別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表	67

## II 救 助 編

第1 救助活動体制の現状	73
1 救助隊の範囲	73
2 救助隊の設置状況	73
3 救助隊及び救助隊員	76
第2 救助活動の状況	78
1 救助活動の範囲	78
2 救助活動状況の概要	79
3 事故種別救助活動状況	79
4 救助出動人員及び救助活動人員	81
5 火災以外の事故時における出動車両等	82
第3 機械器具等の保有状況	84
1 救助活動のための車両	84
2 救助活動のための機械器具等	84
第4 救助隊員の教育訓練の実施状況	85
第5 国際消防救助隊の活躍	86
別表1 都道府県別救助体制	88
別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数	90
別表3 都道府県別事故種別救助出動件数	91
別表4 都道府県別事故種別救助活動件数	92
別表5 都道府県別事故種別救助人員	93
別表6 都道府県別事故種別救助出動人員	94
別表7 都道府県別事故種別救助活動人員	96
別表8 救助活動に使用する車両等台数	98
別表9 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第1)	99
別表10 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第2)	100

別表 1 1 救助活動のための主な資機材の保有状況 〔省令別表第 1 (地域の実情に応じ備えるもの)〕	101
別表 1 2 救助活動のための主な資機材の保有状況 (省令別表第 3)	102

### Ⅲ 航 空 編

ヘリコプターによる救急・救助業務	105
1 消防防災ヘリコプターの保有状況	105
2 消防防災ヘリコプターの災害活動状況	106
3 消防防災ヘリコプターによる救急業務実施状況	107
(1) 救急出動件数	107
(2) 事故種別救急出動件数	108
4 消防防災ヘリコプターによる救助業務実施状況	109
(1) 救助出動件数	109
(2) 事故種別救助出動件数	109

# I 救 急 編

◎ 平成21年4月1日現在の救急業務実施体制

○ 消防本部数	803 本部
	(単独 491本部、組合 312本部)
○ 救急業務実施市町村数	1,742 市町村
	(784市、791町、167村)
・ 救急隊数	4,892 隊
・ 救急隊員数	59,010 人
・ 救急自動車数	5,933 台
○ 救急業務未実施町村数	36 町村

(注) 東京都特別区は全体を1市として計上している。以下同じ。

◎ 平成20年中の救急業務実施状況

○ 救急出場件数	
(ヘリコプターによる出場を含む。)	510万 370 件
○ 搬送人員	
(ヘリコプターによる搬送を含む。)	468万1,447 人
○ 交通事故による救急出場件数	55万6,480 件
○ 交通事故による搬送人員	57万 335 人
参 考(警察庁交通事故統計)	
・ 全国の交通事故件数	76万6,147 件
・ 交通事故による死者	5,155 人
・ 交通事故による負傷者	94万5,504 人

## 第1 救急業務実施体制の現状

### 1 消防本部

消防本部数は平成21年4月1日現在803本部で、全ての消防本部において救急業務が実施されている。

第1表 消防本部数の推移

年 区分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
単 独	422	427	463	482	487	491	491
組 合	472	459	385	329	320	316	312
計	894	886	848	811	807	807	803

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

### 2 救急業務実施市町村

#### (1) 概要

市町村合併の進展により全市町村数が大幅に減少したことなどに伴い、消防本部・署を設置して救急業務を実施している市町村及びこれらの市町村に委託して救急業務を実施している市町村(以下「救急業務実施市町村」という。)は、平成21年4月1日現在1,742市町村(784市、791町、167村)と、前年に比較し11市町村減少しているが、全国の1,778市町村のうち98.0%において救急業務が実施されている。(別表1参照)

第2表 救急業務実施市町村数の推移

年 区分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
実施市町村数	3,136	3,048	2,352	1,784	1,769	1,753	1,742
対前年増減数	▲26	▲88	▲696	▲568	▲15	▲16	▲11
対前年増減率(%)	▲0.8	▲2.8	▲22.8	▲24.1	▲0.8	▲0.9	▲0.6

(注) 実施市町村数は各年とも4月1日現在の数値である。

(2) 実施形態

救急業務実施市町村の中には人口規模、事故の発生状況、地域の地理的条件等から市町村ごとに単独で実施するよりも複数市町村が共同で実施した方がより効果的であるとの理由で、事務委託又は一部事務組合(広域連合を含む。以下同じ。)による広域的共同処理方式により実施している市町村が多い。救急業務を実施している 1,742 市町村のうち、事務委託方式による市町村が 134 市町村(7.7%)、一部事務組合方式による市町村が 1,117 市町村(64.1%)となっており、広域的共同処理方式によるものが、全体の 71.8%を占めている。(別表 1 参照)

第 3 表 救急業務実施状況の推移

	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年
全市町村数	3,191	3,101	2,396	1,821	1,805	1,789	1,778
救急業務 実施市町村	3,136 (98.3)	3,048 (98.3)	2,352 (98.2)	1,784 (98.0)	1,769 (98.0)	1,753 (98.0)	1,742 (98.0)
うち 事務委託方式	209	202	169	132	134	135	134
うち 一部事務組合方式	2,505	2,419	1,719	1,170	1,148	1,127	1,117
救急業務 未実施市町村	55	53	44	37	36	36	36

- (注) 1 各年とも 4 月 1 日現在の数値である。  
 2 ( )内の数値は割合(単位%)を示す。  
 3 東京都特別区は 1 市として計上している。

### 3 救急隊、救急隊員、救急自動車等

#### (1) 救急隊

救急隊は、平成21年4月1日現在、救急業務を実施している1,742市町村に4,892隊設置されており、前年の4,871隊に比べて21隊(0.4%)増加している。(第4表参照)

このうち救急救命士運用隊数は、4,453隊であり、前年の4,310隊に比べて143隊(3.3%)増加している。救急救命士運用隊の割合は、全救急隊の91.0%(前年比2.5%増)を示し、着実に増加している。

(第7の1表、第7の2図及び第7の3表参照)

第4表 救急隊数の推移

年 区分	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年
救急隊数	4,649	4,711	4,751	4,779	4,846	4,871	4,892
対前年 増減数	53	62	40	28	67	25	21
対前年 増減率(%)	1.2	1.3	0.8	0.6	1.4	0.5	0.4

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

#### (2) 救急隊員

救急隊員数は平成21年4月1日現在、全国で5万9,010人(うち、女性隊員は739人(1.3%))で、前年の5万9,222人に比べて212人(0.36%)減少している。救急隊員のうち救急業務のみに専従している専任隊員は1万9,665人(33.3%)で、このうち女性は532人、一方、救急業務以外の消防業務を兼務している兼任隊員は、3万9,345人(66.7%)で、このうち女性は207人となっている。(第5の1表、第6図及び別表3参照)

また、消防職員のうち、救急隊員としての資格を有している職員は、平成21年4月1日現在で、11万2,222人(前年11万2,185人)で、このうち女性は1,502人である。(第5の3表参照)

なお、救急隊員の行う応急処置等の範囲の拡大に対応した、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)及び旧救急Ⅱ課程修了者は、それぞれ3万9,774人(うち女性640人)、3万4,909人(うち女性168人)となっている。このうち救急隊員は、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)2万1,281人(うち女性235人)、旧救急Ⅱ課程修了者1万5,940人(うち女性31人)となっている。

平成21年4月1日現在、救急救命士の資格を有する消防職員数は、2万3,386人であり、このうち1万9,368人が802消防本部で救急救命士として運用されている。(第5の1表から第7の4図参照)

第5の1表 救急隊員の資格状況

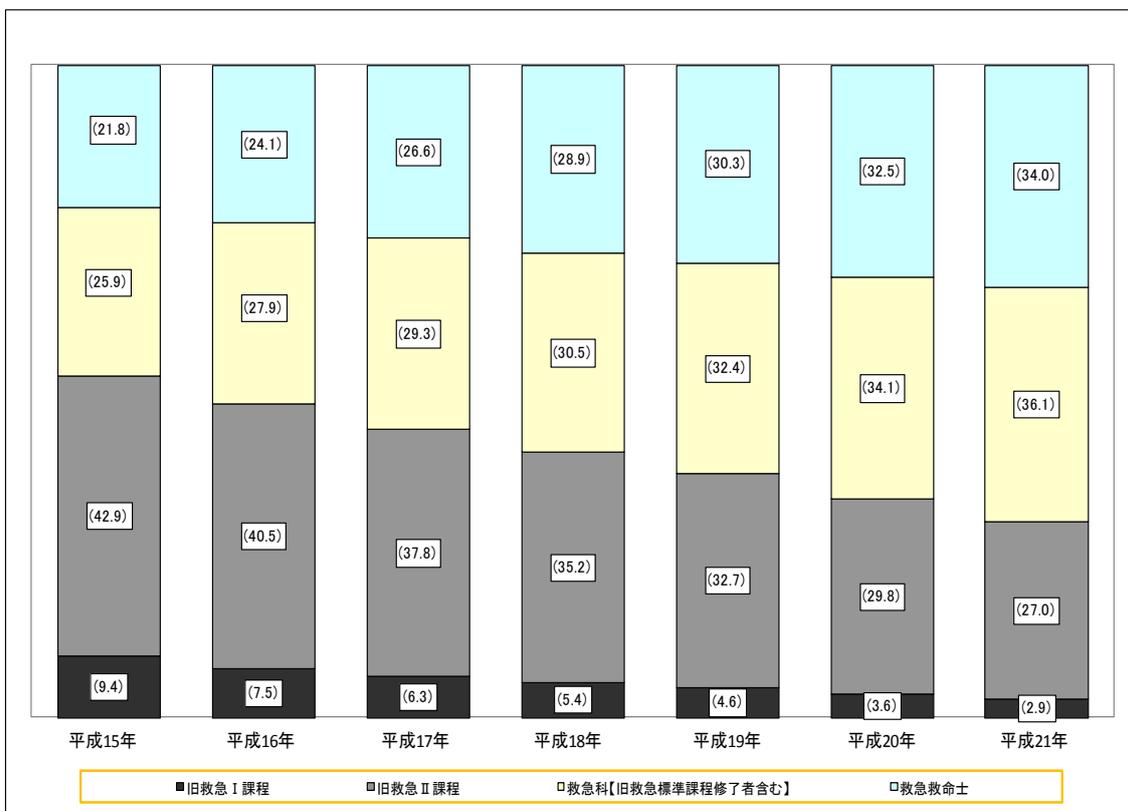
(単位:人)

区分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成20年～ 21年 増減数
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)	5,473 (4)	4,337 (6)	3,661 (6)	3,189 (2)	2,764 (0)	2,162 (5)	1,741 (0)	▲ 421 (▲ 5)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)	24,845 (43)	23,441 (47)	21,913 (52)	20,612 (62)	19,385 (57)	17,635 (45)	15,940 (31)	▲ 1,695 (▲ 14)
救急科【旧救急標準 課程修了者含む】 (うち女性)	14,984 (141)	16,203 (189)	16,998 (186)	17,823 (205)	19,157 (214)	20,180 (240)	21,281 (235)	1,101 (▲ 5)
救急救命士 (うち女性)	12,666 (120)	13,955 (151)	15,394 (205)	16,886 (277)	17,910 (342)	19,245 (422)	20,048 (473)	803 (51)
救急隊員総数 (うち女性)	57,968 (308)	57,936 (393)	57,966 (449)	58,510 (546)	59,216 (613)	59,222 (712)	59,010 (739)	▲ 212 (27)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第5の2図 救急隊員の資格状況の割合

(単位:%)



(注) 各年とも4月1日現在の割合である

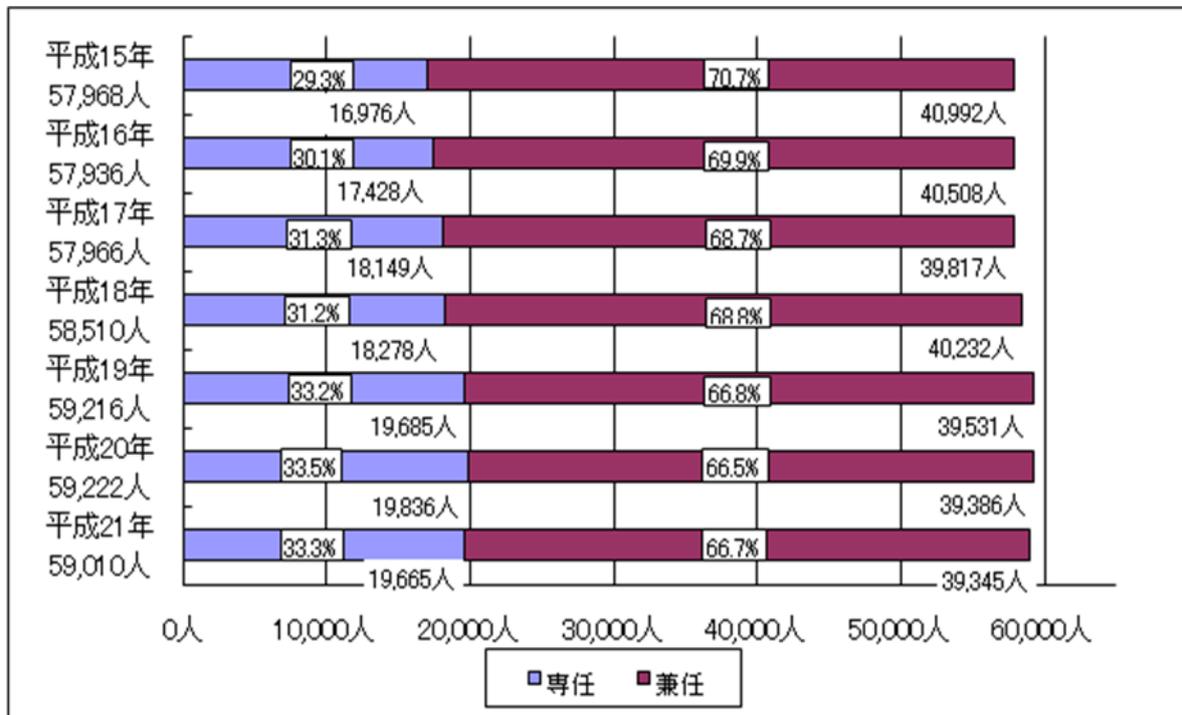
第5の3表 消防職員の救急資格の状況

(単位：人)

区分	年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成20年～21年増減
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)		24,958 (47)	23,137 (42)	21,134 (44)	20,926 (39)	18,008 (67)	16,318 (40)	14,153 (29)	▲ 2,165 ▲ (11)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)		41,085 (126)	40,545 (152)	39,894 (171)	39,418 (179)	38,136 (171)	37,129 (165)	34,909 (168)	▲ 2,220 (3)
救急科【救急標準課程 修了者を含む】 (うち女性)		22,012 (285)	24,564 (344)	26,894 (396)	29,847 (472)	33,240 (527)	36,898 (625)	39,774 (640)	2,876 (15)
救急救命士 (うち女性)		13,728 (158)	15,303 (199)	17,091 (282)	18,866 (370)	20,068 (456)	21,840 (571)	23,386 (665)	1,546 (94)
救急隊員資格者 (うち女性)		101,783 (616)	103,549 (737)	105,013 (893)	109,057 (1060)	109,452 (1221)	112,185 (1401)	112,222 (1502)	37 (101)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第6図 救急隊員の専任・兼任状況の推移



第7の1表 都道府県別の救急救命士運用状況

(平成21年4月1日現在)

県名	救急隊					救急隊員			
	救急隊 総数 (a)	うち救命士 運用隊数 (b)	比率	うち救命士 常時運用隊 (c)	比率	総数 (a)	救命士 有資格者 (b)	うち運用 救命士 (c)	比率
			(b)/(a)		(c)/(a)				(c)/(b)
北海道	308	265	86.0%	221	71.8%	4,549	1,511	1,396	92.4%
青森	87	74	85.1%	57	65.5%	1,187	276	273	98.9%
岩手	82	75	91.5%	57	69.5%	1,209	303	296	97.7%
宮城	89	83	93.3%	69	77.5%	902	330	329	99.7%
秋田	75	56	74.7%	46	61.3%	900	236	228	96.6%
山形	61	53	86.9%	39	63.9%	813	209	199	95.2%
福島	115	72	62.6%	61	53.0%	1,412	287	278	96.9%
茨城	147	133	90.5%	93	63.3%	2,118	481	460	95.6%
栃木	82	81	98.8%	80	97.6%	960	321	316	98.4%
群馬	92	86	93.5%	63	68.5%	943	301	287	95.3%
埼玉	216	212	98.1%	166	76.9%	2,195	905	888	98.1%
千葉	203	195	96.1%	165	81.3%	2,111	752	719	95.6%
東京	237	235	99.2%	235	99.2%	2,184	1,303	1,290	99.0%
神奈川	206	205	99.5%	205	99.5%	1,896	1,058	1,039	98.2%
新潟	131	113	86.3%	93	71.0%	1,649	430	424	98.6%
富山	55	53	96.4%	42	76.4%	586	228	217	95.2%
石川	49	47	95.9%	32	65.3%	703	214	200	93.5%
福井	49	43	87.8%	31	63.3%	446	154	153	99.4%
山梨	54	45	83.3%	30	55.6%	615	177	169	95.5%
長野	117	106	90.6%	73	62.4%	1,723	467	449	96.1%
岐阜	127	107	84.3%	75	59.1%	1,509	379	359	94.7%
静岡	134	122	91.0%	101	75.4%	1,326	467	454	97.2%
愛知	217	216	99.5%	207	95.4%	3,203	1,034	1,018	98.5%
三重	102	85	83.3%	51	50.0%	1,714	301	279	92.7%
滋賀	58	56	96.6%	55	94.8%	792	259	247	95.4%
京都	80	75	93.8%	72	90.0%	1,105	397	388	97.7%
大阪	211	211	100.0%	209	99.1%	2,411	1,169	1,129	96.6%
兵庫	179	179	100.0%	174	97.2%	2,096	985	954	96.9%
奈良	62	52	83.9%	43	69.4%	909	254	241	94.9%
和歌山	66	62	93.9%	54	81.8%	770	286	281	98.3%
鳥取	31	25	80.6%	23	74.2%	536	131	126	96.2%
島根	64	51	79.7%	33	51.6%	825	184	180	97.8%
岡山	99	86	86.9%	65	65.7%	1,685	310	308	99.4%
広島	122	118	96.7%	116	95.1%	1,191	564	560	99.3%
山口	69	69	100.0%	66	95.7%	877	297	284	95.6%
徳島	41	37	90.2%	28	68.3%	533	159	152	95.6%
香川	42	39	92.9%	33	78.6%	411	177	172	97.2%
愛媛	77	58	75.3%	51	66.2%	691	243	238	97.9%
高知	46	44	95.7%	34	73.9%	552	189	188	99.5%
福岡	144	134	93.1%	118	81.9%	1,545	553	545	98.6%
佐賀	41	39	95.1%	39	95.1%	592	183	173	94.5%
長崎	73	59	80.8%	49	67.1%	714	238	237	99.6%
熊本	92	80	87.0%	41	44.6%	916	286	263	92.0%
大分	59	49	83.1%	40	67.8%	610	202	200	99.0%
宮崎	39	37	94.9%	36	92.3%	461	182	164	90.1%
鹿児島	104	77	74.0%	57	54.8%	982	331	326	98.5%
沖縄	58	54	93.1%	44	75.9%	953	345	292	84.6%
合計	4,892	4,453	91.0%	3,772	77.1%	59,010	20,048	19,368	96.6%

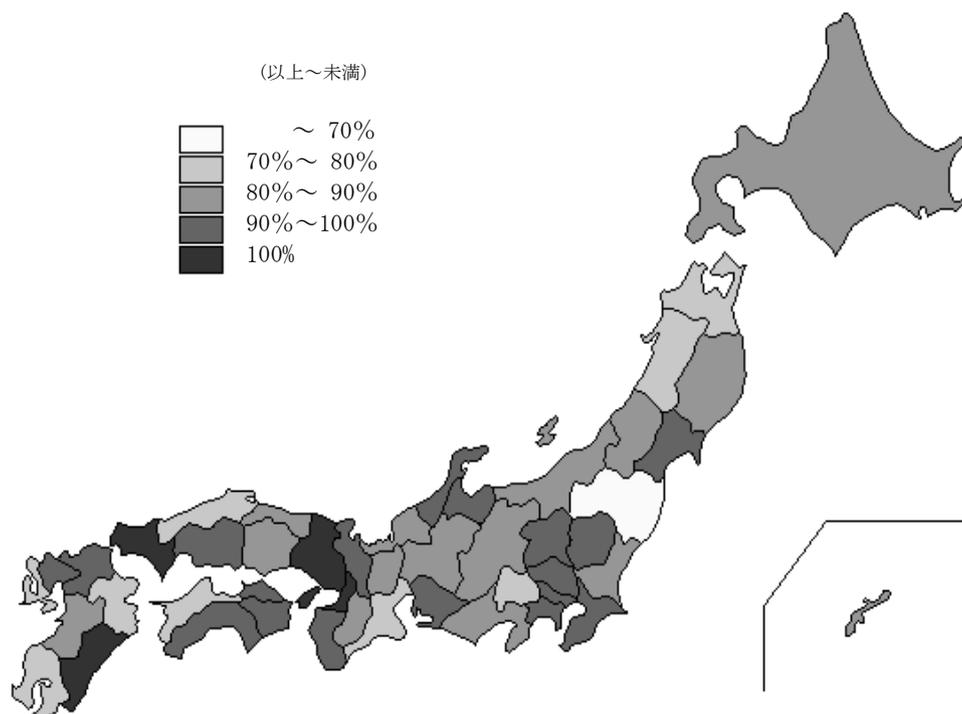
(注) 「救命士運用隊」とは、特定行為に必要な資器材を積載する救急自動車に救急救命士の資格を持つ救急隊員が乗車し、医師との指示体制を整えている救急隊をいう。

(注) 「救命士運用隊」とは、特定行為に必要な資器材を積載する救急自動車に救急救命士の資格を持つ救急隊員が乗車し、医師からの指示体制を整えている救急隊をいう。

「救命士常時運用隊」とは、常に救急救命士が乗車している救急隊をいう。

## 第7の2図 都道府県別全救急隊のうち救急救命士運用隊の占める割合

(平成21年4月1日現在)



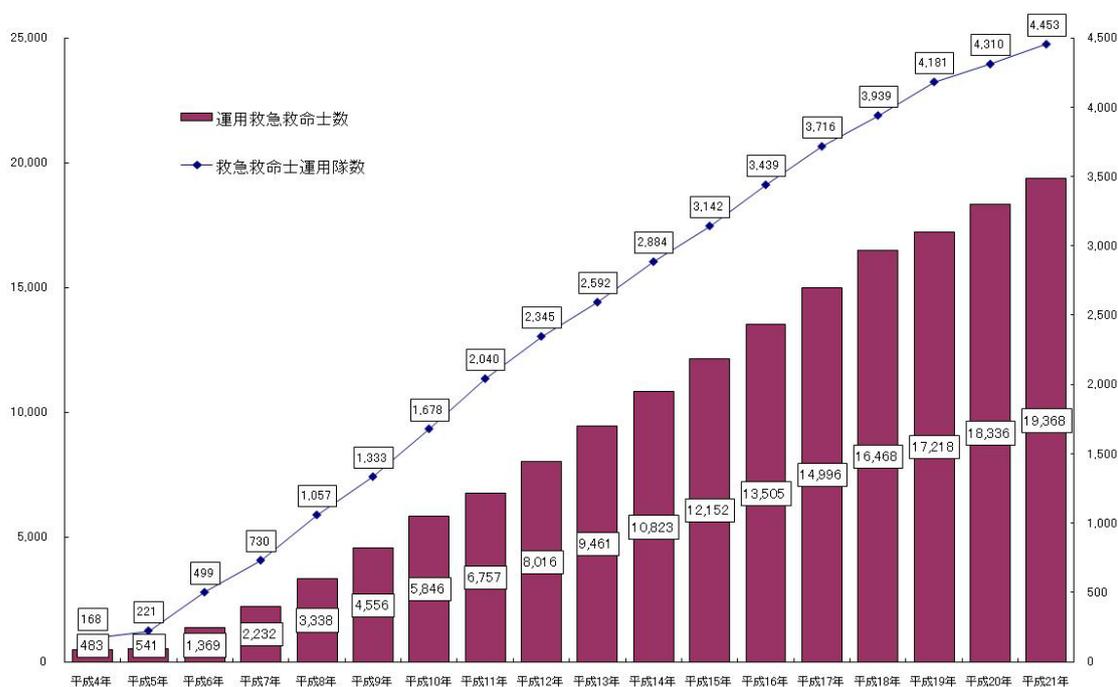
### 第7の3表 救急救命士の運用推移

項目 年	本部数	救命士が 救急業務に 従事して いる本部数	割合 (%)	救急隊数	救命士が 救急業務に 従事して いる隊数	割合 (%)
平成11年	911	751	82.4	4,553	2,040	44.8
平成12年	907	792	87.3	4,582	2,345	51.2
平成13年	904	842	93.1	4,563	2,592	56.8
平成14年	900	862	95.8	4,596	2,884	62.8
平成15年	894	866	96.9	4,649	3,142	67.6
平成16年	886	876	98.9	4,711	3,439	73.0
平成17年	848	843	99.4	4,751	3,716	78.2
平成18年	811	810	99.9	4,779	3,939	82.4
平成19年	807	806	99.9	4,846	4,181	86.3
平成20年	807	806	99.9	4,871	4,310	88.5
平成21年	803	802	99.9	4,892	4,453	91.0

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

## 第7の4図 運用救急救命士・救急救命士運用隊数の推移

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。



### (3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は非常用を含め5,933台で、前年の5,899台に比べて34台(0.6%)増加している。(第8の1表及び別表3の1参照)

また、救急自動車の保有台数のうち、高規格救急自動車の台数は、4,722台となっている。

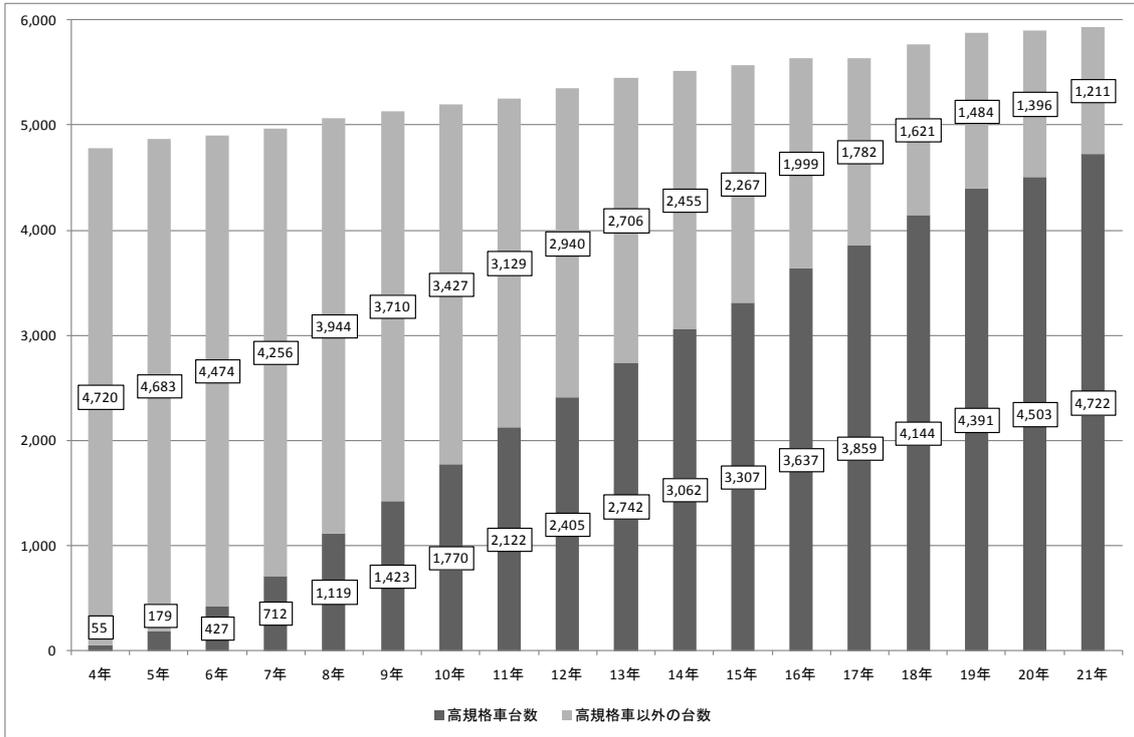
救急自動車については、交通安全対策特別交付金を含む一般財源、国庫補助金又は民間団体からの寄贈により整備を図っている。

第8の1表 救急自動車保有台数の推移

年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
救急自動車数 (高規格車数)	5,251 (2,122)	5,345 (2,405)	5,448 (2,742)	5,517 (3,062)	5,574 (3,307)	5,636 (3,637)	5,641 (3,859)	5,765 (4,144)	5,875 (4,391)	5,899 (4,503)	5,933 (4,722)
対前年増減 (高規格車数)	54 (352)	94 (283)	103 (337)	69 (320)	57 (245)	62 (330)	5 (222)	124 (285)	110 (247)	24 (112)	34 (219)
対前年増減率(%) (高規格車数)	1.0 (19.9)	1.8 (13.3)	1.9 (14.0)	1.3 (11.7)	1.0 (8.0)	1.1 (10.0)	0.1 (6.1)	2.2 (7.4)	1.9 (6.0)	0.4 (2.6)	0.6 (4.9)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第8の2図 高規格救急車と救急自動車の推移



(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

#### 4 交通事故に対する救急体制

消防庁の救急に関する統計の交通事故(警察庁の交通事故統計による交通事故を含んだすべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故を対象)に対する救急出場件数は、平成元年からはしばらく横ばいの傾向にあり、平成 11 年以降に増加、平成 14 年からは減少傾向にある。なお、交通事故による救急出場件数は昨年より 45,451 件(7.6%)減少している。(第 9 図及び第 10 図参照)

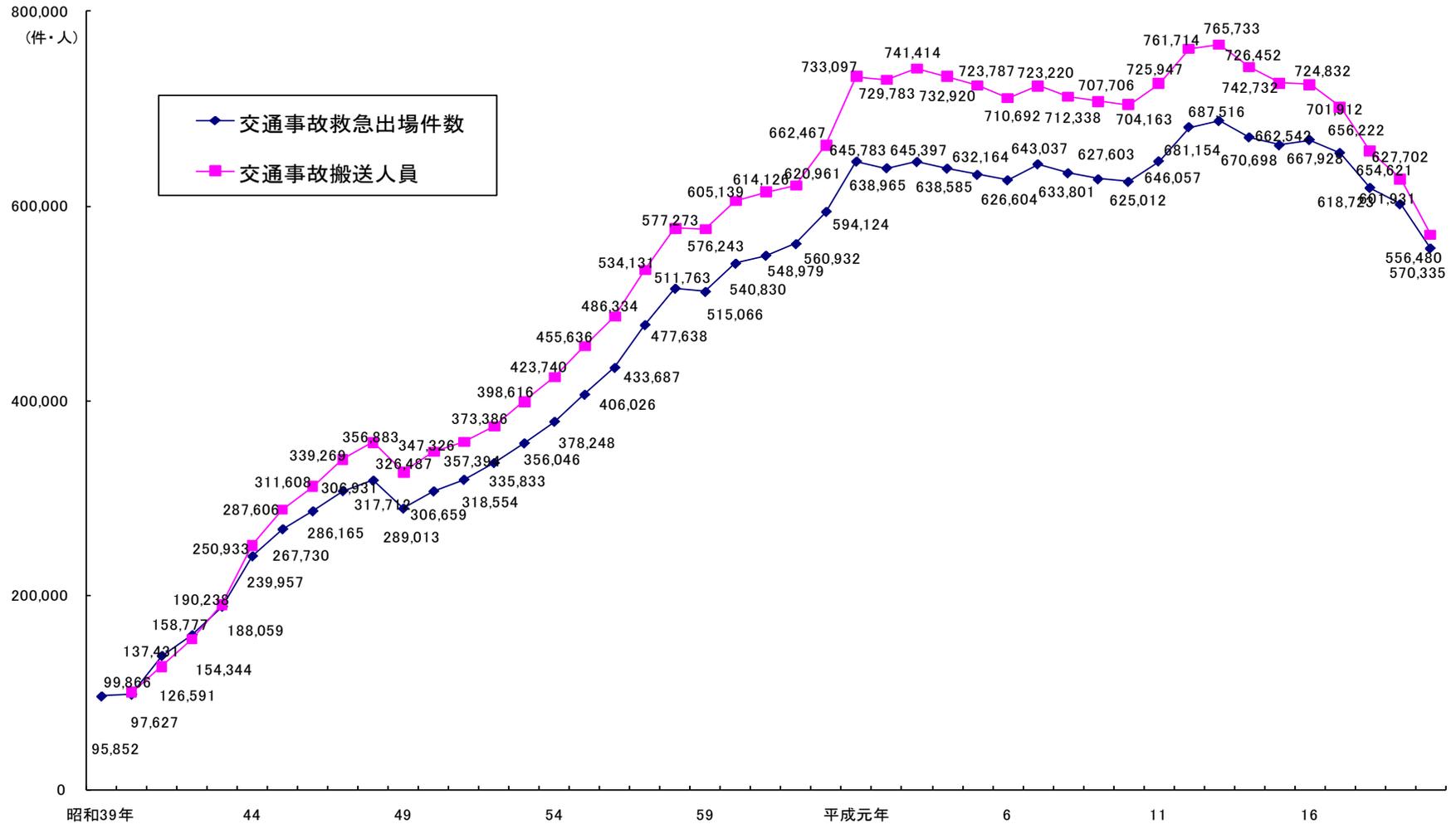
警察庁の交通事故統計による全国の交通事故発生件数(道路交通法に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた人身事故を対象)は、昭和 44 年頃に急激に増加し、その後、年々減少した後、昭和 53 年以降再び増加の傾向を示し、平成 12 年からは横ばいであったが、平成 17 年以降は減少傾向に転じている。(第 10 図参照)。

#### 5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における救急業務

平成21年4月末現在における高速道路供用延長は、7,731kmとなり、全ての区間の救急業務を市町村の消防機関が行っている。

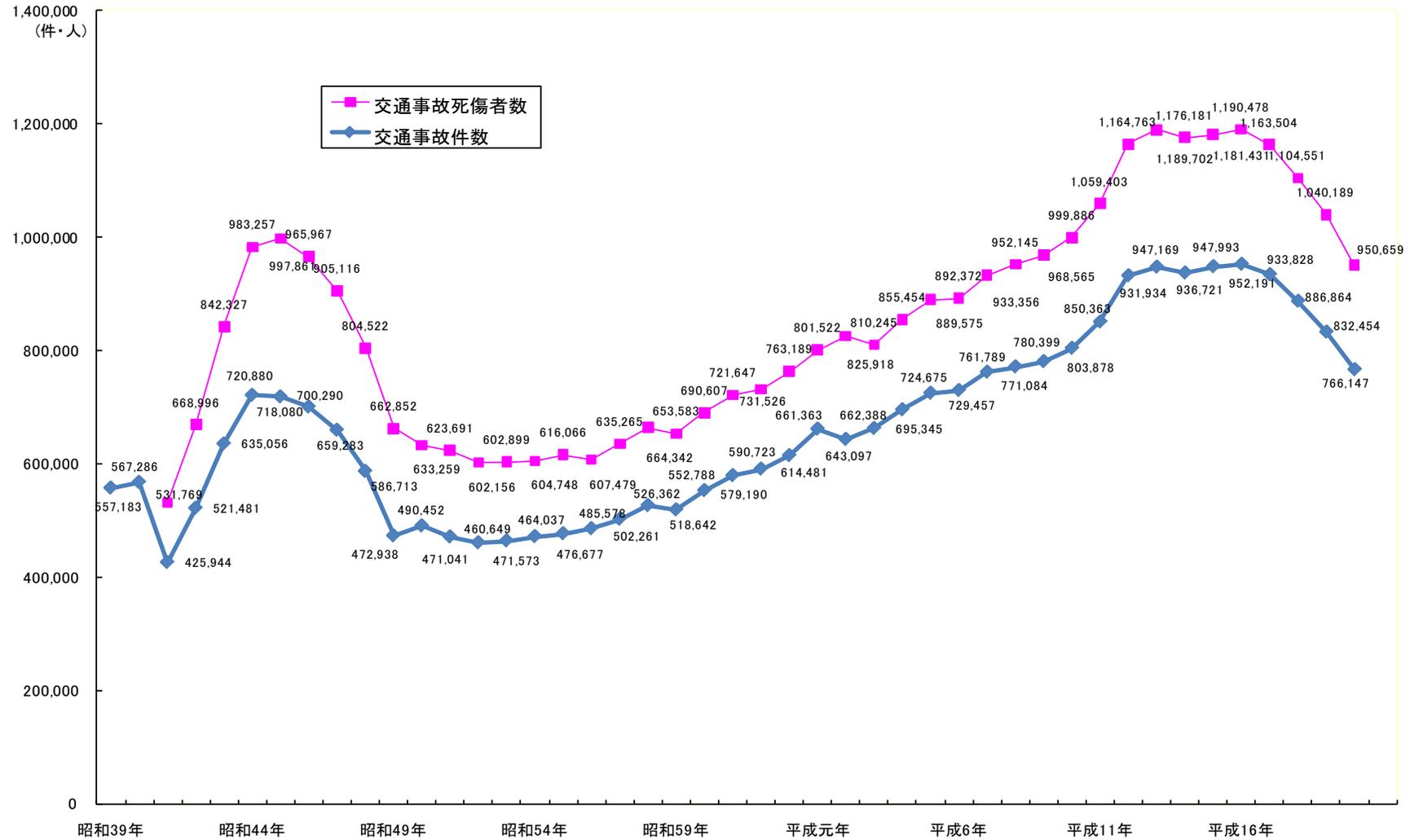
(第 11 表参照)

第9図 消防庁の救急統計による交通事故救急出場件数及び交通事故搬送人員の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第10図 警察庁の交通事故統計による交通事故件数及び交通事故死傷者数の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

**第11表 高速自動車国道等の年次別供用延長距離**

年 区 分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
距離(km)	7,470	7,490	7,515	7,548	7,658	7,731

(注)各年とも4月末の数値である。

平成20年中の高速自動車国道等上における死傷者を伴う事故(以下「死傷事故」という。)の発生件数は5,473件(前年6,282件)、死傷者数は9,560人(前年1万1,040人)であり、死傷事故1件あたりの死傷者数は1.7人(前年1.8人)となり、高速自動車国道等における1kmあたりの死傷事故発生件数は0.7件(前年0.8件)となっている。(警察庁調べ)

高速自動車国道等の救急業務を実施している消防本部は、全国803消防本部の50.6%にあたる406本部となっている。これらの消防本部の高速自動車国道等への救急出場件数は、平成20年中8,475件となっている。(第12表参照)

**第12表 高速自動車国道等における救急出場件数及び搬送人員の推移**

年 区 分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
出場件数	9,972	9,973	9,657	9,720	9,331	8,475
搬送人員	11,355	11,003	10,301	10,258	9,789	8,567

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

## 6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制

救急業務の実施体制のない地域においては、役場内に救急自動車を置き役場の職員が救急患者の搬送を実施する「役場救急」や、病院や診療所に救急車を置いて役場の職員などにより救急患者の搬送を実施する「病院(診療所)救急」という補完体制を整備しているところがある。

平成21年4月1日現在において救急業務を実施していない36町村(全市町村1,778市町村の2.0%)のうち、31町村が役場救急、1村が病院救急、1村が診療所救急、3町が役場救急・病院救急を併用して実施している。

(別表1参照)

## 第2 救急業務の実施状況

### 1 救急出場件数及び搬送人員

平成20年中における全国の救急業務実施状況をみると、救急出場件数は、ヘリコプターによる件数も含め、510万370件（対前年比19万3,033件減、対前年比3.6%減）、搬送人員は468万1,477人（対前年比22万4,138人減、対前年比4.6%減）である。

また、救急自動車による出場件数は、全国で1日平均1万3,965件（前年1万4,494件）であり、6.2秒に1回（前年6.0秒に1回）の割合で救急隊が出場し、国民の27人に1人（前年26人に1人）が救急隊によって搬送されたこととなる。

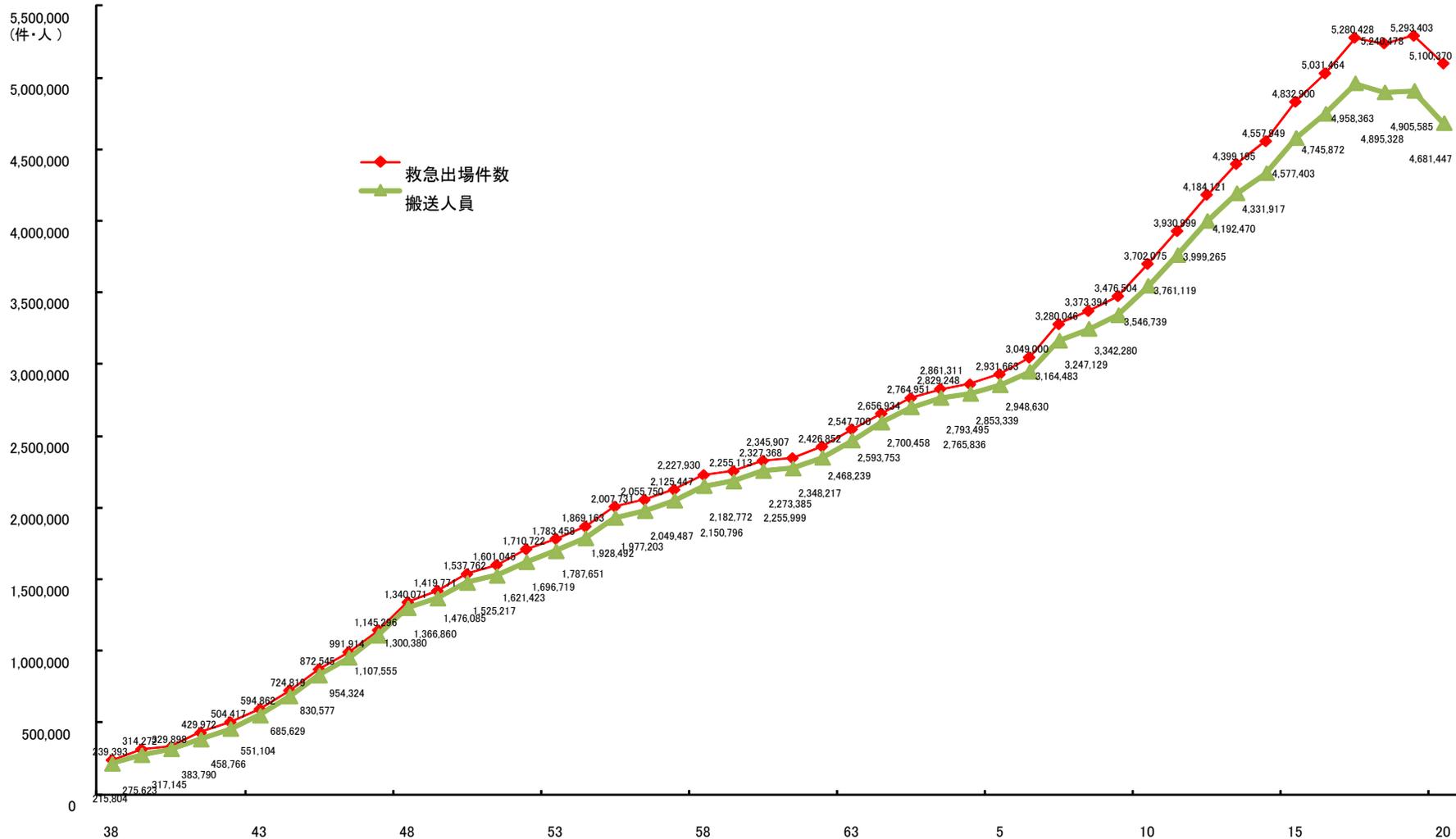
（第13の1表、第13の2図、別表4及び別表5参照）

第13の1表 救急出場件数及び搬送人員の推移

区 分	救急出場件数				搬送人員			
	全出場件数			増加数 前年比 (%)	全搬送人員			増加数 前年比 (%)
	うち 救急車に よる 件数	うち ヘリに よる 件数			うち 救急車に よる 人員	うち ヘリに よる 人員		
平成10年	3,702,075	3,701,315	760	225,571 (6.5)	3,546,739	3,545,975	764	204,459 (6.1)
平成11年	3,930,999	3,930,024	975	228,924 (6.2)	3,761,119	3,759,996	1,123	214,380 (6.0)
平成12年	4,184,121	4,182,675	1,446	253,122 (6.4)	3,999,265	3,997,942	1,323	238,146 (6.3)
平成13年	4,399,195	4,397,527	1,668	215,074 (5.1)	4,192,470	4,190,897	1,573	193,205 (4.8)
平成14年	4,557,949	4,555,881	2,068	158,754 (3.6)	4,331,917	4,329,935	1,982	139,447 (3.3)
平成15年	4,832,900	4,830,813	2,087	274,951 (6.0)	4,577,403	4,575,325	2,078	245,486 (5.7)
平成16年	5,031,464	5,029,108	2,356	198,564 (4.1)	4,745,872	4,743,469	2,403	168,469 (3.7)
平成17年	5,280,428	5,277,936	2,492	248,964 (4.9)	4,958,363	4,955,976	2,387	212,491 (4.5)
平成18年	5,240,478	5,237,716	2,762	▲ 39,950 (▲0.8)	4,895,328	4,892,593	2,735	▲ 63,035 (▲1.3)
平成19年	5,293,403	5,290,236	3,167	52,925 (1.0)	4,905,585	4,902,753	2,832	10,257 (0.2)
平成20年	5,100,370	5,097,094	3,276	▲ 193,033 (▲3.6)	4,681,447	4,678,636	2,811	▲ 224,138 (▲4.6)

（注）各年とも1月から12月までの数値である。

第 13 の 2 図 救急出場件数及び搬送人員の推移

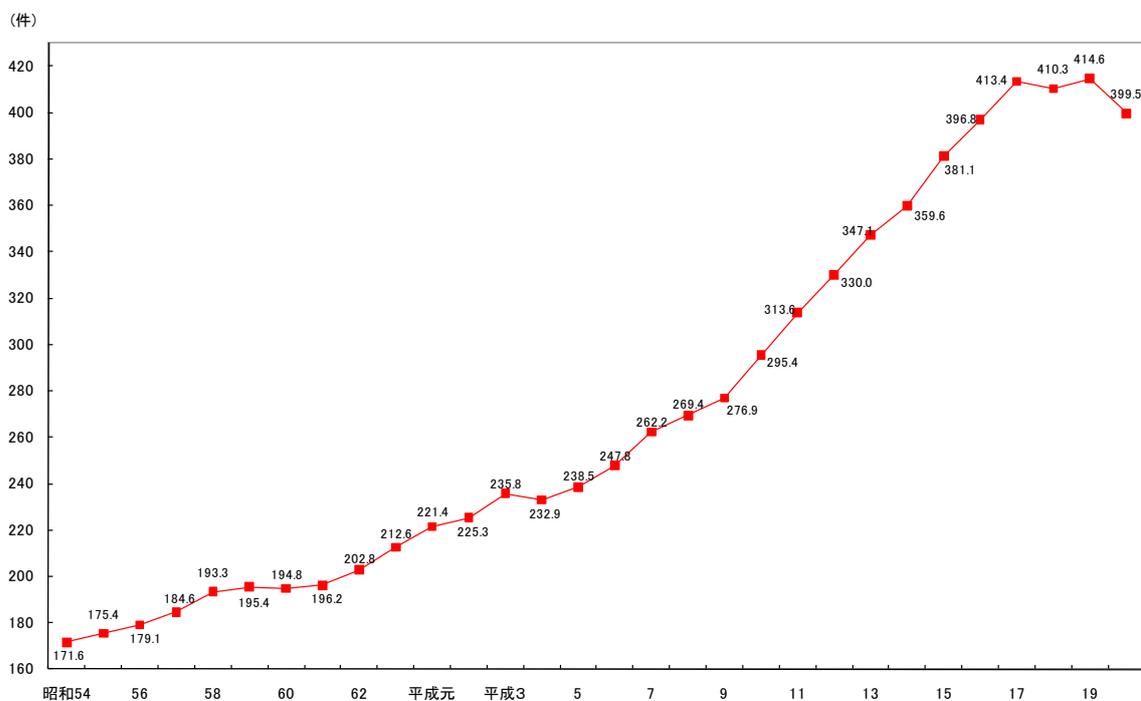


(注) 1 平成 10 年以降の救急出場件数及び搬送人員についてはヘリコプター出場分を含む。

2 各年とも 1 月から 12 月までの数値である。

また、全国の救急業務実施市町村における人口1万人当たりの平均救急出場件数（ヘリコプターによる出場を含む。）をみると全国平均は399.5件となっている。（第14図及び別表4参照）

第14図 人口1万人当たりの平均出場件数の推移



(注) 管轄市町村の1月から12月までの救急出場件数から、4月1日現在の管轄人口を基準に算出した値である。

## 2 救急自動車による事故種別出場件数及び搬送人員

救急自動車による出場件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出場件数、搬送人員共に、第1位が急病、第2位が一般負傷、第3位が交通事故の順となっている。（第15表及び第16表参照）

また、救急自動車による事故種別出場件数の構成比の推移をみると、急病の占める割合が高くなってきている。（第17図参照）

第15表 救急自動車による事故種別出場件数

事故種別	平成19年中		平成20年中		対前年比	
	出場件数	構成比 (%)	出場件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	3,223,990	60.9	3,102,423	60.9	▲ 121,567	▲ 3.8
交通事故	601,931	11.4	556,480	10.9	▲ 45,451	▲ 7.6
一般負傷	704,193	13.3	697,914	13.7	▲ 6,279	▲ 0.9
加害	44,109	0.8	40,683	0.8	▲ 3,426	▲ 7.8
自損行為	71,866	1.4	72,814	1.4	948	1.3
労働災害	49,196	0.9	45,833	0.9	▲ 3,363	▲ 6.8
運動競技	38,292	0.7	34,952	0.7	▲ 3,340	▲ 8.7
火災	25,466	0.5	25,159	0.5	▲ 307	▲ 1.2
水難	4,264	0.1	4,069	0.1	▲ 195	▲ 4.6
自然災害	374	0.0	363	0.0	▲ 11	▲ 2.9
転院搬送	460,300	8.7	448,738	8.8	▲ 11,562	▲ 2.5
その他 (転院搬送除く)	66,255	1.3	67,666	1.3	1,411	2.1
合計	5,290,236	100.0	5,097,094	100.0	▲ 193,142	▲ 3.7

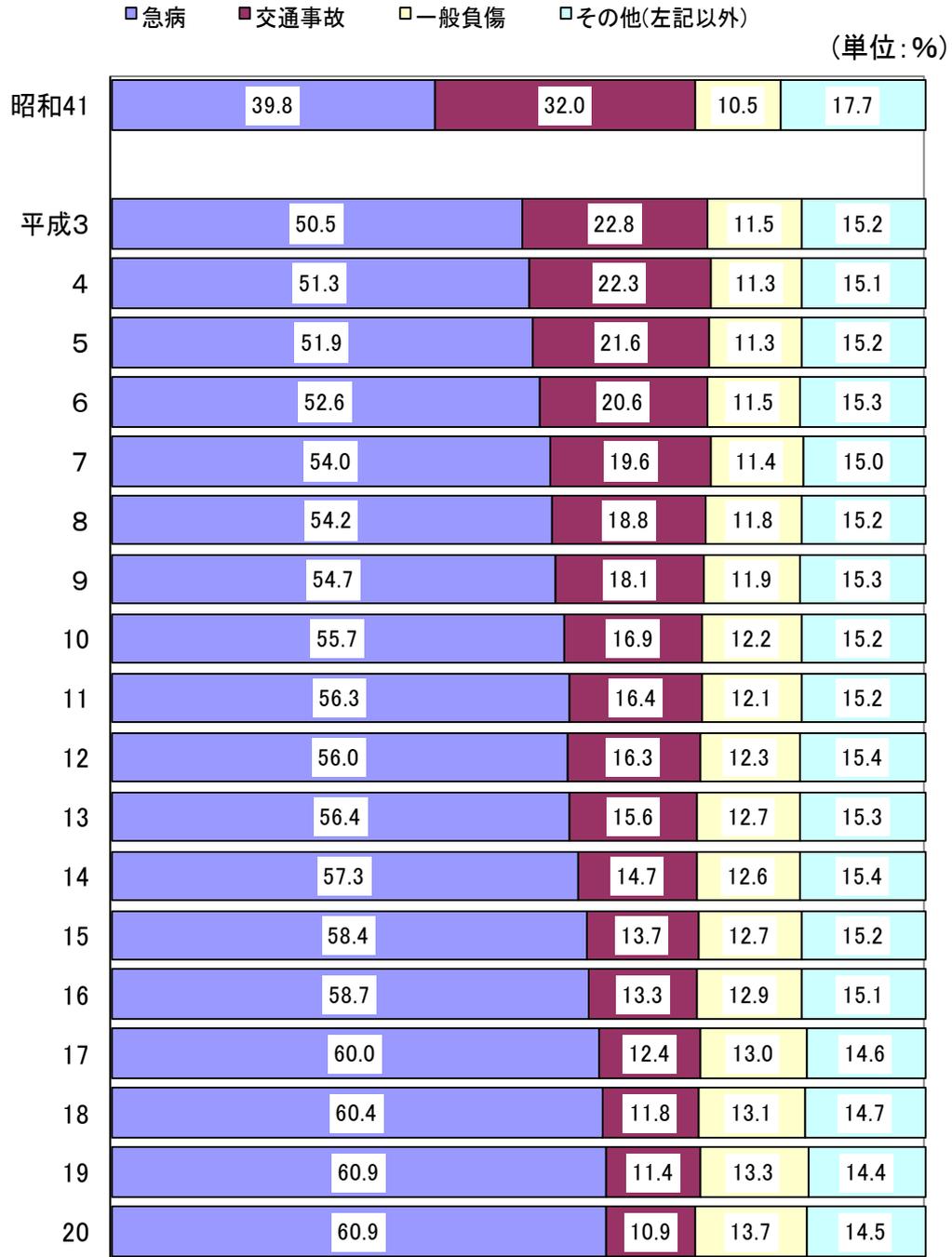
(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第16表 救急自動車による事故種別搬送人員

事故種別	平成19年中		平成20年中		対前年比	
	搬送人員	構成比 (%)	搬送人員	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	2,967,725	60.5	2,834,839	60.6	▲ 132,886	▲ 4.5
交通事故	627,702	12.7	570,335	12.2	▲ 57,367	▲ 9.1
一般負傷	653,730	13.3	643,691	13.8	▲ 10,039	▲ 1.5
加害	38,649	0.8	34,972	0.7	▲ 3,677	▲ 9.5
自損行為	52,871	1.1	52,408	1.1	▲ 463	▲ 0.9
労働災害	48,056	1.0	44,817	1.0	▲ 3,239	▲ 6.7
運動競技	38,812	0.8	35,148	0.7	▲ 3,664	▲ 9.4
火災	7,580	0.2	7,112	0.2	▲ 468	▲ 6.2
水難	2,259	0.1	2,188	0.0	▲ 71	▲ 3.1
自然災害	346	0.0	275	0.0	▲ 71	▲ 20.5
その他	465,023	9.5	452,851	9.7	▲ 12,172	▲ 2.6
合計	4,902,753	100.0	4,678,636	100.0	▲ 224,117	▲ 4.6

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第17図 救急自動車による事故種別出場件数構成比の推移



(注) 各年とも1月から12月までの件数に基づいた割合を示す。

救急自動車による全出場件数のうち、急病と交通事故及び一般負傷の全件数に対する割合を地域別にみると、大都市においては、出場件数178万2,745件のうち、急病が62.6%(111万5,125件)、交通事故が10.2%(18万2,596件)及び一般負傷が14.6%(26万209件)であり、その他の市町村では、出場件数331万4,349件のうち急病が60.0%(198万7,298件)、交通事故11.3%(37万3,884件)及び一般負傷が13.2%(43万7,705件)となっており、大都市、その他の市町村ともに急病の割合が高くなっている。(第18表及び第19表参照)

**第18表 救急自動車による全出場件数に対する急病と交通事故の占める割合**

区分 年	大 都 市									
	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他 ( 左 記 以 外 )		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成13年	840,466	58.5	205,207	14.3	192,277	13.4	198,066	13.8	1,436,016	100.0
平成14年	908,102	59.4	208,007	13.6	203,549	13.3	209,374	13.7	1,529,032	100.0
平成15年	972,382	60.3	205,425	12.7	216,789	13.5	217,222	13.5	1,611,818	100.0
平成16年	1,010,583	60.8	205,275	12.3	226,185	13.6	220,395	13.3	1,662,438	100.0
平成17年	1,084,868	62.0	203,794	11.6	240,784	13.7	221,630	12.7	1,751,076	100.0
平成18年	1,145,922	62.3	203,861	11.1	256,921	14.0	232,547	12.6	1,839,251	100.0
平成19年	1,157,516	62.7	196,481	10.7	262,612	14.2	228,657	12.4	1,845,266	100.0
平成20年	1,115,125	62.6	182,596	10.2	260,209	14.6	224,815	12.6	1,782,745	100.0

区分 年	そ の 他 の 市 町 村									
	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他 ( 左 記 以 外 )		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成13年	1,638,345	55.3	482,309	16.3	365,015	12.3	475,842	16.1	2,961,511	100.0
平成14年	1,702,710	56.3	462,691	15.3	372,660	12.3	488,788	16.1	3,026,849	100.0
平成15年	1,847,238	57.4	457,117	14.2	398,295	12.4	516,345	16.0	3,218,995	100.0
平成16年	1,942,888	57.7	462,653	13.7	422,341	12.6	538,788	16.0	3,366,670	100.0
平成17年	2,082,178	59.0	450,827	12.8	444,873	12.6	548,982	15.6	3,526,860	100.0
平成18年	2,017,900	59.4	414,862	12.2	431,228	12.7	534,475	15.7	3,398,465	100.0
平成19年	2,066,474	60.0	405,450	11.8	441,581	12.8	531,465	15.4	3,444,970	100.0
平成20年	1,987,298	60.0	373,884	11.3	437,705	13.2	515,462	15.5	3,314,349	100.0

(注) 大都市とは、政令指定都市【18都市(平成21年4月1日現在)】及び東京都特別区(事務委託団体に係わるものを含む。)をいう。以下同じ。各年とも1月から12月までの数値である。

第19表 救急自動車による人口段階別救急出場件数

(平成20年中)

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他 (左記以外)	うち転院	合計
人口段階							
単 独 実 施 市 町 村	大都市	1,115,125 (62.6)	182,596 (10.2)	260,209 (14.6)	224,815 (12.6)	114,261 (6.4)	1,782,745 (100.0)
	30万人以上	464,665 (60.5)	87,628 (11.4)	100,848 (13.2)	114,534 (14.9)	68,145 (8.9)	767,675 (100.0)
	10万人以上 30万人未満	483,881 (60.1)	94,858 (11.8)	105,859 (13.1)	120,718 (15.0)	74,550 (9.3)	805,316 (100.0)
	5万人以上 10万人未満	185,438 (60.1)	34,470 (11.2)	41,845 (13.6)	46,530 (15.1)	30,825 (10.0)	308,283 (100.0)
	5万人未満	124,182 (59.3)	21,051 (10.0)	29,334 (14.0)	34,966 (16.7)	24,946 (11.9)	209,533 (100.0)
	小計	2,373,291 (61.3)	420,603 (10.9)	538,095 (13.9)	541,563 (13.9)	312,727 (8.1)	3,873,552 (100.0)
	消 防 事 務 組 合	30万人以上	135,314 (59.9)	27,991 (12.4)	28,101 (12.4)	34,517 (15.3)	21,927 (9.7)
10万人以上 30万人未満	369,284 (59.8)	71,723 (11.6)	79,161 (12.8)	97,732 (15.8)	65,990 (10.7)	617,900 (100.0)	
5万人以上 10万人未満	161,751 (59.8)	26,504 (9.8)	37,238 (13.8)	44,992 (16.6)	32,223 (11.9)	270,485 (100.0)	
5万人未満	62,783 (57.5)	9,659 (8.8)	15,319 (14.0)	21,473 (19.7)	15,871 (14.5)	109,234 (100.0)	
小計	729,132 (59.6)	135,877 (11.1)	159,819 (13.1)	198,714 (16.2)	136,011 (11.1)	1,223,542 (100.0)	
合 計	3,102,423 (60.9)	556,480 (10.9)	697,914 (13.7)	740,277 (14.5)	448,738 (8.8)	5,097,094 (100.0)	

(注) 1 ( )内は、構成比(単位：%)を示す。

2 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

年齢区分別事故種別搬送人員の状況は、第20表のとおりである。  
 高齢者は、平成17年国勢調査の人口割合20.2%に対して、搬送人員の割合では48.3%と高い割合を占め、高齢者11.4人に1人が搬送されていることとなり、全人口で算定した場合の27人に1人と比較して2.4倍となっている。

**第20表 救急自動車による年齢区分別事故種別搬送人員の状況**

(平成20年中)

事故種別 年齢区分	急病	交通事故	一般負傷	その他 (左記以外)	合計	(参考) 平成17年度 国勢調査人口 (構成比)
新生児 (構成比:%)	2,075 (0.1)	84 (0.0)	482 (0.1)	11,069 (1.8)	13,710 (0.3)	7,940,800 (6.2)
乳幼児 (構成比:%)	137,774 (4.9)	19,766 (3.5)	64,851 (10.1)	15,998 (2.5)	238,389 (5.1)	13,401,146 (10.5)
少年 (構成比:%)	66,253 (2.3)	63,657 (11.2)	32,715 (5.0)	30,824 (4.9)	193,449 (4.1)	80,271,702 (63.1)
成人 (構成比:%)	1,114,829 (39.3)	383,470 (67.2)	193,552 (30.1)	283,621 (45.0)	1,975,472 (42.2)	25,672,005 (20.2)
高齢者 (構成比:%)	1,513,908 (53.4)	103,358 (18.1)	352,091 (54.7)	288,259 (45.8)	2,257,616 (48.3)	127,285,653 (100.0)
合計 (構成比:%)	2,834,839 (100.0)	570,335 (100.0)	643,691 (100.0)	629,771 (100.0)	4,678,636 (100.0)	

(注) 1 年齢区分は、次によっている。(以下同じ)

- (1) 新生児 生後28日未満の者
- (2) 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- (3) 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- (4) 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- (5) 高齢者 満65歳以上の者

2 本表には、平成17年国勢調査人口中の年齢不詳482,341人は、含まれていない。

事故種別ごとに曜日別の救急自動車による救急出場件数及び搬送人員数をみると、交通事故は金曜日及び土曜日、一般負傷は土曜日及び日曜日に多くなっている。

(第21の1表及び第21の2表参照)

第21の1表 救急自動車による事故種別曜日別出場件数

(平成20年中)

区分 曜日	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		うち転院搬送		合計	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
月曜	460,369	14.9	79,678	14.3	98,044	14.0	113,246	15.3	73,223	16.3	751,337	14.7
火曜	441,580	14.2	80,894	14.5	96,034	13.8	110,702	14.9	71,127	15.8	729,210	14.3
水曜	437,617	14.1	81,118	14.6	94,969	13.7	109,644	14.8	70,074	15.6	723,348	14.2
木曜	425,198	13.7	78,621	14.1	92,272	13.2	104,811	14.2	66,279	14.8	700,902	13.8
金曜	434,521	14.0	83,921	15.1	96,474	13.8	116,197	15.7	76,196	17.0	731,113	14.4
土曜	443,630	14.3	82,645	14.9	108,225	15.5	101,317	13.7	56,104	12.5	735,817	14.4
日曜	459,508	14.8	69,603	12.5	111,896	16.0	84,360	11.4	35,735	8.0	725,367	14.2
合計	3,102,423	100.0	556,480	100.0	697,914	100.0	740,277	100.0	448,738	100.0	5,097,094	100.0

第21の2表 救急自動車による事故種別曜日別搬送人員

(平成20年中)

区分 曜日	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		合計	
	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)
月曜	422,544	14.9	81,233	14.2	90,870	14.1	97,760	15.5	692,407	14.8
火曜	404,593	14.3	82,093	14.4	88,621	13.8	95,019	15.1	670,326	14.3
水曜	400,808	14.1	81,936	14.4	87,690	13.6	93,881	14.9	664,315	14.2
木曜	389,624	13.8	79,706	14.0	85,072	13.2	89,792	14.3	644,194	13.8
金曜	396,870	14.0	84,876	14.9	88,695	13.8	100,465	16.0	670,906	14.3
土曜	402,644	14.2	86,118	15.1	99,514	15.5	84,715	13.4	672,991	14.4
日曜	417,756	14.7	74,373	13.0	103,229	16.0	68,139	10.8	663,497	14.2
合計	2,834,839	100.0	570,335	100.0	643,691	100.0	629,771	100.0	4,678,636	100.0

事故種別ごとに月別の救急自動車による救急出場件数及び搬送人員数を見ると、急病は1月及び12月に多く、交通事故、一般負傷は12月に多くなっている。  
(第22の1表及び第22の2表参照)

第22の1表 救急自動車による事故種別月別出場件数

(平成20年中)

区分 月	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		うち転院搬送		合計	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
1月	291,813	9.4	40,927	7.3	60,834	8.7	60,937	8.2	39,770	8.9	454,511	8.9
2月	264,525	8.5	41,455	7.4	57,821	8.3	60,749	8.2	39,567	8.8	424,550	8.3
3月	263,071	8.5	45,098	8.1	56,680	8.1	63,578	8.6	39,627	8.8	428,427	8.4
4月	244,819	7.9	45,373	8.2	55,437	7.9	61,465	8.3	37,814	8.4	407,094	8.0
5月	245,776	7.9	46,194	8.3	55,181	7.9	61,376	8.3	36,587	8.1	408,527	8.0
6月	234,013	7.5	44,171	7.9	52,677	7.6	60,017	8.1	35,044	7.8	390,878	7.7
7月	271,637	8.7	50,427	9.1	57,794	8.3	64,822	8.8	36,718	8.2	444,680	8.7
8月	265,550	8.6	47,483	8.5	59,603	8.5	61,569	8.3	35,069	7.8	434,205	8.5
9月	235,802	7.7	46,068	8.3	55,211	7.9	59,614	8.1	34,370	7.7	396,695	7.8
10月	248,513	8.0	49,335	8.9	60,544	8.7	63,025	8.5	37,545	8.4	421,417	8.3
11月	253,281	8.2	47,756	8.6	59,774	8.6	59,156	8.0	36,324	8.1	419,967	8.2
12月	283,623	9.1	52,193	9.4	66,358	9.5	63,969	8.6	40,303	9.0	466,143	9.2
合計	3,102,423	100.0	556,480	100.0	697,914	100.0	740,277	100.0	448,738	100.0	5,097,094	100.0

第22の2表 救急自動車による事故種別月別搬送人員

(平成20年中)

区分 月	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		合計	
	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)
1月	267,090	9.4	42,433	7.4	56,075	8.7	52,228	8.3	417,826	8.9
2月	241,016	8.5	42,398	7.4	53,138	8.3	52,134	8.3	388,686	8.3
3月	240,012	8.5	46,370	8.1	52,123	8.1	54,327	8.6	392,832	8.4
4月	223,874	7.9	46,502	8.1	51,069	7.9	52,485	8.3	373,930	8.0
5月	224,995	7.9	47,739	8.4	51,065	7.9	52,149	8.3	375,948	8.0
6月	214,162	7.6	44,968	7.9	48,622	7.6	51,036	8.1	358,788	7.7
7月	248,413	8.8	51,675	9.1	53,592	8.3	54,818	8.7	408,498	8.7
8月	243,111	8.6	49,654	8.7	55,138	8.6	51,480	8.2	399,383	8.6
9月	216,140	7.6	47,128	8.3	51,245	8.0	50,602	8.1	365,115	7.8
10月	227,538	8.0	50,013	8.8	55,886	8.7	53,650	8.5	387,087	8.3
11月	231,019	8.1	48,662	8.5	55,007	8.5	50,540	8.0	385,228	8.2
12月	257,469	9.1	52,793	9.3	60,731	9.4	54,322	8.6	425,315	9.1
合計	2,834,839	100.0	570,335	100.0	643,691	100.0	629,771	100.0	4,678,636	100.0

救急自動車による搬送人員467万8,636人の住所について、出場した救急隊の所属消防本部管内管外別の割合を示したのが第23表であり、410万4,592人(87.7%)が出場した救急隊の所属消防本部の管轄内に住所を有する者である。

救急自動車による発生場所別搬送人員の割合を示したものが第24図であり、住宅内で発生した割合が半数を超えている(54.4%)。

第23表 救急自動車による管内管外別搬送人員の状況

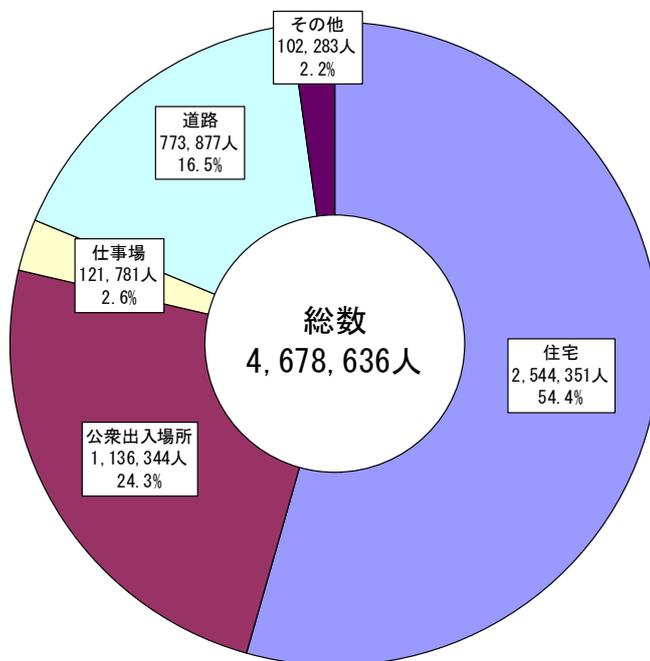
(平成20年中)

区分	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他 (左記以外)	合計
管内に住所を有する者 (構成比:%)		2,590,305 (91.4)	435,538 (76.4)	571,953 (88.9)	506,796 (80.5)	4,104,592 (87.7)
管外に住所を有する者 (構成比:%)		219,759 (7.7)	131,558 (23.1)	66,376 (10.3)	118,962 (18.9)	536,655 (11.5)
その他 (構成比:%)		24,775 (0.9)	3,239 (0.5)	5,362 (0.8)	4,013 (0.6)	37,389 (0.8)
合計 (構成比:%)		2,834,839 (100.0)	570,335 (100.0)	643,691 (100.0)	629,771 (100.0)	4,678,636 (100.0)

(注) 「その他」とは、外国人旅行者(外国人のうち日本に住所を有している者を除く外国人)、または住所が判明しない者等をいう。

第24図 救急自動車による発生場所別搬送人員

(平成20年中)



### 3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況

平成20年中における救急自動車による搬送人員467万8,636人について、医療機関等への搬送人員の状況を示したのが第25表である。医療機関に搬送された者467万3,229人について、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づく告示の有無ごとに開設者別搬送人員割合を示したのが第26図であり、開設者ごとに告示・非告示別に搬送人員割合を示したのが第27図である。(別表6参照)

第25表 救急自動車による医療機関種別搬送人員の状況

(平成20年中 単位：人)

		告示	(うち管外)	非告示	(うち管外)	合計	(うち管外)
医療機関	国立	288,000	52,960	16,047	6,937	304,047	59,897
	公立	1,022,092	156,115	73,980	16,352	1,096,072	172,467
	公的	577,435	110,133	16,659	3,918	594,094	114,051
	私的病院	2,296,183	362,205	234,975	65,179	2,531,158	427,384
	私的診療所	37,005	3,059	110,853	11,336	147,858	14,395
	計	4,220,715	684,472	452,514	103,722	4,673,229	788,194
その他の場所	接骨院等	—	—	108	24	108	24
	その他	—	—	5,299	1,470	5,299	1,470
	計	—	—	5,407	1,494	5,407	1,494
合計		4,220,715	684,472	457,921	105,216	4,678,636	789,688

(注) 1 医療機関の分類は次により記載した。

- (1) 「国立」とは、開設者が国(国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、独立行政法人国立病院機構等を含む。)であるもの。
- (2) 「公立」とは、開設者が都道府県、市町村及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条第1項に規定する地方自治体の組合であるもの。
- (3) 「公的」とは開設者が次のものであるもの。
  - a 普通国民健康保険組合
  - b 日本赤十字社
  - c 社会福祉法人恩賜財団済生会
  - d 全国厚生農業協同組合の会員である厚生(医療)農業協同組合連合会
  - e 社会福祉法人北海道社会事業協会

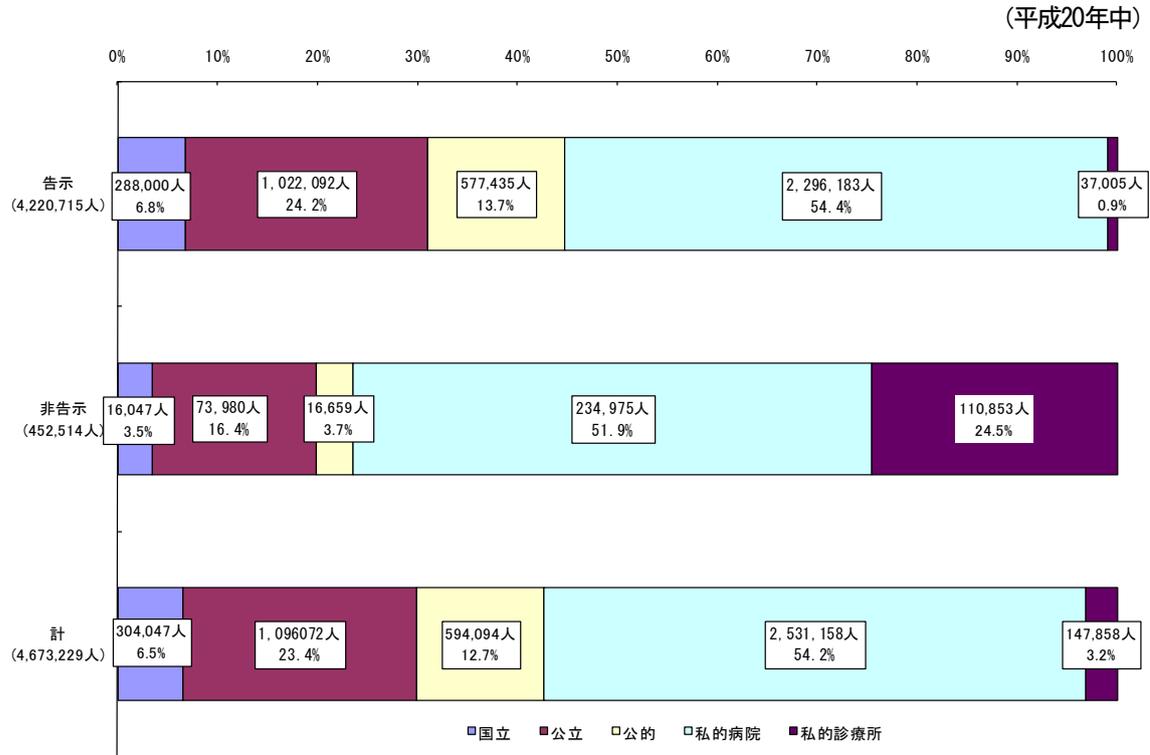
2 医療機関以外の場所へ搬送した場合は、「その他の場所」の欄に、その搬送人員を記載した。

3 「その他の場所」へ搬送した場合で搬送先があんま、はり、灸、接骨院及び助産所の場合は「接骨院等」の欄に、その他の場合は「その他」の欄に、その搬送人員を記載した。

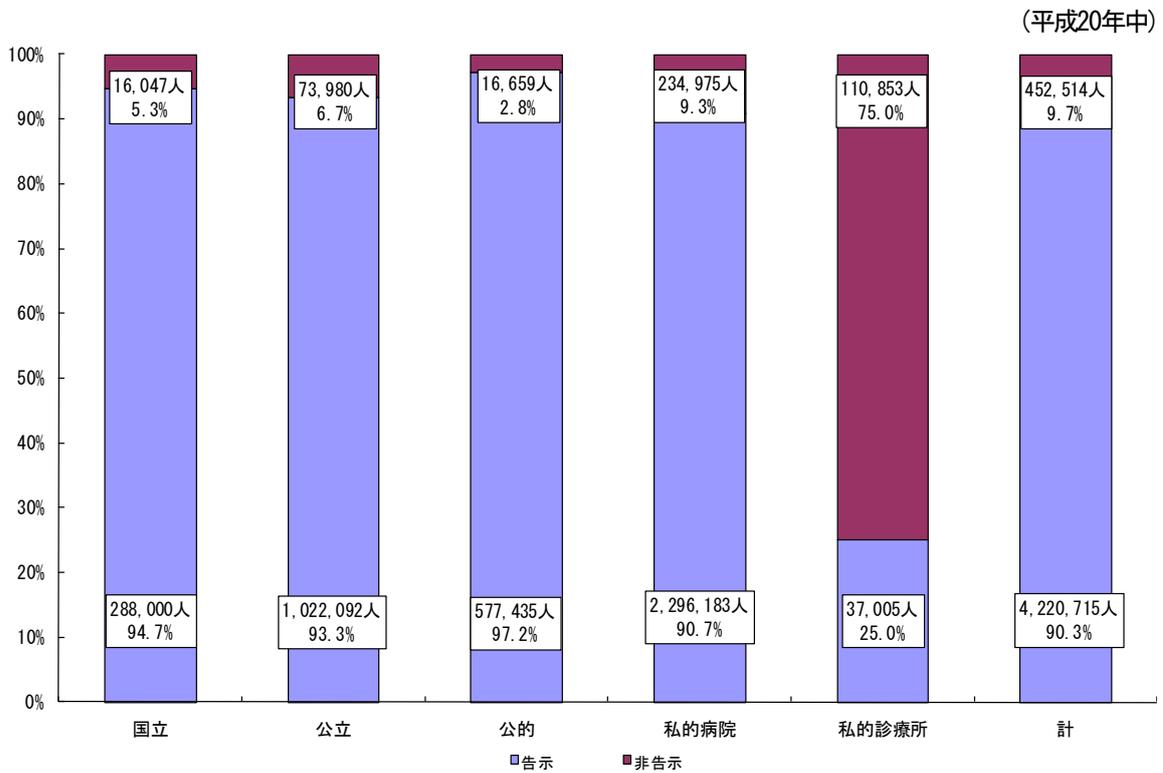
4 医療機関の区分は、傷病者を医療機関に収容した時点における区分によるものとした。

5 一つの搬送事例につき、傷病者を2以上の医療機関等へ搬送した場合は、収容された最終の医療機関等について記載した。

第26図 告示・非告示別の開設者別搬送人員割合



第27図 開設者別の告示・非告示別搬送人員割合



救急自動車による搬送人員467万8,636人のうち、78万9,688人(16.9%)が、出場した救急隊が所属する消防本部の管轄外の医療機関等に搬送されている。これを人口段階別にみると、単独、組合の別にかかわらず、人口段階が小さくなるほど管外搬送率が高くなる傾向が顕著であり、単独消防本部では大都市の平均が4.8%となっているのに対し、人口5万未満では46.9%となっている。(第28表参照)

第28表 救急自動車による人口段階別管外搬送状況

(平成20年中)

人口段階		搬送人員		
		搬送人員	うち管外搬送人員	管外搬送率
単独実施市町村	大都市	1,581,073	76,001	4.8%
	30万人以上	700,128	83,678	12.0%
	10万人以上30万人未満	750,041	143,181	19.1%
	5万人以上10万人未満	291,723	107,133	36.7%
	5万人未満	200,544	93,992	46.9%
	計	3,523,509	503,985	14.3%
消防事務組合	30万人以上	210,743	17,556	8.3%
	10万人以上30万人未満	583,181	138,103	23.7%
	5万人以上10万人未満	256,366	90,021	35.1%
	5万人未満	104,837	40,023	38.2%
	計	1,155,127	285,703	24.7%
合 計		4,678,636	789,688	16.9%

(注) 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

#### 4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

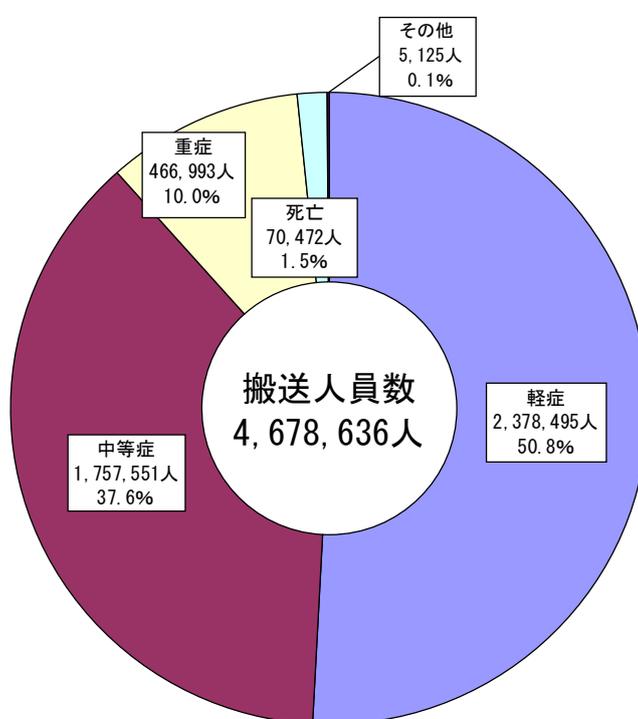
平成20年中の救急自動車による搬送人員467万8,636人について、傷病程度別搬送状況を示したのが第29図であり、事故種別ごとに傷病程度の状況を示したのが第31表である。事故種別ごとに軽症者の占める割合の推移をみると、交通事故に占める軽症者の割合が高くなっている。（第30表・第31表参照）

なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要はないが、通院による治療が必要な者は軽症者として分類されている。

また、各年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況は第32表のとおりである。

第29図 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

(平成20年中)



(注) 傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次のように分類した。

- (1) 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。
- (2) 重症とは、傷病程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。
- (3) 中等症とは、傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。
- (4) 軽症とは、傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。
- (5) その他とは、医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したものをいう。

第30表 救急自動車による事故種別軽症者割合の推移

(単位：%)

事故種別	年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
	軽症者の割合 (単位：%)		51.2	51.3	51.6	52.1	52.0	51.7
	急病	47.9	48.4	48.9	49.8	50.1	49.9	49.1
	交通事故	77.0	77.4	78.0	78.6	78.9	78.7	78.6
	一般負傷	62.7	62.8	63.0	63.1	63.0	62.4	61.7
	その他	22.9	23.1	23.4	23.2	23.4	23.2	22.3

(注) 各年の数値は1月から12月までの数値に基づく割合である。

第31表 事故種別の傷病程度別搬送人員の状況

(平成20年中)

事故種別 程度	急病		交通事故		一般負傷		その他(左記以外)		合計		
		人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
大 都 市	死亡	10,697	(1.1)	363	(0.2)	890	(0.4)	1,990	(1.1)	13,940	(0.9)
	重症	68,195	(6.8)	4,315	(2.4)	8,615	(3.7)	25,408	(14.4)	106,533	(6.7)
	中等症	382,106	(38.4)	24,349	(13.8)	64,854	(27.9)	99,584	(56.5)	570,893	(36.1)
	軽症	534,023	(53.6)	147,863	(83.5)	157,743	(67.9)	48,875	(27.8)	888,504	(56.2)
	その他	564	(0.1)	93	(0.1)	256	(0.1)	290	(0.2)	1,203	(0.1)
	計	995,585	(100.0)	176,983	(100.0)	232,358	(100.0)	176,147	(100.0)	1,581,073	(100.0)
そ の 他 の 市 町 村	死亡	43,552	(2.3)	2,386	(0.6)	4,101	(1.0)	6,493	(1.4)	56,532	(1.8)
	重症	191,057	(10.4)	18,756	(4.8)	42,133	(10.3)	108,514	(23.9)	360,460	(11.7)
	中等症	744,723	(40.5)	71,438	(18.2)	125,198	(30.4)	245,299	(54.1)	1,186,658	(38.3)
	軽症	858,541	(46.7)	300,239	(76.3)	239,496	(58.2)	91,715	(20.2)	1,489,991	(48.1)
	その他	1,381	(0.1)	533	(0.1)	405	(0.1)	1,603	(0.4)	3,922	(0.1)
	計	1,839,254	(100.0)	393,352	(100.0)	411,333	(100.0)	453,624	(100.0)	3,097,563	(100.0)
全 体	死亡	54,249	(1.9)	2,749	(0.5)	4,991	(0.8)	8,483	(1.3)	70,472	(1.5)
	重症	259,252	(9.1)	23,071	(4.0)	50,748	(7.9)	133,922	(21.3)	466,993	(10.0)
	中等症	1,126,829	(39.8)	95,787	(16.8)	190,052	(29.5)	344,883	(54.8)	1,757,551	(37.6)
	軽症	1,392,564	(49.1)	448,102	(78.6)	397,239	(61.7)	140,590	(22.3)	2,378,495	(50.8)
	その他	1,945	(0.1)	626	(0.1)	661	(0.1)	1,893	(0.3)	5,125	(0.1)
	合計	2,834,839	(100.0)	570,335	(100.0)	643,691	(100.0)	629,771	(100.0)	4,678,636	(100.0)

(注) ( )内は、事故種別ごとの構成比(単位：%)を示す。

第32表 救急自動車による年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

(平成20年中)

年齢区分 程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	86 (0.6)	527 (0.2)	328 (0.2)	16,269 (0.8)	53,262 (2.4)	70,472 (1.5)
重症	2,598 (19.0)	4,139 (1.8)	4,956 (2.6)	129,087 (6.5)	326,213 (14.4)	466,993 (10.0)
中等症	8,945 (65.2)	44,629 (18.7)	40,810 (21.1)	598,448 (30.3)	1,064,719 (47.2)	1,757,551 (37.6)
軽症	1,942 (14.2)	188,803 (79.2)	147,152 (76.0)	1,229,406 (62.3)	811,192 (35.9)	2,378,495 (50.8)
その他	139 (1.0)	291 (0.1)	203 (0.1)	2,262 (0.1)	2,230 (0.1)	5,125 (0.1)
合計	13,710 (100.0)	238,389 (100.0)	193,449 (100.0)	1,975,472 (100.0)	2,257,616 (100.0)	4,678,636 (100.0)

(注) ( )内は年齢区分別の構成比(単位：%)を示す。

## 5 救急自動車による急病の搬送人員の状況

平成20年中の救急自動車による急病の搬送人員283万4,839人の疾病分類別、年齢区分別、傷病程度別の状況を示したのが第33表、第34表及び第35表である。これによると、疾病分類別では脳疾患、心疾患等を含む循環器系が多く56万5,279人(19.9%)となっている。特に高齢者では、その割合が高くなっており26.9%を占めている。(第33表参照)

また、傷病程度でみると中等症以上の割合は、50.8%となっているが、高齢者では64.2%と高くなっている。(第35表参照)

第33表 救急自動車による急病の年齢区別の疾病分類別搬送人員の状況

(平成20年中)

年齢区分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
分類項目							
循環器系	脳疾患	40 (1.9)	3,019 (2.2)	2,757 (4.2)	81,776 (7.3)	214,788 (14.2)	302,380 (10.7)
	心疾患等	25 (1.2)	410 (0.3)	817 (1.2)	69,629 (6.3)	192,018 (12.7)	262,899 (9.3)
消化器系		77 (3.7)	6,363 (4.6)	7,188 (10.9)	145,208 (13.0)	137,099 (9.0)	295,935 (10.4)
呼吸器系		200 (9.6)	17,148 (12.5)	7,135 (10.8)	63,673 (5.7)	167,823 (11.1)	255,979 (9.0)
精神系		8 (0.4)	420 (0.3)	5,376 (8.1)	107,353 (9.6)	19,093 (1.3)	132,250 (4.7)
感覚器系		62 (3.0)	9,368 (6.8)	7,448 (11.2)	61,273 (5.5)	47,095 (3.1)	125,246 (4.4)
泌尿器系		4 (0.2)	219 (0.2)	895 (1.4)	56,558 (5.1)	37,607 (2.5)	95,283 (3.4)
新生物		2 (0.1)	49 (0.0)	83 (0.1)	13,938 (1.3)	35,001 (2.3)	49,073 (1.7)
その他		823 (39.7)	28,697 (20.8)	12,746 (19.2)	199,742 (17.9)	245,457 (16.2)	487,465 (17.2)
症状・徴候・診断名不明確の状態		834 (40.2)	72,081 (52.3)	21,808 (32.9)	315,679 (28.3)	417,927 (27.6)	828,329 (29.2)
合計		2,075 (100.0)	137,774 (100.0)	66,253 (100.0)	1,114,829 (100.0)	1,513,908 (100.0)	2,834,839 (100.0)

(注) 1 急病の疾病分類とは、急病に係るものについて初診時の医師の診断に基づく傷病名をWHO(世界保健機関)で定める国際疾病分類(ICD)により分類したものである。

- (1) 「脳疾患」とは「IX循環器系の疾患」のうち「a-0904脳梗塞」及び「a-0905その他の脳疾患」をいう。
- (2) 「心疾患等」とは「IX循環器系の疾患」のうち「a-0901高血圧性疾患」から「a-0903その他の心疾患」まで、及び「a-0906その他循環器系の疾患」までをいう。
- (3) 「消化器系」とは、「XI消化器系の疾患」をいう。
- (4) 「呼吸器系」とは、「X呼吸器系の疾患」をいう。
- (5) 「精神系」とは、「V精神及び行動の傷害」をいう。
- (6) 「感覚器系」とは、「VI神経系の疾患」、「VIII眼及び付属器の疾患」、「VIII耳及び乳様突起の疾患」をいう。
- (7) 「泌尿器系」とは、「XIV腎尿路生殖器系の疾患」をいう。
- (8) 「新生物」とは、「II新生物」をいう。
- (9) 「症状・徴候・診断名不明確の状態」とは、「I・III・IV・XII・XIII・XV・XVI・XVII・XVIII・XIX・XX・XXI・XXII」に分類されるものおよび医療機関以外に搬送されたものをいう。なお「〇の疑い」はすべてその疾患分類により分類している。

2 ( )内は年齢区別の構成比(単位:%)を示す。

第34表 救急自動車による急病の傷病程度別の疾病分類別搬送人員の状況

(平成20年中)

程度		死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
分類項目							
循環器系	脳疾患	2,369 (4.4)	76,613 (29.6)	159,708 (14.2)	63,690 (4.6)	0 (0.0)	302,380 (10.7)
	心疾患等	21,638 (39.9)	50,530 (19.5)	110,134 (9.8)	80,597 (5.8)	0 (0.0)	262,899 (9.3)
消化器系		880 (1.6)	17,964 (6.9)	138,156 (12.3)	138,935 (10.0)	0 (0.0)	295,935 (10.4)
呼吸器系		2,745 (5.1)	30,281 (11.7)	128,560 (11.4)	94,393 (6.8)	0 (0.0)	255,979 (9.0)
精神系		19 (0.0)	1,726 (0.7)	26,075 (2.3)	104,430 (7.4)	0 (0.0)	132,250 (4.7)
感覚器系		82 (0.2)	2,370 (0.9)	38,668 (3.4)	84,126 (6.0)	0 (0.0)	125,246 (4.4)
泌尿器系		237 (0.4)	3,342 (1.3)	33,209 (2.9)	58,495 (4.2)	0 (0.0)	95,283 (3.4)
新生物		2,102 (3.9)	13,594 (5.2)	28,130 (2.5)	5,247 (0.4)	0 (0.0)	49,073 (1.7)
その他		5,815 (10.7)	20,611 (7.9)	184,121 (16.3)	276,918 (19.9)	0 (0.0)	487,465 (17.2)
症状・徴候・診断名不明確の状態		18,362 (33.8)	42,221 (16.3)	280,068 (24.9)	485,733 (34.9)	1,945 (100.0)	828,329 (29.2)
合計		54,249 (100.0)	259,252 (100.0)	1,126,829 (100.0)	1,392,564 (100.0)	1,945 (100.0)	2,834,839 (100.0)

(注) ( )内は構成比(単位：%)を示す。

第35表 救急自動車による急病に係る年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

(平成20年中)

年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
程度						
死亡	66 (3.2)	366 (0.3)	105 (0.2)	9,265 (0.8)	44,447 (2.9)	54,249 (1.9)
重症	107 (5.2)	1,330 (1.0)	749 (1.1)	62,907 (5.6)	194,159 (12.8)	259,252 (9.1)
中等症	831 (40.0)	27,106 (19.7)	14,775 (22.3)	350,616 (31.5)	733,501 (48.5)	1,126,829 (39.8)
軽症	1,060 (51.1)	108,911 (79.0)	50,581 (76.3)	691,194 (62.0)	540,818 (35.7)	1,392,564 (49.1)
その他	11 (0.5)	61 (0.0)	43 (0.1)	847 (0.1)	983 (0.1)	1,945 (0.1)
合計	2,075 (100.0)	137,774 (100.0)	66,253 (100.0)	1,114,829 (100.0)	1,513,908 (100.0)	2,834,839 (100.0)

(注) ( )内は構成比(単位：%)を示す。

## 6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員の状況

### (1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況

平成20年中の救急自動車による救急出場件数509万7,094件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の救急出場件数の状況を示したのが第36表及び第37図である。これによると最も多いのが5分以上10分未満の331万6,155件で全体の65.1%を占めている。

（別表7の1及び別表7の2参照）

**第36表 救急自動車による現場到着所要時間別事故種別出場件数の状況**

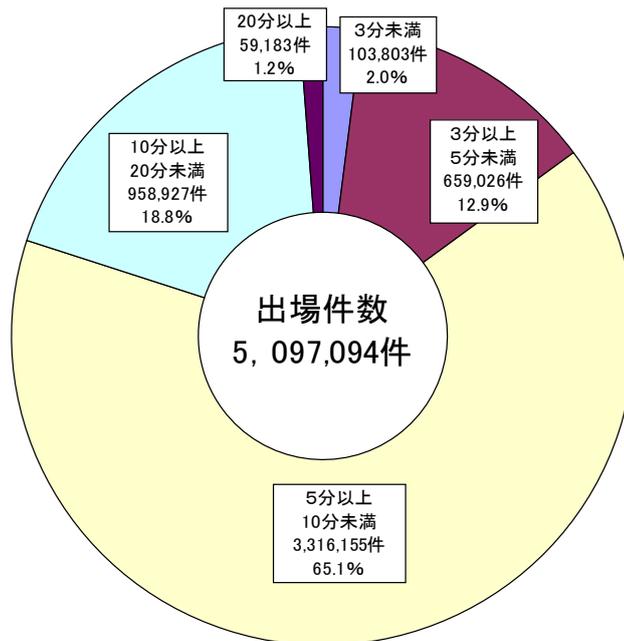
（平成20年中）

現場到着 所要時間		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均(分)
事故種別		103,803 (2.0)	659,026 (12.9)	3,316,155 (65.1)	958,927 (18.8)	59,183 (1.2)	5,097,094 (100.0)	7.7
件 数	急病	53,128 (1.7)	368,134 (11.9)	2,058,081 (66.3)	593,520 (19.1)	29,560 (1.0)	3,102,423 (100.0)	7.7
	交通事故	11,899 (2.1)	76,198 (13.7)	350,416 (63.0)	107,821 (19.4)	10,146 (1.8)	556,480 (100.0)	7.8
	一般負傷	13,174 (1.9)	84,023 (12.0)	454,479 (65.1)	136,645 (19.6)	9,593 (1.4)	697,914 (100.0)	7.8
	その他	25,602 (3.5)	130,671 (17.7)	453,179 (61.2)	120,941 (16.3)	9,884 (1.3)	740,277 (100.0)	7.3

（注）（ ）内は構成比(単位：%)を示す。

**第37図 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況**

（平成20年中）



(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

平成20年中の救急自動車による搬送人員467万8,636人について、収容所要時間別(救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別)の搬送人員の状況を示したのが第38表及び第39図である。これによると最も多いのが30分以上60分未満の223万4,902人で全体の47.7%を占めている。(別表8の1及び別表8の2参照)

第38表 救急自動車による収容所要時間別事故種別搬送人員の状況

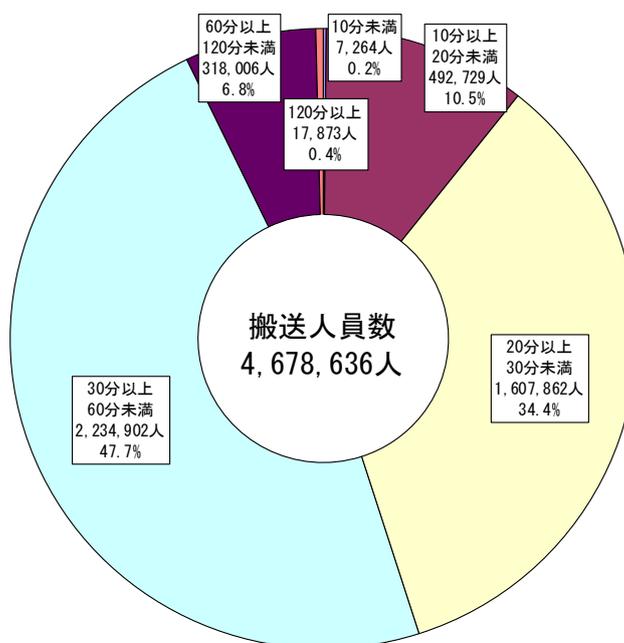
(平成20年中)

事故種別	収容所要時間						合計	平均(分)
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以上		
搬送人員	7,264 (0.2)	492,729 (10.5)	1,607,862 (34.4)	2,234,902 (47.7)	318,006 (6.8)	17,873 (0.4)	4,678,636 (100.0)	35.0
急病	3,791 (0.1)	269,750 (9.5)	989,050 (34.9)	1,387,979 (49.0)	174,820 (6.2)	9,449 (0.3)	2,834,839 (100.0)	34.8
交通事故	893 (0.2)	73,060 (12.8)	203,934 (35.7)	257,036 (45.1)	33,730 (5.9)	1,682 (0.3)	570,335 (100.0)	33.8
一般負傷	1,069 (0.2)	63,364 (9.8)	210,599 (32.7)	312,037 (48.5)	53,448 (8.3)	3,174 (0.5)	643,691 (100.0)	36.3
その他 (上記以外)	1,511 (0.2)	86,555 (13.8)	204,279 (32.4)	277,850 (44.1)	56,008 (8.9)	3,568 (0.6)	629,771 (100.0)	35.7

(注) ( )内は構成比(単位:%)を示す。

第39図 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

(平成20年中)



## 7 救急自動車による転送の状況

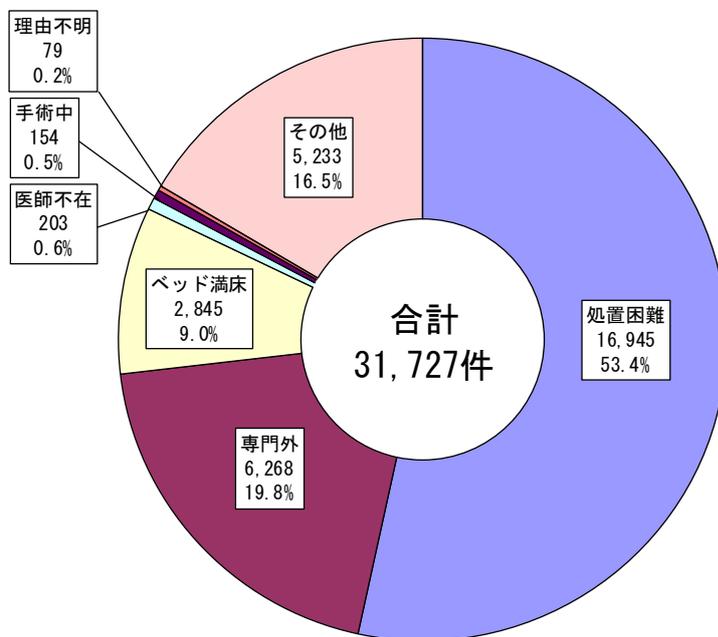
「転送」とは、傷病者を搬送した医療機関が収容不能であったため同一救急隊が引き続いて同一傷病者を他の医療機関に搬送した場合をいう。平成20年中の救急自動車による搬送人員467万8,636人のうち、3万1,475人(0.7%)が何らかの理由により1回以上転送されている。

1回以上転送された者3万1,475人(転送回数3万1,727回)について、転送されたつど医療機関側において収容できなかった理由を示したのが第40図である。

また転送者数の推移を見ると、平成20年中の全搬送人員のうち0.7%の傷病者が1回以上転送されているが、ここ数年その割合は横ばいである。

第40図 救急自動車による転送理由の状況

(平成20年中)



(注) 1件の事故で2名以上転送した場合は、搬送人員ごとにその転送理由を記載している。したがって、1件の事故で2名を転送した場合は、その理由が同じであっても、転送件数(理由)は2件となっている。

第41表 転送者数と全搬送人員数に占める割合の推移

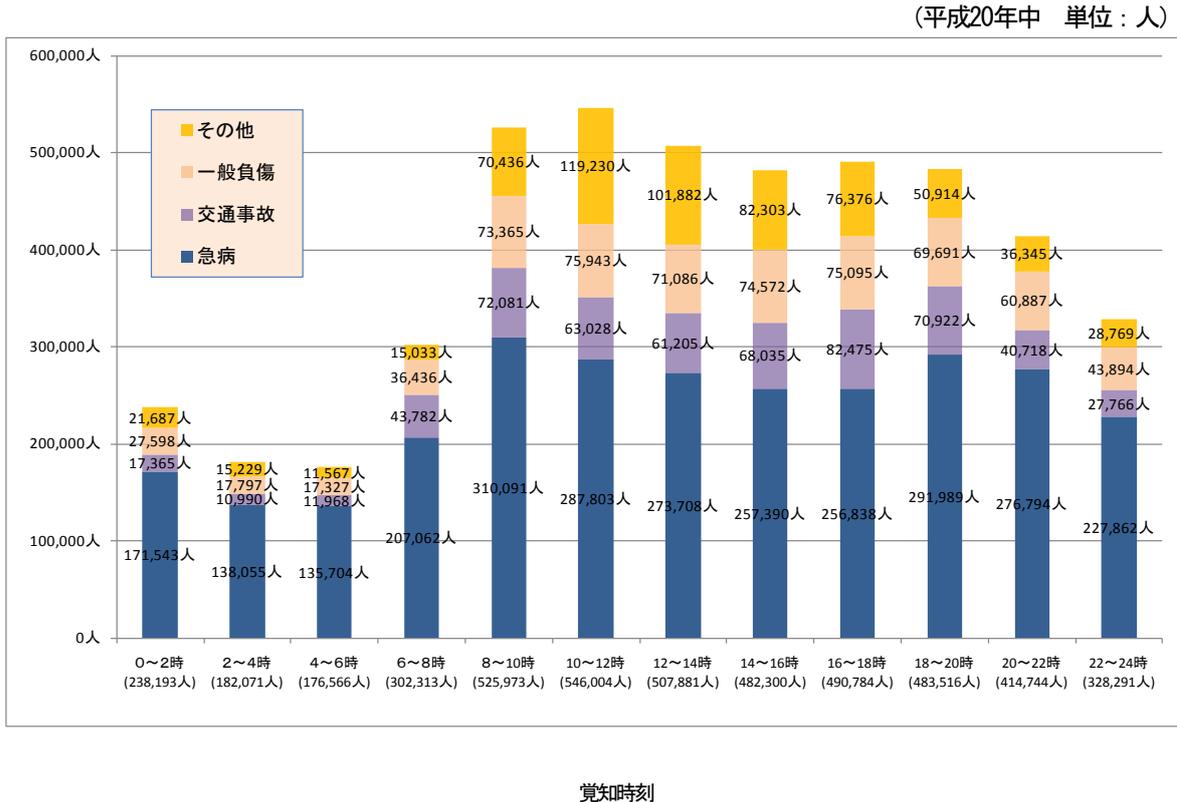
区分	年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
転送者数		33,901	33,708	35,122	33,232	36,202	31,475
搬送人員数に占める 転送者数の割合(%)		0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
対前年増減数 (増減率%)		▲1,156 (▲3.3)	▲193 (▲0.6)	1,414 (4.2)	▲1,890 (▲5.4)	2,970 (8.9)	▲4,727 (▲13.1)

(注) 各年とも1月から12月までの数値と、それに基づく割合である。

## 8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況

覚知時刻による搬送人員は第42図のとおり、10時から12時までににおける搬送人員が54万6,004人と最も多く、4時から6時までが17万6,566人と最も少なくなっている。(別表9参照)

第42図 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況



## 9 医師の現場出場の状況

交通事故、急病あるいは転院搬送などにおいて救急業務を実施する場合に傷病者が重篤な状態であり、医師の指示のもとに救急活動を行う場合は少なくない。このような事態に対応するため、消防機関において、あらかじめ医師を嘱託し、又は医師に要請して現場活動を実施しているところがある。

平成20年中において医師が現場に赴いた件数は、14,422件となっており、このうち急病が6,730件(46.7%)となっている。

## 10 救急隊員の行った応急処置等の状況

救急自動車による平成20年中の搬送人員のうち、応急処置等を実施した傷病者は、全体の97.9%にあたる457万9,754人で、その実施状況を事故種別ごとに示したのが第44表であり、傷病程度別に示したものが第45表である。

応急処置等の内容をみると、いずれの種別においても血圧測定及び血中酸素飽和度測定の処置が約4分の1で行われている。加えて急病においては保温と酸素吸入及び心音・呼吸音聴取の処置が、交通事故においては固定処置が多くなっている。

平成3年8月の「救急隊員の行う応急処置等の基準」（昭和53年消防庁告示第2号）の改正により拡大された応急処置等が実施された件数は、1,131万3,432件である。（第43表参照）

**第43表 拡大された応急処置等実施件数及び特定行為件数の推移**

区 分	年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
拡大された 応急処置等件数		9,855,527	10,614,551	11,515,480	11,628,405	11,620,879	11,313,432
うち、医師による 指示を必要とする 応急処置等件数		47,135	54,383	67,129	78,490	84,316	92,777

(注) 1 拡大された応急処置等とは次のもの、及び2に掲げるものをいう。

- (1) 自動式心マッサージ
  - (2) 在宅療法の継続
  - (3) ショックパンツを使用した血圧保持等
  - (4) 血圧測定
  - (5) 聴診器を使用した心音・呼吸音聴取
  - (6) 血中酸素飽和度測定
  - (7) 心電図測定等
  - (8) 経鼻エアウェイによる気道確保
  - (9) 喉頭鏡、マギール鉗子による異物除去
- 2 医師による指示を必要とする応急処置等とは、次のものをいう。
- (1) 自動体外式除細動器による除細動(平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む)
  - (2) 静脈路確保のための輸液
  - (3) ラリングアルマスク等、器具による気道確保
  - (4) 気管挿管(救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の数値である)
  - (5) 薬剤投与【アドレナリン投与】(救急救命士が実施可能とされた平成18年4月以降の数値である)
- 3 各年とも1月から12月までの数値である。

第44表 救急隊員の行った応急処置等の状況（事故種別別による分類）

（平成20年中 単位：人）

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置等対象搬送人員		2,792,175	553,176	627,099	607,304	4,579,754
応 急 処 置 等 項 目	止血	14,974 (0.1)	29,002 (1.5)	60,273 (2.8)	18,836 (0.9)	123,085 (0.7)
	被覆	15,938 (0.2)	118,269 (6.1)	167,456 (7.8)	46,292 (2.2)	347,955 (2.1)
	固定	25,687 (0.2)	248,290 (12.7)	122,175 (5.7)	47,387 (2.2)	443,539 (2.7)
	保温	1,039,151 (10.0)	117,697 (6.0)	188,626 (8.7)	188,342 (8.8)	1,533,816 (9.2)
	酸素吸入	825,371 (8.0)	51,127 (2.6)	56,529 (2.6)	210,790 (9.9)	1,143,817 (6.9)
	人工呼吸	19,882 (0.2)	947 (0.0)	1,990 (0.1)	4,017 (0.2)	26,836 (0.2)
	胸骨圧迫	5,492 (0.1)	270 (0.0)	598 (0.0)	838 (0.0)	7,198 (0.0)
	※うち自動式心マッサージ器	461	12	46	66	585
	心肺蘇生	86,362 (0.8)	3,377 (0.2)	9,662 (0.5)	12,143 (0.6)	111,544 (0.7)
	※うち自動式心マッサージ器	1,297	28	170	190	1,685
	※在宅療法継続	19,781 (0.2)	202 (0.0)	1,324 (0.1)	11,827 (0.6)	33,134 (0.2)
	※ショックパンツ	238 (0.0)	58 (0.0)	44 (0.0)	59 (0.0)	399 (0.0)
	※血圧測定	2,544,933 (24.5)	511,184 (26.2)	549,585 (25.4)	524,635 (24.5)	4,130,337 (24.8)
	※心音・呼吸音聴取	932,482 (9.0)	164,293 (8.4)	165,794 (7.7)	138,420 (6.5)	1,400,989 (8.4)
	※血中酸素飽和度測定	2,631,508 (25.3)	524,968 (26.9)	581,280 (26.9)	566,060 (26.5)	4,303,816 (25.9)
	※心電図測定	1,027,005 (9.9)	52,304 (2.7)	74,000 (3.4)	166,767 (7.8)	1,320,076 (7.9)
	気道確保	153,531 (1.5)	6,566 (0.3)	15,589 (0.7)	23,973 (1.1)	199,659 (1.2)
	※うち経鼻エアウェイ	14,746	274	1,255	1,974	18,249
	※うち喉頭鏡、鉗子等	6,890	201	3,632	662	11,385
	※うちラリngeアルマスク等	32,952	863	3,363	3,588	40,766
※うち気管挿管	5,939	105	1,473	657	8,174	
※除細動	11,591 (0.1)	158 (0.0)	577 (0.0)	849 (0.0)	13,175 (0.1)	
※静脈路確保	18,782 (0.2)	572 (0.0)	2,344 (0.1)	2,330 (0.1)	24,028 (0.2)	
※薬剤投与	5,314 (0.1)	128 (0.0)	622 (0.0)	570 (0.0)	6,634 (0.0)	
その他の処置	996,151 (9.6)	125,198 (6.4)	161,521 (7.5)	173,217 (8.1)	1,456,087 (8.8)	
合計		10,374,173 (100.0)	1,954,610 (100.0)	2,159,989 (100.0)	2,137,352 (100.0)	16,626,124 (100.0)
拡大された応急処置等		7,253,919	1,255,350	1,385,509	1,418,654	11,313,432

第45表 救急隊員の行った応急処置等の状況（傷病程度別による分類）

（平成20年中 単位：人）

傷病程度		死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計	
応急処置等対象搬送人員		69,843人	458,839人	1,727,122人	2,319,516人	4,434人	4,579,754人	
応 急 処 置 等 項 目	止血	406 (0.1)	7,360 (0.4)	29,966 (0.5)	85,241 (1.1)	112 (0.8)	123,085 (0.7)	
	被覆	754 (0.2)	15,357 (0.8)	70,994 (1.1)	260,538 (3.4)	312 (2.2)	347,955 (2.1)	
	固定	4,550 (1.2)	48,167 (2.4)	140,437 (2.2)	249,895 (3.2)	490 (3.5)	443,539 (2.7)	
	保温	14,808 (3.9)	156,344 (7.7)	626,991 (9.6)	734,742 (9.5)	931 (6.7)	1,533,816 (9.2)	
	酸素吸入	54,851 (14.4)	279,718 (13.8)	588,380 (9.0)	219,566 (2.8)	1,302 (9.3)	1,143,817 (6.9)	
	人工呼吸	7,523 (2.0)	15,165 (0.7)	3,564 (0.1)	553 (0.0)	31 (0.2)	26,836 (0.2)	
	胸骨圧迫	3,488 (0.9)	3,526 (0.2)	132 (0.0)	49 (0.0)	3 (0.0)	7,198 (0.0)	
	※うち自動式心マッサージ器	293	276	13	3	0	585	
	心肺蘇生	63,708 (16.7)	46,968 (2.3)	720 (0.0)	98 (0.0)	50 (0.4)	111,544 (0.7)	
	※うち自動式心マッサージ器	1,216	456	10	3	0	1,685	
	※在宅療法継続	642 (0.2)	7,868 (0.4)	19,396 (0.3)	5,205 (0.1)	23 (0.2)	33,134 (0.2)	
	※ショックパンツ	12 (0.0)	57 (0.0)	168 (0.0)	160 (0.0)	2 (0.0)	399 (0.0)	
	※血圧測定	9,709 (2.5)	394,576 (19.4)	1,613,915 (24.8)	2,108,555 (27.4)	3,582 (25.6)	4,130,337 (24.8)	
	※心音・呼吸音聴取	40,928 (10.8)	161,315 (7.9)	539,643 (8.3)	658,367 (8.6)	736 (5.3)	1,400,989 (8.4)	
	※血中酸素飽和度測定	18,105 (4.8)	414,716 (20.4)	1,659,213 (25.5)	2,207,848 (28.7)	3,934 (28.1)	4,303,816 (25.9)	
	※心電図測定	60,983 (16.0)	246,183 (12.1)	591,072 (9.1)	420,690 (5.5)	1,148 (8.2)	1,320,076 (7.9)	
	気道確保	62,392 (16.4)	82,234 (4.0)	41,459 (0.6)	13,430 (0.2)	144 (1.0)	199,659 (1.2)	
	※うち経鼻エアウェイ	6,904	8,604	2,285	445	11	18,249	
	※うち喉頭鏡、鉗子等	4,694	5,202	1,091	392	6	11,385	
	※うちラリングアルマスク等	22,406	17,823	394	127	16	40,766	
	※うち気管挿管	4,497	3,542	100	32	3	8,174	
	※除細動	5,641 (1.5)	7,160 (0.3)	298 (0.0)	67 (0.0)	9 (0.1)	13,175 (0.1)	
	※静脈路確保	12,871 (3.4)	10,485 (0.5)	414 (0.0)	248 (0.0)	10 (0.1)	24,028 (0.2)	
	※薬剤投与	3,235 (0.8)	3,296 (0.2)	60 (0.0)	41 (0.0)	2 (0.0)	6,634 (0.0)	
	その他の処置	15,983 (4.2)	133,041 (6.5)	576,335 (8.9)	729,570 (9.5)	1,158 (8.3)	1,456,087 (8.8)	
	合計		380,589 (100.0)	2,033,536 (100.0)	6,503,157 (100.0)	7,694,863 (100.0)	13,979 (100.0)	16,626,124 (100.0)
	拡大された応急処置等		192,136	1,281,559	4,428,072	5,402,183	9,482	11,313,432

(注) 第44表・第45表解説

- 1 1人につき複数の応急処置等を行うこともあるため、応急処置等対象搬送人員と事故種別ごとの応急処置等の計の数とは一致しない。
- 2 ( )内は構成比を示し、単位は%である。
- 3 ※は拡大された応急処置等の項目である。
- 4 応急処置等の項目は、次により記載した。
  - (1) 止血:止血帯・包帯等による止血処置
  - (2) 被覆:創傷をガーゼ等で被覆し、包帯をする創面保護
  - (3) 固定:副子等による固定又は安静保持
  - (4) 保温:傷病者の傷病状況から体温を保持する必要がある場合に行う保温処置
  - (5) 酸素吸入:酸素吸入器による酸素吸入
  - (6) 人工呼吸:口移し又は器具等による人工呼吸
  - (7) 胸骨圧迫:胸骨圧迫による心マッサージ
  - (8) 心肺蘇生:心肺機能停止状態の傷病者に行う気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫を合わせた処置
  - (9) 自動式心マッサージ器:自動式心マッサージ器を使用した胸骨圧迫、心肺蘇生
  - (10) 在宅療法継続:在宅療法継続中の傷病者に対して、その療法維持のために行った必要な処置(安全確保等に留意し観察等を行ったことを含む)及び在宅療法に異常のあった場合に行った応急処置
  - (11) ショックパンツ:ショックパンツを使用した血圧保持(骨折肢の固定を含む)
  - (12) 血圧測定:血圧計を使用しての血圧測定
  - (13) 心音・呼吸音聴取:聴診器を使用しての心音・呼吸音の聴取
  - (14) 血中酸素飽和度測定:動脈血酸素飽和度測定器を使用しての血中酸素飽和度の測定
  - (15) 心電図測定:心電計を使用しての心電図測定及び伝送
  - (16) 気道確保:気道確保のための処置並びに口腔内の清拭及び吸引をいう。(経鼻エアウェイ、喉頭鏡・マギール鉗子等による異物除去法、救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリングアルマスク等を使用しての気道確保については内数として記載)
  - (17) 気管挿管:救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、気管チューブを用いて行う気道確保をいう。
  - (18) 除細動:救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、自動体外式除細動器による除細動
  - (19) 静脈路確保:救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち静脈路確保のための輸液
  - (20) 薬剤投与:救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち静脈路よりの薬剤(アドレナリン)の投与
  - (21) その他:上記以外の応急処置
- 5 気管挿管処置件数については、救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の実施件数である。
- 6 除細動処置件数は、平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む。
- 7 薬剤投与処置件数については、救急救命士が実施可能とされた平成18年4月以降の実施件数である。

## 11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果

### (1) 応急手当の普及啓発活動等の状況

応急手当の普及啓発活動については、「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」（平成5年3月30日付け消防救第41号消防庁次長通知平成18年8月一部改正）に基づき行われている。

その内容としては、リーダー育成として応急手当指導員講習（普通救命講習又は上級救命講習の指導にあたる応急手当指導員を養成する講習）及び応急手当普及員講習（事業所又は防災組織等において当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対して行う普通救命講習の指導に当たる応急手当普及員を養成する講習）、バイスタンダー育成として普通救命講習（自動体外式除細動器（AED）の使用法を含む成人を対象とする心肺蘇生法、並びに大出血時の止血法の講習）及び上級救命講習（普通救命講習の内容に加え、小児・幼児・新生児の心肺蘇生法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法の講習）が行われている。

平成20年中に応急手当指導員養成講習は1,209回開催され、修了者数は9,117名であった。

一方、応急手当普及員養成講習は1,029回開催され、修了者数は1万5,776名であった。

地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、全国で普通救命講習は7万4,244回開催され、154万1,459名が受講し、上級救命講習は3,643回開催され、7万7,660名が受講したことから、受講者は160万人を突破した。

消防機関における普及啓発用資器材の保有状況は、蘇生訓練用人形が成人用1万7,442体、乳児用8,432体、外傷用模型セットが585セット、また、訓練用AEDが9,732個である。（第46表、別表10及び別表11参照）

第46表 応急手当普及啓発活動状況

(単位：人)

区分 年	指導員 講習等 修了者数	普及員 講習等 修了者数	普通講習 受講者数	上級講習 受講者数
平成6年中	20,887	4,646	246,356	10,680
平成7年中	13,690	7,292	395,045	19,212
平成8年中	10,144	6,208	491,300	25,758
平成9年中	9,329	7,037	589,798	33,670
平成10年中	8,983	7,244	655,700	34,807
平成11年中	9,796	8,006	797,979	41,135
平成12年中	10,175	7,966	861,699	48,393
平成13年中	7,996	7,626	901,039	53,795
平成14年中	7,579	7,999	970,898	58,410
平成15年中	7,979	8,983	1,081,946	61,746
平成16年中	6,918	9,494	1,053,715	65,895
平成17年中	9,004	10,385	1,147,904	68,081
平成18年中	9,391	10,612	1,388,212	78,922
平成19年中	9,253	13,948	1,499,485	72,843
平成20年中	9,117	15,776	1,541,459	77,660

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

(2) 応急手当の救命効果

平成20年中の救急自動車による現場到着所要平均時間は約7.7分であるが、それまでに救急現場近くの一般住民による応急手当が適切に実施されれば、より高い救命効果が期待できる。

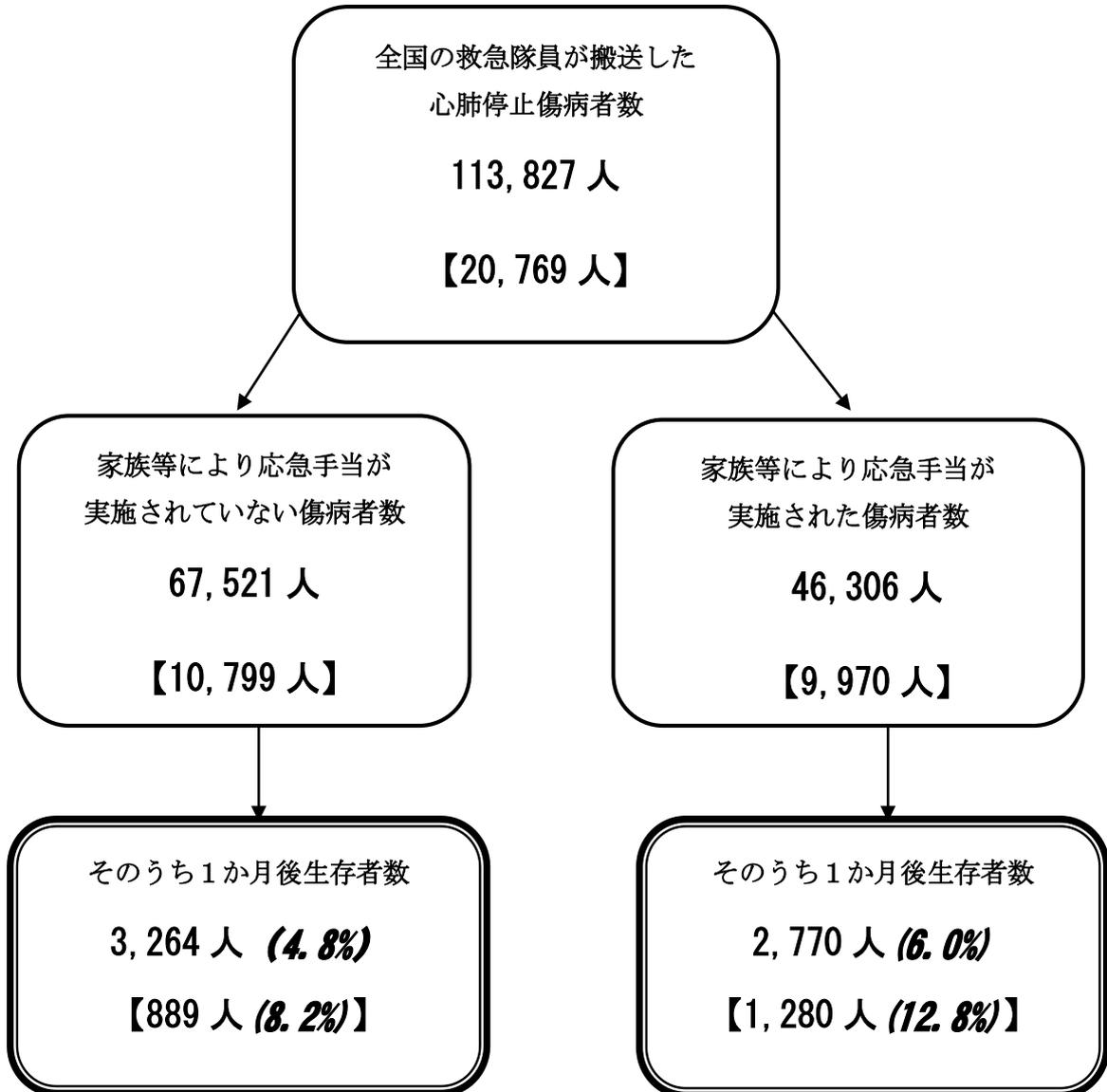
平成20年中における全国の救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、1.2ポイント(約1.3倍)その救命効果が向上している。

また、心肺停止の時点が目撃された傷病者に限ってみると、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、4.6ポイント(約1.6倍)その救命効果が向上している。

救急蘇生指標の集計を開始した平成6年からの推移を示したのが第48表である。家族等により応急手当が実施された傷病者の割合が年々増加している。(第49図参照)

### 第47図 応急手当の救命効果

(平成 20 年中)



(注) 【 】内は各々の項目のうち、心肺停止の時点が市民により目撃された心原性の傷病者数である。

第48表 応急手当の救命効果の推移

(単位：人)

	救急隊が搬送した 全ての心肺停止 傷病者数	家族等により 応急手当が 実施された 傷病者数		家族等による 応急手当が 実施されない 傷病者数	
		うち 1か月後 生存者数	うち 1か月後 生存者数	うち 1か月後 生存者数	うち 1か月後 生存者数
平成6年	31,206 (100.0)	4,172 (13.4)	185 (4.4)	27,034 (86.6)	617 (2.3)
平成7年	72,016 (100.0)	9,389 (13.0)	437 (4.7)	62,627 (87.0)	1,531 (2.4)
平成8年	72,542 (100.0)	10,954 (15.1)	446 (4.1)	61,588 (84.9)	1,488 (2.4)
平成9年	76,272 (100.0)	12,901 (16.9)	605 (4.7)	63,371 (83.1)	1,541 (2.4)
平成10年	80,970 (100.0)	15,923 (19.7)	830 (5.2)	65,047 (80.3)	1,733 (2.7)
平成11年	83,353 (100.0)	19,212 (23.0)	861 (4.5)	64,141 (77.0)	1,807 (2.8)
平成12年	84,899 (100.0)	21,121 (24.9)	881 (4.2)	63,778 (75.1)	1,964 (3.1)
平成13年	88,058 (100.0)	23,398 (26.6)	879 (3.8)	64,660 (73.4)	2,003 (3.1)
平成14年	91,691 (100.0)	25,491 (27.8)	1,065 (4.2)	66,200 (72.2)	2,160 (3.3)
平成15年	94,845 (100.0)	29,255 (30.8)	1,267 (4.3)	65,590 (69.2)	2,245 (3.4)
平成16年	94,920 (100.0)	31,815 (33.5)	1,376 (4.3)	63,105 (66.5)	2,363 (3.7)
平成17年	102,738 (100.0)	34,539 (33.6)	1,553 (4.5)	68,199 (66.4)	2,816 (4.1)
平成18年	105,942 (100.0)	37,381 (35.3)	1,912 (5.1)	68,561 (64.7)	3,029 (4.4)
平成19年	109,461 (100.0)	42,892 (39.2)	2,393 (5.6)	66,569 (60.8)	3,254 (4.9)
平成20年	113,827 (100.0)	46,306 (40.7)	2,770 (6.0)	67,521 (59.3)	3,264 (4.8)
合計	1,302,740 (100.0)	364,749 (28.0)	17,460 (4.8)	937,991 (72.0)	31,815 (3.4)

(注) 1 ( ) 内は構成比(単位：%)を示す。

- 平成6年は7～12月まで、平成7年以降は1～12月までの数値である。
- 平成6年～平成16年については、救急蘇生指標に基づいた数値である。
- 平成17年～平成20年については、ウツタイン様式に基づいた数値である。

第49図 応急手当講習受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

### 第3 救急医療体制等

#### 1 救急医療機関

救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき、救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関として都道府県知事の告示を受けた救急病院及び救急診療所(以下「救急医療機関」という。)の状況を示したのが第50表である。全国で4,319箇所の救急医療機関があり、人口10万人あたりの救急医療機関数の全国平均は3.4箇所となっている。

(別表12参照)

第50表 開設者別救急医療機関の状況

(平成21年4月1日現在)

開設者 区分	公設医療機関				私的 医療機関	合計
	国立	公立	公的等	小計		
救急病院	171	738	373	1,282	2,656	3,938
救急診療所					381	381
合計	171	738	373	1,282	3,037	4,319

#### 2 メディカルコントロール体制の構築と救急救命処置範囲の拡大について

救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置等の質を向上させ、救急業務を円滑に実施するためには、消防機関と医療機関との連携が必要不可欠であり、それぞれの地域における救急に係る諸課題について関係機関が恒常的に協議する場として、消防機関と救急医療機関との連絡協議会(メディカルコントロール協議会)を設置するよう推進してきた。平成16年中に各都道府県単位及び各地域単位のメディカルコントロール協議会について、全て設置が完了し、救急業務の質的向上に積極的に取り組んでいるところである。

救命効果の向上を図るための、救急救命士の処置範囲の拡大については、メディカルコントロール体制の整備を前提とした上で、平成15年4月から医師の包括的指示下による除細動、平成16年7月からは医師の具体的指示下における気管挿管が可能となり、さらに平成18年4月からは医師の具体的指示下において薬剤(アドレナリン)の使用が認められている。

別表 1 救急業務実施市町村数

(平成21年4月1日現在)

	市 町 村 数				救 急 業 務 実 施 市 町 村 数																未実施 (役場救急等含む)			実施率 (B)/(A) (%)
	市	町	村	計 (A)	単 独 実 施				組 合 実 施				委 託 実 施				計				町	村	計	
					市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計(B)				
北海道	35	130	15	180	20	6	0	26	15	123	15	153	0	1	0	1	35	130	15	180	0	0	0	100.0
青森	10	22	8	40	3	1	0	4	7	21	8	36	0	0	0	0	10	22	8	40	0	0	0	100.0
岩手	13	16	6	35	4	0	0	4	9	14	6	29	0	2	0	2	13	16	6	35	0	0	0	100.0
宮城	13	22	1	36	5	0	0	5	8	22	1	31	0	0	0	0	13	22	1	36	0	0	0	100.0
秋田	13	9	3	25	6	1	0	7	7	8	2	17	0	0	1	1	13	9	3	25	0	0	0	100.0
山形	13	19	3	35	9	2	0	11	4	13	3	20	0	4	0	4	13	19	3	35	0	0	0	100.0
福島	13	31	15	59	2	0	0	2	11	31	15	57	0	0	0	0	13	31	15	59	0	0	0	100.0
茨城	32	10	2	44	15	4	1	20	17	5	1	23	0	1	0	1	32	10	2	44	0	0	0	100.0
栃木	14	16	0	30	5	0	0	5	9	15	0	24	0	1	0	1	14	16	0	30	0	0	0	100.0
群馬	12	16	10	38	4	0	0	4	7	14	9	30	1	2	1	4	12	16	10	38	0	0	0	100.0
埼玉	40	29	1	70	20	3	0	23	20	25	1	46	0	1	0	1	40	29	1	70	0	0	0	100.0
千葉	36	17	3	56	22	1	0	23	14	15	3	32	0	1	0	1	36	17	3	56	0	0	0	100.0
東京	27	5	8	40	3	2	1	6	0	0	0	0	24	3	1	28	27	5	2	34	0	6	6	85.0
神奈川	19	13	1	33	18	7	0	25	1	5	0	6	0	1	1	2	19	13	1	33	0	0	0	100.0
新潟	20	7	4	31	12	1	0	13	8	4	1	13	0	2	3	5	20	7	4	31	0	0	0	100.0
富山	10	4	1	15	8	4	0	12	2	0	0	2	0	0	1	1	10	4	1	15	0	0	0	100.0
石川	10	9	0	19	4	2	0	6	6	7	0	13	0	0	0	0	10	9	0	19	0	0	0	100.0
福井	9	8	0	17	3	1	0	4	6	7	0	13	0	0	0	0	9	8	0	17	0	0	0	100.0
山梨	13	9	6	28	5	0	0	5	8	9	3	20	0	0	3	3	13	9	6	28	0	0	0	100.0
長野	19	25	36	80	2	0	0	2	17	21	33	71	0	4	3	7	19	25	36	80	0	0	0	100.0
岐阜	21	19	2	42	14	1	0	15	6	18	1	25	1	0	1	2	21	19	2	42	0	0	0	100.0
静岡	23	14	0	37	14	3	0	17	9	10	0	19	0	1	0	1	23	14	0	37	0	0	0	100.0
愛知	35	24	2	61	25	3	0	28	10	18	1	29	0	3	1	4	35	24	2	61	0	0	0	100.0
三重	14	15	0	29	10	1	0	11	3	6	0	9	1	8	0	9	14	15	0	29	0	0	0	100.0
滋賀	13	13	0	26	3	0	0	3	10	10	0	20	0	3	0	3	13	13	0	26	0	0	0	100.0
京都	15	10	1	26	9	2	0	11	6	6	1	13	0	2	0	2	15	10	1	26	0	0	0	100.0
大阪	33	9	1	43	24	5	0	29	8	1	0	9	1	2	1	4	33	9	1	42	1	0	1	97.7
兵庫	29	12	0	41	25	2	0	27	4	3	0	7	0	7	0	7	29	12	0	41	0	0	0	100.0
奈良	12	15	12	39	6	0	0	6	6	15	8	29	0	0	2	2	12	15	10	37	0	2	2	94.9
和歌山	9	20	1	30	7	6	0	13	2	10	0	12	0	3	0	3	9	19	0	28	1	1	2	93.3
鳥取	4	14	1	19	0	0	0	0	4	14	1	19	0	0	0	0	4	14	1	19	0	0	0	100.0
島根	8	12	1	21	5	0	0	5	3	10	1	14	0	2	0	2	8	12	1	21	0	0	0	100.0
岡山	15	10	2	27	10	0	0	10	5	8	0	13	0	2	2	4	15	10	2	27	0	0	0	100.0
広島	14	9	0	23	9	2	0	11	4	1	0	5	1	6	0	7	14	9	0	23	0	0	0	100.0
山口	13	7	0	20	10	0	0	10	3	5	0	8	0	2	0	2	13	7	0	20	0	0	0	100.0
徳島	8	15	1	24	5	0	0	5	3	13	0	16	0	0	0	0	8	13	0	21	2	1	3	87.5
香川	8	9	0	17	4	1	0	5	4	4	0	8	0	3	0	3	8	8	0	16	1	0	1	94.1
愛媛	11	9	0	20	7	3	0	10	4	6	0	10	0	0	0	0	11	9	0	20	0	0	0	100.0
高知	11	17	6	34	8	0	0	8	3	16	5	24	0	1	1	2	11	17	6	34	0	0	0	100.0
福岡	28	34	4	66	10	1	0	11	18	33	4	55	0	0	0	0	28	34	4	66	0	0	0	100.0
佐賀	10	10	0	20	2	1	0	3	8	8	0	16	0	1	0	1	10	10	0	20	0	0	0	100.0
長崎	13	10	0	23	6	1	0	7	6	2	0	8	1	7	0	8	13	10	0	23	0	0	0	100.0
熊本	14	25	8	47	1	0	0	1	13	25	8	46	0	0	0	0	14	25	8	47	0	0	0	100.0
大分	14	3	1	18	12	0	0	12	2	3	0	5	0	0	1	1	14	3	1	18	0	0	0	100.0
宮崎	9	16	3	28	7	0	0	7	2	7	0	9	0	5	0	5	9	12	0	21	4	3	7	75.0
鹿児島	18	23	4	45	7	1	0	8	11	22	2	35	0	0	0	0	18	23	2	43	0	2	2	95.6
沖縄	11	11	19	41	10	1	0	11	1	8	9	18	0	0	0	0	11	9	9	29	2	10	12	70.7
計	784	802	192	1,778	420	69	2	491	334	641	142	1,117	30	81	23	134	784	791	167	1,742	11	25	36	98.0

別表2 救急業務実施市町村人口

(平成21年4月1日現在)

	市町村数	17年国調		実施市町村合計		単独実施市町村		組合実施市町村		委託実施市町村		実施率 (B)/(A)
		人口(A)	市町村数	人口(B)	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	人口		
北海道	180	5,627,737	180	5,627,737	26	3,904,187	153	1,713,153	1	10,397	100.0%	
青森	40	1,436,657	40	1,436,657	4	130,908	36	1,305,749	0	0	100.0%	
岩手	35	1,385,041	35	1,385,041	4	286,957	29	1,079,361	2	18,723	100.0%	
宮城	36	2,360,218	36	2,360,218	5	1,307,245	31	1,052,973	0	0	100.0%	
秋田	25	1,145,501	25	1,145,501	7	689,519	17	452,875	1	3,107	100.0%	
山形	35	1,216,181	35	1,216,181	11	766,157	20	405,259	4	44,765	100.0%	
福島	59	2,091,319	59	2,091,319	2	645,361	57	1,445,958	0	0	100.0%	
茨城	44	2,975,167	44	2,975,167	20	1,737,279	23	1,214,895	1	22,993	100.0%	
栃木	30	2,016,631	30	2,016,631	5	1,020,741	24	969,983	1	25,907	100.0%	
群馬	38	2,024,135	38	2,024,135	4	862,367	30	1,007,699	4	154,069	100.0%	
埼玉	70	7,054,243	70	7,054,243	23	4,504,529	46	2,512,653	1	37,061	100.0%	
千葉	56	6,056,462	56	6,056,462	23	4,877,061	32	1,172,696	1	6,705	100.0%	
東京	40	12,576,601	34	12,567,835	6	8,701,453	0	0	28	3,866,382	99.9%	
神奈川	33	8,791,597	33	8,791,597	25	8,667,362	6	112,014	2	12,221	100.0%	
新潟	31	2,431,459	31	2,431,459	13	1,752,663	13	652,482	5	26,314	100.0%	
富山	15	1,111,729	15	1,111,729	12	1,001,487	2	107,569	1	2,673	100.0%	
石川	19	1,174,026	19	1,174,026	6	736,128	13	437,898	0	0	100.0%	
福井	17	821,592	17	821,592	4	354,712	13	466,880	0	0	100.0%	
山梨	28	884,515	28	884,515	5	244,153	20	636,513	3	3,849	100.0%	
長野	80	2,196,114	80	2,196,114	2	432,180	71	1,710,941	7	52,993	100.0%	
岐阜	42	2,107,226	42	2,107,226	15	1,296,596	25	758,638	2	51,992	100.0%	
静岡	37	3,792,377	37	3,792,377	17	3,076,856	19	706,533	1	8,988	100.0%	
愛知	61	7,254,704	61	7,254,704	28	5,848,745	29	1,371,908	4	34,051	100.0%	
三重	29	1,866,963	29	1,866,963	11	1,374,748	9	346,249	9	145,966	100.0%	
滋賀	26	1,380,361	26	1,380,361	3	487,448	20	869,247	3	23,666	100.0%	
京都	26	2,647,660	26	2,647,660	11	2,209,332	13	419,317	2	19,011	100.0%	
大阪	43	8,817,166	42	8,804,269	29	7,452,221	9	1,262,660	4	89,388	99.9%	
兵庫	41	5,590,601	41	5,590,601	27	5,168,504	7	258,554	7	163,543	100.0%	
奈良	39	1,421,310	37	1,416,177	6	708,950	29	705,213	2	2,014	99.6%	
和歌山	30	1,035,969	28	1,031,893	13	784,022	12	224,377	3	23,494	99.6%	
鳥取	19	607,012	19	607,012	0	0	19	607,012	0	0	100.0%	
島根	21	742,223	21	742,223	5	490,498	14	210,088	2	41,637	100.0%	
岡山	27	1,957,264	27	1,957,264	10	1,541,307	13	387,293	4	28,664	100.0%	
広島	23	2,876,642	23	2,876,642	11	2,124,678	5	618,328	7	133,636	100.0%	
山口	20	1,492,606	20	1,492,606	10	1,179,256	8	301,629	2	11,721	100.0%	
徳島	24	809,950	21	798,892	5	485,715	16	313,177	0	0	98.6%	
香川	17	1,012,400	16	1,008,862	5	644,584	8	292,400	3	71,878	99.7%	
愛媛	20	1,467,815	20	1,467,815	10	1,145,003	10	322,812	0	0	100.0%	
高知	34	796,292	34	796,292	8	548,676	24	240,022	2	7,594	100.0%	
福岡	66	5,049,908	66	5,049,908	11	2,939,376	55	2,110,532	0	0	100.0%	
佐賀	20	866,369	20	866,369	3	210,876	16	648,755	1	6,738	100.0%	
長崎	23	1,478,632	23	1,478,632	7	891,556	8	424,467	8	162,609	100.0%	
熊本	47	1,842,233	47	1,842,233	1	669,603	46	1,172,630	0	0	100.0%	
大分	18	1,209,571	18	1,209,571	12	1,042,346	5	164,756	1	2,469	100.0%	
宮崎	28	1,153,042	21	1,114,643	7	853,708	9	159,317	5	101,618	96.7%	
鹿児島	45	1,753,179	43	1,752,044	8	1,021,973	35	730,071	0	0	99.9%	
沖縄	41	1,361,594	29	1,340,447	11	1,023,794	18	316,653	0	0	98.4%	
合計	1,778	127,767,994	1,742	127,661,845	491	87,842,820	1,117	34,400,189	134	5,418,836	99.9%	

別表3の1 都道府県別救急体制

(平成21年4月1日現在)

区分	救急自動車数					救急 隊数	救急隊員数					
	合計 (a)	高規格の 救急自動 車数(b)	高規格の 救急自動 車以外	比率 (b)/(a)	(a)の うち 非常 用		合計	うち 女性	専任	うち 女性	兼任	うち 女性
北海道	391	255	136	65.2%	73	308	4,549	29	836	16	3,713	13
青森	109	66	43	60.6%	20	87	1,187	4	357	2	830	2
岩手	96	82	14	85.4%	12	82	1,209	7	239	2	970	5
宮城	106	88	18	83.0%	17	89	902	13	356	6	546	7
秋田	85	45	40	52.9%	11	75	900	2	131	2	769	0
山形	72	51	21	70.8%	11	61	813	4	124	3	689	1
福島	129	62	67	48.1%	14	115	1,412	8	161	3	1,251	5
茨城	165	136	29	82.4%	19	147	2,118	15	549	9	1,569	6
栃木	97	88	9	90.7%	14	82	960	6	379	2	581	4
群馬	105	98	7	93.3%	12	92	943	13	255	10	688	3
埼玉	253	232	21	91.7%	36	216	2,195	65	1,342	58	853	7
千葉	249	202	47	81.1%	45	203	2,111	37	1,169	35	942	2
東京	321	319	2	99.4%	85	237	2,184	79	2,157	79	27	0
神奈川	270	264	6	97.8%	65	206	1,896	61	1,669	60	227	1
新潟	153	90	63	58.8%	27	131	1,649	17	342	5	1,307	12
富山	63	58	5	92.1%	7	55	586	3	73	0	513	3
石川	56	51	5	91.1%	7	49	703	4	157	3	546	1
福井	54	41	13	75.9%	4	49	446	8	91	5	355	3
山梨	62	34	28	54.8%	8	54	615	2	144	2	471	0
長野	144	104	40	72.2%	28	117	1,723	17	162	4	1,561	13
岐阜	144	108	36	75.0%	21	127	1,509	18	113	7	1,396	11
静岡	160	132	28	82.5%	26	134	1,326	27	498	20	828	7
愛知	244	237	7	97.1%	27	217	3,203	34	1,064	17	2,139	17
三重	113	84	29	74.3%	12	102	1,714	16	134	7	1,580	9
滋賀	64	50	14	78.1%	6	58	792	6	208	4	584	2
京都	106	94	12	88.7%	26	80	1,105	18	400	17	705	1
大阪	283	265	18	93.6%	67	211	2,411	40	1,516	35	895	5
兵庫	207	192	15	92.8%	29	179	2,096	42	921	28	1,175	14
奈良	75	49	26	65.3%	13	62	909	5	212	4	697	1
和歌山	78	63	15	80.8%	15	66	770	9	95	2	675	7
鳥取	33	27	6	81.8%	3	31	536	2	67	0	469	2
島根	79	51	28	64.6%	14	64	825	7	74	4	751	3
岡山	111	78	33	70.3%	17	99	1,685	11	171	1	1,514	10
広島	161	138	23	85.7%	29	122	1,191	15	580	12	611	3
山口	85	78	7	91.8%	12	69	877	16	159	4	718	12
徳島	49	29	20	59.2%	8	41	533	2	94	2	439	0
香川	52	43	9	82.7%	9	42	411	3	216	2	195	1
愛媛	91	65	26	71.4%	16	77	691	5	195	5	496	0
高知	63	39	24	61.9%	15	46	552	6	81	6	471	0
福岡	175	158	17	90.3%	30	144	1,545	28	809	24	736	4
佐賀	49	43	6	87.8%	7	41	592	6	114	3	478	3
長崎	88	55	33	62.5%	15	73	714	1	136	0	578	1
熊本	113	70	43	61.9%	19	92	916	11	343	9	573	2
大分	71	47	24	66.2%	12	59	610	5	179	5	431	0
宮崎	48	46	2	95.8%	8	39	461	1	161	1	300	0
鹿児島	136	59	77	43.4%	31	104	982	1	284	1	698	0
沖縄	75	56	19	74.7%	16	58	953	10	148	6	805	4
合計	5,933	4,722	1,211	79.6%	1,018	4,892	59,010	739	19,665	532	39,345	207

別表3の2 資格別救急隊員数調

(平成21年4月1日現在)

都道府県	専任 合計	旧救急 I 課程 修了者	旧救急 II 課程 修了者	救急科【旧救急 標準課程 修了者含む】	救急 救命士 資格者	兼任 合計	旧救急 I 課程 修了者	旧救急 II 課程 修了者	救急科【旧救急 標準課程 修了者含む】	救急 救命士 資格者
北海道	836	1	142	218	475	3,713	190	1,253	1,234	1,036
青森	357	1	46	125	185	830	29	157	553	91
岩手	239	0	43	112	84	970	8	246	497	219
宮城	356	0	7	107	242	546	2	71	385	88
秋田	131	0	7	36	88	769	17	115	489	148
山形	124	0	2	35	87	689	33	262	272	122
福島	161	0	23	25	113	1,251	82	565	430	174
茨城	549	0	78	141	330	1,569	25	522	871	151
栃木	379	1	79	123	176	581	5	199	232	145
群馬	255	0	30	48	177	688	55	256	253	124
埼玉	1,342	1	94	531	716	853	69	164	431	189
千葉	1,169	4	172	437	556	942	79	221	446	196
東京	2,157	0	738	123	1,296	27	0	5	15	7
神奈川	1,669	32	199	433	1,005	227	19	71	84	53
新潟	342	5	49	87	201	1,307	99	437	542	229
富山	73	1	5	12	55	513	5	183	152	173
石川	157	0	6	39	112	546	24	175	245	102
福井	91	0	3	36	52	355	5	78	170	102
山梨	144	8	10	16	110	471	14	186	204	67
長野	162	0	44	44	74	1,561	19	680	469	393
岐阜	113	0	8	27	78	1,396	39	571	485	301
静岡	498	4	51	166	277	828	50	181	407	190
愛知	1,064	3	142	268	651	2,139	57	890	809	383
三重	134	0	2	3	129	1,580	62	765	581	172
滋賀	208	2	10	41	155	584	39	117	324	104
京都	400	0	28	131	241	705	38	222	289	156
大阪	1,516	7	48	513	948	895	63	170	441	221
兵庫	921	2	45	201	673	1,175	47	458	358	312
奈良	212	1	56	34	121	697	18	332	214	133
和歌山	95	0	9	18	68	675	31	232	194	218
鳥取	67	0	0	9	58	469	19	236	141	73
島根	74	0	7	16	51	751	4	364	250	133
岡山	171	0	2	33	136	1,514	32	671	637	174
広島	580	0	53	166	361	611	9	141	258	203
山口	159	0	25	28	106	718	41	169	317	191
徳島	94	1	5	30	58	439	5	174	159	101
香川	216	1	20	66	129	195	12	45	90	48
愛媛	195	0	15	55	125	496	20	171	187	118
高知	81	0	19	15	47	471	1	175	153	142
福岡	809	24	155	230	400	736	75	164	344	153
佐賀	114	1	11	19	83	478	36	138	204	100
長崎	136	0	13	36	87	578	23	259	145	151
熊本	343	0	39	106	198	573	89	84	312	88
大分	179	2	33	41	103	431	12	162	158	99
宮崎	161	0	11	50	100	300	0	127	91	82
鹿児島	284	1	18	57	208	698	31	233	311	123
沖縄	148	0	1	2	145	805	6	240	359	200
合計	19,665	103	2,603	5,089	11,870	39,345	1,638	13,337	16,192	8,178

別表4 救急自動車による都道府県別

区分 都道府県	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病
北海道	1,218	6	172	14,210	1,946	1,235	26,438	1,009	4,223	123,571
青森	291	8	51	3,459	333	242	4,674	200	691	24,428
岩手	166	28	31	3,579	340	361	4,869	163	741	26,479
宮城	485	58	66	7,638	570	499	9,071	442	1,464	48,845
秋田	178	4	28	2,752	344	226	4,440	116	578	23,743
山形	201	3	25	3,380	321	250	4,717	113	524	24,113
福島	264	4	29	7,282	633	572	8,354	318	1,036	43,621
茨城	501	8	102	14,634	1,200	744	12,284	758	1,497	61,663
栃木	286	7	47	9,277	666	378	7,288	395	1,225	38,563
群馬	390	4	31	8,761	751	523	9,422	395	1,018	43,746
埼玉	1,814	11	88	33,001	3,221	2,255	33,589	2,733	4,679	157,796
千葉	1,311	14	174	27,545	2,293	1,416	33,040	2,414	3,594	149,983
東京	3,827	20	579	68,729	4,413	5,063	105,507	7,869	6,331	412,472
神奈川	1,981	46	192	36,742	3,101	2,594	53,679	3,520	5,193	232,201
新潟	450	17	128	8,185	1,046	587	11,474	368	1,307	48,569
富山	156	7	50	3,769	335	259	4,840	147	551	20,168
石川	128	6	45	4,048	361	264	5,214	172	498	21,289
福井	122	6	73	2,905	266	239	3,256	88	382	13,618
山梨	154	4	16	4,176	331	374	4,729	174	545	19,206
長野	279	3	44	7,321	787	669	11,433	329	947	46,809
岐阜	175	1	78	9,748	902	546	9,458	356	947	42,796
静岡	620	7	149	15,629	1,644	941	17,292	723	1,759	82,176
愛知	1,458	29	173	31,577	2,845	1,569	32,431	2,047	3,652	172,901
三重	302	0	83	8,492	841	448	9,577	412	831	45,187
滋賀	260	1	59	6,901	740	434	6,826	284	726	31,479
京都	519	5	68	15,261	836	669	15,421	900	1,569	70,464
大阪	2,803	14	140	52,082	3,799	2,479	67,530	6,198	6,777	299,388
兵庫	1,047	10	110	24,079	1,902	1,290	31,824	1,809	3,271	128,725
奈良	213	0	17	6,440	594	355	7,935	294	810	32,600
和歌山	73	0	61	5,773	384	200	6,158	251	681	26,756
鳥取	147	2	52	1,987	179	190	2,698	82	279	13,035
島根	47	0	51	2,396	211	214	3,581	65	389	15,687
岡山	293	1	56	9,714	662	388	9,592	392	842	42,332
広島	327	2	108	13,586	977	757	15,816	604	1,472	62,307
山口	250	3	43	5,946	527	458	8,504	261	805	35,338
徳島	33	1	38	3,813	273	224	3,604	153	342	15,563
香川	237	3	42	5,622	379	308	5,503	225	475	23,067
愛媛	187	0	34	6,816	537	340	7,728	359	855	32,898
高知	122	2	43	3,501	312	205	5,337	222	439	19,891
福岡	575	6	201	20,102	1,481	1,259	26,856	1,316	3,392	123,109
佐賀	123	2	52	3,613	279	235	3,758	114	367	16,095
長崎	68	0	63	4,026	276	354	7,076	207	695	30,308
熊本	357	1	68	8,124	569	683	9,109	334	1,234	41,333
大分	121	1	38	4,388	341	375	5,838	206	516	24,185
宮崎	186	0	55	3,846	276	286	4,218	181	736	20,886
鹿児島	198	5	72	6,285	498	514	8,242	337	975	37,343
沖縄	216	3	144	5,340	311	481	7,684	628	954	35,691
合計	25,159	363	4,069	556,480	45,833	34,952	697,914	40,683	72,814	3,102,423
平成19年中	25,466	374	4,264	601,931	49,196	38,292	704,193	44,109	71,866	3,223,990
増減数	▲ 307	▲ 11	▲ 195	▲ 45,451	▲ 3,363	▲ 3,340	▲ 6,279	▲ 3,426	948	▲ 121,567
増減率	▲ 1.2	▲ 2.9	▲ 4.6	▲ 7.6	▲ 6.8	▲ 8.7	▲ 0.9	▲ 7.8	1.3	▲ 3.8

# 事故種別救急出場件数

(平成20年中)

転院搬送	医師搬送	資器材等 輸送	その他	合計	平成19年中	増減数	対前年 増減率 (%)	人口 (平成17年 国勢調査値)	救急業務実施 市町村人口	人口1万人 あたりの救急出 場件数	区分 都道府県
26,278	432	27	3,951	204,716	217,672	▲ 12,956	▲ 6.0	5,627,737	5,627,737	363.8	北海道
5,840	33	22	349	40,621	41,479	▲ 858	▲ 2.1	1,436,657	1,436,657	282.7	青森
5,198	5	0	208	42,168	43,414	▲ 1,246	▲ 2.9	1,385,041	1,385,041	304.5	岩手
11,949	4	31	1,323	82,445	86,192	▲ 3,747	▲ 4.3	2,360,218	2,360,218	349.3	宮城
2,832	2	0	406	35,649	36,693	▲ 1,044	▲ 2.8	1,145,501	1,145,501	311.2	秋田
4,340	4	0	265	38,256	38,611	▲ 355	▲ 0.9	1,216,181	1,216,181	314.6	山形
6,193	152	63	593	69,114	71,442	▲ 2,328	▲ 3.3	2,091,319	2,091,319	330.5	福島
8,516	73	2	1,038	103,020	106,598	▲ 3,578	▲ 3.4	2,975,167	2,975,167	346.3	茨城
7,340	9	2	724	66,207	68,414	▲ 2,207	▲ 3.2	2,016,631	2,016,631	328.3	栃木
7,083	64	12	661	72,861	75,168	▲ 2,307	▲ 3.1	2,024,135	2,024,135	360.0	群馬
18,825	32	95	3,225	261,364	271,496	▲ 10,132	▲ 3.7	7,054,243	7,054,243	370.5	埼玉
21,298	86	39	5,740	248,947	258,189	▲ 9,242	▲ 3.6	6,056,462	6,056,462	411.0	千葉
35,607	182	467	10,244	661,310	699,970	▲ 38,660	▲ 5.5	12,576,601	12,567,835	526.2	東京
21,883	41	78	4,798	366,049	383,112	▲ 17,063	▲ 4.5	8,791,597	8,791,597	416.4	神奈川
8,880	1,277	3	988	83,279	84,729	▲ 1,450	▲ 1.7	2,431,459	2,431,459	342.5	新潟
3,410	16	44	287	34,039	34,294	▲ 255	▲ 0.7	1,111,729	1,111,729	306.2	富山
3,087	5	3	311	35,431	35,444	▲ 13	▲ 0.0	1,174,026	1,174,026	301.8	石川
2,554	9	9	162	23,689	24,024	▲ 335	▲ 1.4	821,592	821,592	288.3	福井
2,644	1	83	336	32,773	33,795	▲ 1,022	▲ 3.0	884,515	884,515	370.5	山梨
8,310	96	2	686	77,715	79,856	▲ 2,141	▲ 2.7	2,196,114	2,196,114	353.9	長野
5,811	26	33	339	71,216	73,736	▲ 2,520	▲ 3.4	2,107,226	2,107,226	338.0	岐阜
14,958	81	41	1,354	137,374	138,600	▲ 1,226	▲ 0.9	3,792,377	3,792,377	362.2	静岡
19,998	293	573	2,573	272,119	283,388	▲ 11,269	▲ 4.0	7,254,704	7,254,704	375.1	愛知
6,053	5	0	322	72,553	73,409	▲ 856	▲ 1.2	1,866,963	1,866,963	388.6	三重
3,081	1	5	317	51,114	51,991	▲ 877	▲ 1.7	1,380,361	1,380,361	370.3	滋賀
5,504	10	2	1,414	112,642	117,695	▲ 5,053	▲ 4.3	2,647,660	2,647,660	425.4	京都
25,780	13	3	3,416	470,422	498,277	▲ 27,855	▲ 5.6	8,817,166	8,804,269	534.3	大阪
17,992	116	5	3,704	215,884	226,215	▲ 10,331	▲ 4.6	5,590,601	5,590,601	386.2	兵庫
5,529	3	0	168	54,958	56,890	▲ 1,932	▲ 3.4	1,421,310	1,416,177	388.1	奈良
3,800	5	1	297	44,440	46,669	▲ 2,229	▲ 4.8	1,035,969	1,031,893	430.7	和歌山
2,270	30	1	89	21,041	21,424	▲ 383	▲ 1.8	607,012	607,012	346.6	鳥取
2,716	22	3	192	25,574	26,103	▲ 529	▲ 2.0	742,223	742,223	344.6	島根
8,335	69	38	246	72,960	73,766	▲ 806	▲ 1.1	1,957,264	1,957,264	372.8	岡山
14,076	101	4	1,342	111,479	114,646	▲ 3,167	▲ 2.8	2,876,642	2,876,642	387.5	広島
7,414	97	16	696	60,358	62,185	▲ 1,827	▲ 2.9	1,492,606	1,492,606	404.4	山口
3,545	4	9	182	27,784	28,528	▲ 744	▲ 2.6	809,950	798,892	347.8	徳島
5,295	53	25	211	41,445	42,089	▲ 644	▲ 1.5	1,012,400	1,008,862	410.8	香川
6,534	3	2	279	56,572	57,171	▲ 599	▲ 1.0	1,467,815	1,467,815	385.4	愛媛
4,186	9	2	143	34,414	36,031	▲ 1,617	▲ 4.5	796,292	796,292	432.2	高知
21,365	27	4	3,586	203,279	207,706	▲ 4,427	▲ 2.1	5,049,908	5,049,908	402.5	福岡
5,463	40	0	382	30,523	30,544	▲ 21	▲ 0.1	866,369	866,369	352.3	佐賀
8,513	16	14	944	52,560	52,572	▲ 12	▲ 0.0	1,478,632	1,478,632	355.5	長崎
8,210	15	3	887	70,927	72,889	▲ 1,962	▲ 2.7	1,842,233	1,842,233	385.0	熊本
8,180	64	34	489	44,776	44,666	110	0.2	1,209,571	1,209,571	370.2	大分
5,994	8	7	216	36,895	36,614	281	0.8	1,153,042	1,114,643	331.0	宮崎
10,992	6	5	1,082	66,554	67,986	▲ 1,432	▲ 2.1	1,753,179	1,752,044	379.9	鹿児島
5,077	3	2	1,044	57,578	57,854	▲ 276	▲ 0.5	1,361,594	1,340,447	429.5	沖縄
<b>448,738</b>	<b>3,643</b>	<b>1,814</b>	<b>62,209</b>	<b>5,097,094</b>	5,290,236	▲ 193,142	▲ 3.7	127,767,994	127,661,845	399.3	合計
460,300	2,676	1,502	62,077	5,290,236							
▲ 11,562	967	312	132	▲ 193,142							
▲ 2.5	36.1	20.8	0.2	▲ 3.7							

別表5 救急自動車による都道府県別

区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害
都道府県								
北海道	339	5	93	15,248	1,909	1,239	24,926	851
青森	93	8	38	3,745	326	239	4,387	180
岩手	86	31	14	3,853	351	344	4,602	138
宮城	152	43	25	7,888	544	499	8,279	400
秋田	59	4	16	2,946	335	229	4,168	113
山形	67	2	20	3,784	315	250	4,518	97
福島	89	3	18	7,767	619	585	7,932	290
茨城	167	4	43	15,644	1,172	753	11,568	664
栃木	81	4	17	9,735	648	382	6,756	329
群馬	100	2	18	9,374	741	532	8,976	358
埼玉	365	5	24	33,088	3,139	2,264	30,599	2,261
千葉	388	11	82	28,687	2,250	1,430	30,669	2,118
東京	1,078	10	337	67,131	4,297	5,045	95,273	6,761
神奈川	439	39	72	36,507	3,048	2,605	49,715	3,010
新潟	133	18	73	8,849	1,030	600	10,879	319
富山	45	8	23	4,135	331	267	4,642	140
石川	38	1	24	4,241	350	270	4,942	151
福井	43	9	43	3,483	258	246	3,137	74
山梨	46	1	9	4,507	317	375	4,486	158
長野	96	9	32	8,327	774	685	10,926	301
岐阜	118	0	35	10,824	930	520	9,045	314
静岡	201	6	97	16,640	1,623	948	16,433	643
愛知	367	8	76	32,301	2,746	1,585	30,040	1,751
三重	81	0	60	9,461	835	467	9,117	369
滋賀	71	3	30	7,498	717	441	6,481	256
京都	169	7	36	15,704	827	686	14,575	822
大阪	550	1	60	51,206	3,762	2,485	58,175	5,158
兵庫	270	6	62	24,039	1,849	1,277	28,522	1,560
奈良	82	0	9	6,683	577	365	7,505	257
和歌山	49	0	48	6,108	383	204	5,804	234
鳥取	32	1	35	2,207	177	193	2,559	72
島根	44	0	26	2,563	207	215	3,411	56
岡山	139	0	31	10,052	645	395	9,121	351
広島	174	0	36	13,432	918	753	14,747	483
山口	66	3	33	6,102	512	476	8,011	236
徳島	27	1	17	4,182	265	234	3,413	138
香川	50	3	31	5,889	370	325	5,251	201
愛媛	80	0	21	7,145	528	345	7,327	341
高知	45	1	20	3,507	295	209	5,025	198
福岡	204	8	102	19,756	1,435	1,250	24,867	1,087
佐賀	31	1	36	3,831	279	239	3,544	112
長崎	60	0	40	4,078	266	362	6,672	170
熊本	69	1	33	7,862	540	679	8,391	285
大分	49	0	26	4,642	333	395	5,546	185
宮崎	41	0	29	3,876	268	276	3,852	147
鹿児島	72	5	43	6,578	476	512	7,689	292
沖縄	67	3	95	5,230	300	473	7,188	541
合計	7,112	275	2,188	570,335	44,817	35,148	643,691	34,972
平成19年中	7,580	346	2,259	627,702	48,056	38,812	653,730	38,649
増減数	▲ 468	▲ 71	▲ 71	▲ 57,367	▲ 3,239	▲ 3,664	▲ 10,039	▲ 3,677
増減率	▲ 6.2	▲ 20.5	▲ 3.1	▲ 9.1	▲ 6.7	▲ 9.4	▲ 1.5	▲ 9.5

# 事故種別救急搬送人員

(平成20年中)

自損行為	急病	その他	合計	平成 19年中	増減数	対前年 増減率 (%)	区分
							都道府県
3,008	115,014	26,681	<b>189,313</b>	203,505	▲ 14,192	▲ 7.0	北海道
392	22,549	5,831	<b>37,788</b>	38,822	▲ 1,034	▲ 2.7	青森
501	24,526	5,224	<b>39,670</b>	41,143	▲ 1,473	▲ 3.6	岩手
1,002	44,888	11,941	<b>75,661</b>	79,832	▲ 4,171	▲ 5.2	宮城
376	22,027	2,858	<b>33,131</b>	34,324	▲ 1,193	▲ 3.5	秋田
335	22,692	4,357	<b>36,437</b>	36,962	▲ 525	▲ 1.4	山形
687	40,704	6,272	<b>64,966</b>	67,983	▲ 3,017	▲ 4.4	福島
1,066	56,972	8,628	<b>96,681</b>	100,671	▲ 3,990	▲ 4.0	茨城
830	34,833	7,380	<b>60,995</b>	63,953	▲ 2,958	▲ 4.6	栃木
749	40,678	7,140	<b>68,668</b>	71,468	▲ 2,800	▲ 3.9	群馬
3,244	141,558	18,961	<b>235,508</b>	247,925	▲ 12,417	▲ 5.0	埼玉
2,544	137,415	22,107	<b>227,701</b>	237,839	▲ 10,138	▲ 4.3	千葉
4,933	370,376	35,162	<b>590,403</b>	630,785	▲ 40,382	▲ 6.4	東京
4,041	212,169	22,201	<b>333,846</b>	351,813	▲ 17,967	▲ 5.1	神奈川
922	45,258	8,932	<b>77,013</b>	79,828	▲ 2,815	▲ 3.5	新潟
386	19,002	3,448	<b>32,427</b>	32,956	▲ 529	▲ 1.6	富山
345	20,001	3,085	<b>33,448</b>	33,963	▲ 515	▲ 1.5	石川
260	12,799	2,565	<b>22,917</b>	23,448	▲ 531	▲ 2.3	福井
387	17,677	2,691	<b>30,654</b>	31,952	▲ 1,298	▲ 4.1	山梨
654	43,880	8,319	<b>74,003</b>	77,062	▲ 3,059	▲ 4.0	長野
640	40,129	5,864	<b>68,419</b>	71,260	▲ 2,841	▲ 4.0	岐阜
1,376	77,020	15,130	<b>130,117</b>	132,389	▲ 2,272	▲ 1.7	静岡
2,723	156,949	20,192	<b>248,738</b>	261,887	▲ 13,149	▲ 5.0	愛知
592	42,431	6,097	<b>69,510</b>	70,915	▲ 1,405	▲ 2.0	三重
519	29,474	3,103	<b>48,593</b>	49,854	▲ 1,261	▲ 2.5	滋賀
1,200	64,810	5,608	<b>104,444</b>	109,696	▲ 5,252	▲ 4.8	京都
4,759	263,013	25,905	<b>415,074</b>	446,684	▲ 31,610	▲ 7.1	大阪
2,345	116,218	18,126	<b>194,274</b>	206,797	▲ 12,523	▲ 6.1	兵庫
584	30,007	5,555	<b>51,624</b>	53,924	▲ 2,300	▲ 4.3	奈良
511	25,084	3,841	<b>42,266</b>	44,476	▲ 2,210	▲ 5.0	和歌山
203	12,223	2,284	<b>19,986</b>	20,393	▲ 407	▲ 2.0	鳥取
254	14,735	2,718	<b>24,229</b>	25,079	▲ 850	▲ 3.4	島根
619	39,647	8,361	<b>69,361</b>	70,538	▲ 1,177	▲ 1.7	岡山
1,073	56,878	13,895	<b>102,389</b>	106,523	▲ 4,134	▲ 3.9	広島
572	32,862	7,455	<b>56,328</b>	58,507	▲ 2,179	▲ 3.7	山口
261	14,569	3,583	<b>26,690</b>	27,722	▲ 1,032	▲ 3.7	徳島
349	21,608	5,305	<b>39,382</b>	40,181	▲ 799	▲ 2.0	香川
659	30,627	6,604	<b>53,677</b>	54,811	▲ 1,134	▲ 2.1	愛媛
348	18,410	4,201	<b>32,259</b>	34,110	▲ 1,851	▲ 5.4	高知
2,505	113,592	21,858	<b>186,664</b>	191,181	▲ 4,517	▲ 2.4	福岡
269	15,011	5,511	<b>28,864</b>	29,125	▲ 261	▲ 0.9	佐賀
432	27,886	8,788	<b>48,754</b>	49,236	▲ 482	▲ 1.0	長崎
733	37,110	8,174	<b>63,877</b>	66,971	▲ 3,094	▲ 4.6	熊本
354	22,555	8,180	<b>42,265</b>	42,668	▲ 403	▲ 0.9	大分
494	18,894	6,097	<b>33,974</b>	33,794	180	0.5	宮崎
662	34,386	11,348	<b>62,063</b>	63,812	▲ 1,749	▲ 2.7	鹿児島
710	33,693	5,285	<b>53,585</b>	53,986	▲ 401	▲ 0.7	沖縄
<b>52,408</b>	<b>2,834,839</b>	<b>452,851</b>	<b>4,678,636</b>	4,902,753	▲ 224,117	▲ 4.6	合計
52,871	2,967,725	465,023	4,902,753				
▲ 463	▲ 132,886	▲ 12,172	▲ 224,117				
▲ 0.9	▲ 4.5	▲ 2.6	▲ 4.6				

別表6 救急自動車による都道府県別の医療機関別搬送人員の状況(その1)

(平成20年中)

区分 都道府県	救急医療機関						その他の医療機関					
	国立	公立	公的	私的		計 (A)	国立	公立	公的	私的		計 (B)
				病院	診療所					病院	診療所	
北海道	8,384	41,290	28,044	79,940	2,076	159,734	491	3,380	678	12,979	11,671	29,199
青森	3,185	23,910	2,152	5,829	287	35,363	136	338	27	1,044	860	2,405
岩手	81	27,019	3,855	4,218	55	35,228	161	1,823	427	1,239	733	4,383
宮城	9,186	23,847	5,426	27,964	122	66,545	317	978	255	3,555	3,986	9,091
秋田	1,633	7,133	18,981	4,793	2	32,542	8	97	3	272	189	569
山形	1,625	27,996	1,345	4,603	3	35,572	40	62	3	449	303	857
福島	1,534	11,619	7,573	38,361	17	59,104	78	1,048	265	2,455	1,933	5,779
茨城	5,060	7,251	27,770	48,808	659	89,548	55	956	167	3,174	2,742	7,094
栃木	2,842	3,915	20,926	28,434	1,012	57,129	28	405	53	1,138	2,210	3,834
群馬	5,595	19,487	7,493	32,178	996	65,749	226	666	30	974	913	2,809
埼玉	6,050	26,605	20,568	161,303	3,679	218,205	413	3,460	92	8,253	5,017	17,235
千葉	11,692	35,099	16,836	129,954	1,637	195,218	965	5,724	595	17,639	7,413	32,336
東京	40,310	66,365	20,948	427,939	7,472	563,034	1,312	1,122	305	20,468	4,122	27,329
神奈川	14,375	59,996	26,612	167,547	3,680	272,210	2,314	18,053	6,969	29,137	4,986	61,459
新潟	6,239	23,810	19,650	21,855	102	71,656	623	1,058	199	1,130	2,275	5,285
富山	2,366	17,019	10,330	1,934	41	31,690	40	234	4	234	205	717
石川	3,901	15,330	2,687	9,994	440	32,352	243	61	41	437	302	1,084
福井	2,841	8,138	4,937	5,819	300	22,035	21	172	41	391	238	863
山梨	1,692	12,610	2,570	12,213	461	29,546	4	114	3	293	647	1,061
長野	4,941	21,275	26,270	18,768	238	71,492	52	342	170	654	1,085	2,303
岐阜	1,852	29,705	15,468	19,387	97	66,509	46	138	14	1,138	489	1,825
静岡	7,928	59,027	17,454	31,222	1,060	116,691	130	5,753	211	2,501	4,290	12,885
愛知	16,453	79,210	40,844	89,915	796	227,218	616	851	274	16,124	3,443	21,308
三重	3,467	26,846	19,398	15,705	314	65,730	557	236	64	1,106	1,786	3,749
滋賀	2,238	20,233	13,999	10,787	0	47,257	45	295	17	771	202	1,330
京都	7,069	15,657	16,630	60,451	33	99,840	97	81	35	3,963	393	4,569
大阪	8,191	44,698	27,735	290,885	2,292	373,801	2,477	10,000	1,012	21,406	5,945	40,840
兵庫	6,934	50,910	13,839	91,041	1,155	163,879	664	4,204	383	18,944	6,070	30,265
奈良	1,842	10,466	6,523	26,554	0	45,385	82	565	33	4,194	1,311	6,185
和歌山	5,327	14,520	9,379	10,073	473	39,772	17	477	35	743	1,202	2,474
鳥取	4,690	7,255	2,272	4,726	45	18,988	81	0	0	652	233	966
島根	4,299	10,568	5,821	2,553	6	23,247	82	19	197	450	88	836
岡山	5,721	8,842	7,223	41,677	1,002	64,465	58	125	182	2,840	1,387	4,592
広島	12,519	22,875	12,286	42,166	1,513	91,359	153	964	98	5,761	3,898	10,874
山口	10,755	11,108	17,730	12,005	195	51,793	159	270	23	1,889	2,177	4,518
徳島	1,141	8,351	9,245	5,484	210	24,431	88	17	93	1,355	685	2,238
香川	6,547	12,774	5,768	11,088	514	36,691	26	245	1	831	1,544	2,647
愛媛	1,522	14,115	7,909	23,797	302	47,645	662	1,868	82	1,805	1,596	6,013
高知	2,316	8,658	5,524	12,581	277	29,356	14	443	73	1,859	476	2,865
福岡	10,371	13,518	19,645	120,340	192	164,066	399	4,589	1,546	11,711	3,827	22,072
佐賀	5,381	4,296	3,292	11,199	308	24,476	60	239	39	1,952	2,084	4,374
長崎	7,212	12,040	5,481	17,347	0	42,080	152	754	434	2,496	2,564	6,400
熊本	11,978	12,692	10,018	19,487	375	54,550	1,005	668	56	5,030	2,321	9,080
大分	3,746	5,529	5,156	16,605	158	31,194	216	66	1,351	7,509	1,873	11,015
宮崎	1,561	7,919	549	16,130	803	26,962	7	92	57	2,746	4,050	6,952
鹿児島	2,076	9,895	1,680	32,586	1,431	47,668	511	801	16	7,795	5,008	14,131
沖縄	1,332	20,671	1,594	27,938	175	51,710	116	127	6	1,489	81	1,819
合計	288,000	1,022,092	577,435	2,296,183	37,005	4,220,715	16,047	73,980	16,659	234,975	110,853	452,514

別表6 救急自動車による都道府県別の医療機関別搬送人員の状況(その2)

(平成20年中)

区分	医療機関合計						その他			全体合計	救急医療機関 に対する搬送 割合((A)/ (C)×100)	救急医療 機関数 (D)	左の1か所 あたりの 搬送人員 ((A)/(D))
	国立	公立	公的	私的		計 (C)	接骨院	その他	計				
都道府県				病院	診療所								
北海道	8,875	44,670	28,722	92,919	13,747	188,933	7	373	380	189,313	84.5	277	577
青森	3,321	24,248	2,179	6,873	1,147	37,768	1	19	20	37,788	93.6	55	643
岩手	242	28,842	4,282	5,457	788	39,611	0	59	59	39,670	88.9	51	691
宮城	9,503	24,825	5,681	31,519	4,108	75,636	2	23	25	75,661	88.0	72	924
秋田	1,641	7,230	18,984	5,065	191	33,111	0	20	20	33,131	98.3	30	1,085
山形	1,665	28,058	1,348	5,052	306	36,429	0	8	8	36,437	97.6	37	961
福島	1,612	12,667	7,838	40,816	1,950	64,883	3	80	83	64,966	91.1	58	1,019
茨城	5,115	8,207	27,937	51,982	3,401	96,642	5	34	39	96,681	92.7	100	895
栃木	2,870	4,320	20,979	29,572	3,222	60,963	2	30	32	60,995	93.7	73	783
群馬	5,821	20,153	7,523	33,152	1,909	68,558	1	109	110	68,668	95.9	98	671
埼玉	6,463	30,065	20,660	169,556	8,696	235,440	6	62	68	235,508	92.7	192	1,136
千葉	12,657	40,823	17,431	147,593	9,050	227,554	5	142	147	227,701	85.8	146	1,337
東京	41,622	67,487	21,253	448,407	11,594	590,363	1	39	40	590,403	95.4	330	1,706
神奈川	16,689	78,049	33,581	196,684	8,666	333,669	5	172	177	333,846	81.6	180	1,512
新潟	6,862	24,868	19,849	22,985	2,377	76,941	1	71	72	77,013	93.1	67	1,069
富山	2,406	17,253	10,334	2,168	246	32,407	0	20	20	32,427	97.8	50	634
石川	4,144	15,391	2,728	10,431	742	33,436	0	12	12	33,448	96.8	64	506
福井	2,862	8,310	4,978	6,210	538	22,898	1	18	19	22,917	96.2	63	350
山梨	1,696	12,724	2,573	12,506	1,108	30,607	0	47	47	30,654	96.5	43	687
長野	4,993	21,617	26,440	19,422	1,323	73,795	1	207	208	74,003	96.9	92	777
岐阜	1,898	29,843	15,482	20,525	586	68,334	0	85	85	68,419	97.3	75	887
静岡	8,058	64,780	17,665	33,723	5,350	129,576	1	540	541	130,117	90.1	92	1,268
愛知	17,069	80,061	41,118	106,039	4,239	248,526	6	206	212	248,738	91.4	197	1,153
三重	4,024	27,082	19,462	16,811	2,100	69,479	0	31	31	69,510	94.6	69	953
滋賀	2,283	20,528	14,016	11,558	202	48,587	0	6	6	48,593	97.3	33	1,432
京都	7,166	15,738	16,665	64,414	426	104,409	1	34	35	104,444	95.6	92	1,085
大阪	10,668	54,698	28,747	312,291	8,237	414,641	37	396	433	415,074	90.2	265	1,411
兵庫	7,598	55,114	14,222	109,985	7,225	194,144	4	126	130	194,274	84.4	187	876
奈良	1,924	11,031	6,556	30,748	1,311	51,570	2	52	54	51,624	88.0	40	1,135
和歌山	5,344	14,997	9,414	10,816	1,675	42,246	1	19	20	42,266	94.1	64	621
鳥取	4,771	7,255	2,272	5,378	278	19,954	0	32	32	19,986	95.2	22	863
島根	4,381	10,587	6,018	3,003	94	24,083	1	145	146	24,229	96.5	24	969
岡山	5,779	8,967	7,405	44,517	2,389	69,057	0	304	304	69,361	93.4	91	708
広島	12,672	23,839	12,384	47,927	5,411	102,233	2	154	156	102,389	89.4	150	609
山口	10,914	11,378	17,753	13,894	2,372	56,311	0	17	17	56,328	92.0	65	797
徳島	1,229	8,368	9,338	6,839	895	26,669	0	21	21	26,690	91.6	37	660
香川	6,573	13,019	5,769	11,919	2,058	39,338	0	44	44	39,382	93.3	68	540
愛媛	2,184	15,983	7,991	25,602	1,898	53,658	0	19	19	53,677	88.8	59	808
高知	2,330	9,101	5,597	14,440	753	32,221	0	38	38	32,259	91.1	39	753
福岡	10,770	18,107	21,191	132,051	4,019	186,138	6	520	526	186,664	88.1	141	1,164
佐賀	5,441	4,535	3,331	13,151	2,392	28,850	0	14	14	28,864	84.8	53	462
長崎	7,364	12,794	5,915	19,843	2,564	48,480	2	272	274	48,754	86.8	64	658
熊本	12,983	13,360	10,074	24,517	2,696	63,630	2	245	247	63,877	85.7	76	718
大分	3,962	5,595	6,507	24,114	2,031	42,209	1	55	56	42,265	73.9	51	612
宮崎	1,568	8,011	606	18,876	4,853	33,914	0	60	60	33,974	79.5	65	415
鹿児島	2,587	10,696	1,696	40,381	6,439	61,799	1	263	264	62,063	77.1	96	497
沖縄	1,448	20,798	1,600	29,427	256	53,529	0	56	56	53,585	96.6	26	1,989
合計	304,047	1,096,072	594,094	2,531,158	147,858	4,673,229	108	5,296	5,407	4,678,636	90.3	4,319	977

別表7の1 現場到着時間別出場件数の状況  
(119番通報から現場到着までの所要時間別出場件数)

(平成20年中 単位：件)

区分 都道府県	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均 (分)※	平成19年中 平均 (分)
北海道	9,714	47,696	121,081	23,577	2,648	204,716	6.8【6.3】	6.2
青森	2,197	8,784	23,038	6,117	485	40,621	7.1【6.4】	6.4
岩手	1,339	6,746	21,312	10,848	1,923	42,168	8.7【8.0】	8.0
宮城	1,450	10,008	50,579	18,843	1,565	82,445	8.2【7.4】	7.3
秋田	1,417	5,753	19,888	7,842	749	35,649	7.7【7.6】	7.3
山形	712	4,913	22,783	9,067	781	38,256	8.3【7.6】	7.5
福島	2,155	7,013	39,029	19,047	1,870	69,114	8.7【8.1】	8.0
茨城	2,044	9,775	63,597	26,544	1,060	103,020	8.1【8.0】	7.7
栃木	1,293	8,939	42,813	12,496	666	66,207	7.4【7.4】	7.4
群馬	1,395	10,173	47,724	12,220	1,349	72,861	7.7【7.3】	6.9
埼玉	2,059	19,414	185,574	52,587	1,730	261,364	7.7【7.7】	7.4
千葉	2,400	16,580	162,053	65,381	2,533	248,947	8.3【8.1】	7.2
東京	2,635	31,288	454,245	167,609	5,533	661,310	8.9【7.2】	7.3
神奈川	3,611	33,387	266,254	61,566	1,231	366,049	7.4【6.5】	6.5
新潟	1,843	10,572	50,358	18,836	1,670	83,279	8.0【7.8】	7.5
富山	1,126	6,529	22,609	3,567	208	34,039	6.5【6.4】	5.5
石川	1,345	9,121	20,365	4,341	259	35,431	6.4【6.1】	6.2
福井	670	5,003	14,559	3,233	224	23,689	7.1【5.9】	6.2
山梨	646	4,124	19,867	7,313	823	32,773	8.2【8.1】	8.0
長野	1,993	9,826	44,660	18,661	2,575	77,715	8.3【8.2】	7.9
岐阜	1,939	10,386	46,755	11,015	1,121	71,216	7.3【7.3】	6.9
静岡	2,418	15,736	88,738	27,843	2,639	137,374	7.9【7.7】	7.6
愛知	5,746	43,631	188,971	32,592	1,179	272,119	6.8【6.7】	6.8
三重	1,742	8,863	44,952	15,928	1,068	72,553	7.8【7.6】	7.5
滋賀	850	5,858	33,850	10,030	526	51,114	7.6【7.5】	7.2
京都	1,590	20,730	79,226	10,235	861	112,642	6.8【5.8】	5.8
大阪	11,706	85,920	322,779	49,070	947	470,422	6.5【6.1】	5.9
兵庫	2,872	24,686	148,198	38,101	2,027	215,884	7.5【6.9】	6.8
奈良	768	4,916	35,610	12,825	839	54,958	8.2【7.7】	7.0
和歌山	1,806	7,841	26,092	7,775	926	44,440	7.3【7.2】	6.8
鳥取	150	1,050	10,780	8,457	604	21,041	9.6【8.7】	7.7
島根	571	2,743	14,079	7,111	1,070	25,574	8.8【8.8】	8.8
岡山	1,514	8,450	45,013	16,177	1,806	72,960	8.0【8.0】	7.9
広島	5,373	25,498	62,544	16,613	1,451	111,479	6.8【6.6】	6.5
山口	1,419	8,648	35,590	13,645	1,056	60,358	7.8【7.3】	7.2
徳島	1,266	5,388	15,466	4,952	712	27,784	7.7【7.0】	6.7
香川	1,059	6,056	26,762	7,206	362	41,445	7.4【7.0】	7.1
愛媛	1,698	7,855	34,564	11,062	1,393	56,572	7.7【7.7】	7.6
高知	1,768	7,170	18,595	5,625	1,256	34,414	7.7【7.0】	6.9
福岡	4,174	35,481	134,588	28,141	895	203,279	7.0【6.4】	6.3
佐賀	515	3,231	18,751	7,589	437	30,523	8.1【7.9】	7.9
長崎	1,844	9,549	27,382	12,639	1,146	52,560	8.3【7.6】	8.2
熊本	1,272	10,163	45,281	12,975	1,236	70,927	8.0【6.5】	7.6
大分	2,485	9,720	24,402	7,288	881	44,776	7.2【7.0】	6.9
宮崎	303	2,880	21,644	11,017	1,051	36,895	9.3【7.6】	8.1
鹿児島	3,144	12,819	34,620	14,596	1,375	66,554	7.6【7.5】	7.2
沖縄	1,767	8,114	38,535	8,725	437	57,578	7.4【6.2】	6.7
合計 (割合)	103,803 (2.1)	659,026 (12.9)	3,316,155 (65.0)	958,927 (18.8)	59,183 (1.2)	5,097,094 (100.0)	7.7【7.1】 — —	7.0 —

※ 平成20年においては、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びており、この影響を除くと【 】書きの数値となる。

## 別表7の2 現場到着時間別出場件数の状況(構成比)

(119番通報から現場到着までの所要時間別出場件数の構成比)

(平成20年中 単位:%)

区分 都道府県	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
北海道	4.8	23.3	59.1	11.5	1.3	100.0
青森	5.4	21.6	56.7	15.1	1.2	100.0
岩手	3.2	16.0	50.5	25.7	4.6	100.0
宮城	1.8	12.1	61.3	22.9	1.9	100.0
秋田	4.0	16.1	55.8	22.0	2.1	100.0
山形	1.9	12.8	59.6	23.7	2.0	100.0
福島	3.1	10.1	56.5	27.6	2.7	100.0
茨城	2.0	9.5	61.7	25.8	1.0	100.0
栃木	2.0	13.5	64.6	18.9	1.0	100.0
群馬	1.9	14.0	65.5	16.7	1.9	100.0
埼玉	0.8	7.4	71.0	20.1	0.7	100.0
千葉	1.0	6.7	65.0	26.3	1.0	100.0
東京	0.4	4.7	68.7	25.3	0.9	100.0
神奈川	1.0	9.1	72.7	16.8	0.4	100.0
新潟	2.2	12.7	60.5	22.6	2.0	100.0
富山	3.3	19.2	66.4	10.5	0.6	100.0
石川	3.8	25.7	57.5	12.3	0.7	100.0
福井	2.8	21.1	61.5	13.6	1.0	100.0
山梨	2.0	12.6	60.6	22.3	2.5	100.0
長野	2.6	12.6	57.5	24.0	3.3	100.0
岐阜	2.7	14.6	65.6	15.5	1.6	100.0
静岡	1.8	11.5	64.5	20.3	1.9	100.0
愛知	2.1	16.0	69.4	12.0	0.5	100.0
三重	2.4	12.2	61.9	22.0	1.5	100.0
滋賀	1.7	11.5	66.2	19.6	1.0	100.0
京都	1.4	18.4	70.3	9.1	0.8	100.0
大阪	2.5	18.3	68.6	10.4	0.2	100.0
兵庫	1.4	11.4	68.6	17.6	1.0	100.0
奈良	1.4	8.9	64.8	23.3	1.6	100.0
和歌山	4.1	17.6	58.7	17.5	2.1	100.0
鳥取	0.7	5.0	51.2	40.2	2.9	100.0
島根	2.2	10.7	55.1	27.8	4.2	100.0
岡山	2.1	11.6	61.6	22.2	2.5	100.0
広島	4.8	22.9	56.1	14.9	1.3	100.0
山口	2.4	14.3	59.0	22.6	1.7	100.0
徳島	4.6	19.4	55.6	17.8	2.6	100.0
香川	2.6	14.6	64.5	17.4	0.9	100.0
愛媛	3.0	13.9	61.0	19.6	2.5	100.0
高知	5.2	20.8	54.0	16.3	3.7	100.0
福岡	2.1	17.5	66.2	13.8	0.4	100.0
佐賀	1.7	10.6	61.4	24.9	1.4	100.0
長崎	3.5	18.2	52.1	24.0	2.2	100.0
熊本	1.8	14.3	63.8	18.3	1.8	100.0
大分	5.5	21.7	54.5	16.3	2.0	100.0
宮崎	0.8	7.8	58.7	29.9	2.8	100.0
鹿児島	4.7	19.3	52.0	21.9	2.1	100.0
沖縄	3.1	14.1	66.9	15.1	0.8	100.0
合計	3.9	18.9	60.8	15.4	1.0	100.0

別表8の1 病院收容時間別搬送人員の状況  
(119番通報から病院等に收容するのに要した時間別搬送人員)

(平成20年中)

区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合 計	平 均 (分)※	平成19年中	区分
									平均(分)	
北海道	734 ( 12 )	31,211 ( 459 )	74,690 ( 4,633 )	71,879 ( 15,945 )	9,814 ( 6,197 )	985 ( 836 )	189,313 ( 28,082 )	32.2 ( 31.7 )	31.0	北海道
青森	79 ( 2 )	5,689 ( 51 )	15,799 ( 516 )	14,566 ( 2,670 )	1,541 ( 715 )	114 ( 75 )	37,788 ( 4,029 )	31.8 ( 31.1 )	30.6	青森
岩手	50 ( 1 )	3,430 ( 7 )	11,517 ( 129 )	20,118 ( 1,505 )	4,197 ( 1,199 )	358 ( 269 )	39,670 ( 3,110 )	38.8 ( 38.1 )	36.3	岩手
宮城	38 ( 3 )	4,809 ( 95 )	22,646 ( 1,294 )	42,190 ( 7,645 )	5,699 ( 2,455 )	279 ( 161 )	75,661 ( 11,653 )	37.0 ( 36.2 )	35.8	宮城
秋田	77 ( 2 )	5,401 ( 71 )	12,547 ( 262 )	13,400 ( 2,803 )	1,651 ( 854 )	55 ( 34 )	33,131 ( 4,026 )	31.9 ( 31.8 )	31.3	秋田
山形	30 ( 1 )	4,564 ( 158 )	15,114 ( 2,118 )	15,474 ( 5,502 )	1,217 ( 661 )	38 ( 26 )	36,437 ( 8,466 )	31.3 ( 30.5 )	30.0	山形
福島	65 ( 5 )	4,607 ( 43 )	21,369 ( 733 )	33,248 ( 6,701 )	5,437 ( 2,407 )	240 ( 167 )	64,966 ( 10,056 )	36.7 ( 36.1 )	35.1	福島
茨城	77 ( 9 )	4,378 ( 165 )	27,216 ( 2,994 )	57,831 ( 23,265 )	6,844 ( 5,290 )	335 ( 280 )	96,681 ( 32,003 )	37.6 ( 37.4 )	36.3	茨城
栃木	95 ( 9 )	3,295 ( 81 )	18,546 ( 1,346 )	34,494 ( 10,265 )	4,363 ( 2,728 )	202 ( 139 )	60,995 ( 14,568 )	36.8 ( 36.8 )	36.3	栃木
群馬	66 ( 1 )	7,309 ( 108 )	27,333 ( 1,562 )	30,747 ( 7,106 )	3,086 ( 1,349 )	127 ( 83 )	68,668 ( 10,209 )	32.7 ( 32.2 )	30.9	群馬
埼玉	67 ( 10 )	5,996 ( 340 )	56,806 ( 7,237 )	146,506 ( 48,029 )	24,524 ( 14,805 )	1,609 ( 1,154 )	235,508 ( 71,575 )	40.6 ( 40.6 )	39.0	埼玉
千葉	58 ( 8 )	6,330 ( 399 )	52,488 ( 6,330 )	143,741 ( 41,499 )	23,839 ( 13,191 )	1,245 ( 828 )	227,701 ( 62,255 )	40.7 ( 40.6 )	37.1	千葉
東京	12 ( 1 )	1,964 ( 27 )	52,677 ( 687 )	413,937 ( 9,339 )	115,152 ( 3,910 )	6,661 ( 221 )	590,403 ( 14,185 )	49.5 ( 47.8 )	47.2	東京
神奈川	81 ( 0 )	18,406 ( 561 )	118,914 ( 10,520 )	179,295 ( 36,192 )	16,416 ( 6,457 )	734 ( 325 )	333,846 ( 54,055 )	34.7 ( 33.8 )	33.0	神奈川
新潟	50 ( 3 )	5,072 ( 57 )	22,158 ( 582 )	43,578 ( 6,077 )	5,967 ( 2,473 )	188 ( 120 )	77,013 ( 9,312 )	37.3 ( 37.0 )	35.8	新潟
富山	46 ( 6 )	6,146 ( 216 )	15,912 ( 2,009 )	9,961 ( 2,525 )	346 ( 148 )	16 ( 8 )	32,427 ( 4,912 )	27.2 ( 27.0 )	25.4	富山
石川	121 ( 0 )	8,570 ( 259 )	14,480 ( 1,829 )	9,633 ( 3,848 )	612 ( 424 )	32 ( 29 )	33,448 ( 6,389 )	27.0 ( 26.7 )	26.4	石川
福井	78 ( 3 )	5,697 ( 149 )	9,403 ( 1,270 )	7,204 ( 3,060 )	503 ( 329 )	32 ( 27 )	22,917 ( 4,838 )	28.2 ( 27.0 )	26.4	福井
山梨	35 ( 0 )	2,500 ( 61 )	11,767 ( 1,122 )	14,691 ( 3,999 )	1,550 ( 931 )	111 ( 77 )	30,654 ( 6,190 )	34.1 ( 34.0 )	32.9	山梨
長野	62 ( 2 )	7,202 ( 35 )	27,451 ( 655 )	34,565 ( 4,619 )	4,552 ( 1,492 )	171 ( 59 )	74,003 ( 6,862 )	34.0 ( 33.9 )	32.6	長野
岐阜	93 ( 2 )	10,193 ( 477 )	30,992 ( 4,318 )	24,959 ( 9,350 )	2,094 ( 1,170 )	88 ( 58 )	68,419 ( 15,375 )	29.8 ( 29.8 )	28.9	岐阜
静岡	119 ( 2 )	11,604 ( 291 )	51,247 ( 2,836 )	61,151 ( 9,413 )	5,643 ( 2,520 )	353 ( 217 )	130,117 ( 15,279 )	33.0 ( 32.8 )	32.3	静岡
愛知	188 ( 9 )	31,683 ( 1,412 )	119,052 ( 16,340 )	93,519 ( 28,153 )	4,096 ( 2,300 )	200 ( 133 )	248,738 ( 48,347 )	29.1 ( 29.1 )	28.8	愛知
三重	162 ( 0 )	6,116 ( 39 )	24,112 ( 756 )	34,722 ( 6,065 )	4,227 ( 2,517 )	171 ( 144 )	69,510 ( 9,521 )	34.5 ( 34.3 )	32.4	三重
滋賀	89 ( 0 )	7,459 ( 189 )	21,725 ( 1,088 )	18,240 ( 3,145 )	1,038 ( 552 )	42 ( 27 )	48,593 ( 5,001 )	29.3 ( 29.2 )	28.4	滋賀
京都	128 ( 8 )	20,551 ( 1,170 )	51,421 ( 5,198 )	30,545 ( 6,921 )	1,724 ( 833 )	75 ( 48 )	104,444 ( 14,178 )	27.7 ( 26.7 )	26.2	京都
大阪	1,608 ( 60 )	74,874 ( 5,042 )	183,913 ( 28,213 )	142,048 ( 48,466 )	11,404 ( 6,059 )	1,227 ( 791 )	415,074 ( 88,631 )	29.3 ( 28.9 )	26.9	大阪
兵庫	236 ( 20 )	22,330 ( 1,086 )	77,221 ( 7,881 )	86,684 ( 19,679 )	7,444 ( 3,839 )	359 ( 253 )	194,274 ( 32,758 )	32.1 ( 31.4 )	30.2	兵庫
奈良	80 ( 5 )	5,449 ( 496 )	17,257 ( 3,595 )	24,583 ( 12,398 )	3,939 ( 3,085 )	316 ( 261 )	51,624 ( 19,840 )	35.8 ( 35.3 )	33.4	奈良
和歌山	108 ( 18 )	8,240 ( 481 )	17,393 ( 2,310 )	14,086 ( 6,330 )	2,284 ( 1,412 )	155 ( 119 )	42,266 ( 10,670 )	30.8 ( 30.7 )	29.6	和歌山
鳥取	8 ( 0 )	1,662 ( 0 )	7,245 ( 1 )	10,281 ( 102 )	769 ( 131 )	21 ( 8 )	19,986 ( 242 )	33.6 ( 32.7 )	30.7	鳥取
島根	67 ( 0 )	4,003 ( 3 )	8,247 ( 113 )	10,204 ( 1,753 )	1,674 ( 815 )	34 ( 25 )	24,229 ( 2,709 )	33.1 ( 33.1 )	32.9	島根
岡山	89 ( 3 )	9,619 ( 177 )	27,766 ( 2,060 )	29,297 ( 7,551 )	2,546 ( 1,546 )	44 ( 29 )	69,361 ( 11,366 )	31.3 ( 31.3 )	30.0	岡山
広島	275 ( 3 )	14,411 ( 302 )	37,956 ( 2,069 )	44,355 ( 6,418 )	5,202 ( 1,888 )	190 ( 75 )	102,389 ( 10,755 )	32.4 ( 32.2 )	31.2	広島
山口	75 ( 1 )	8,053 ( 149 )	22,480 ( 1,137 )	23,226 ( 3,850 )	2,417 ( 1,000 )	77 ( 48 )	56,328 ( 6,185 )	31.5 ( 31.0 )	29.8	山口
徳島	221 ( 9 )	6,229 ( 522 )	10,333 ( 2,662 )	8,634 ( 4,455 )	1,235 ( 814 )	38 ( 16 )	26,690 ( 8,478 )	29.6 ( 29.0 )	27.1	徳島
香川	254 ( 0 )	8,779 ( 386 )	17,186 ( 2,547 )	12,512 ( 3,628 )	628 ( 339 )	23 ( 18 )	39,382 ( 6,918 )	27.5 ( 27.1 )	26.5	香川
愛媛	139 ( 0 )	7,266 ( 169 )	22,555 ( 1,883 )	21,103 ( 4,286 )	2,536 ( 1,261 )	78 ( 52 )	53,677 ( 7,651 )	31.4 ( 31.4 )	30.3	愛媛
高知	171 ( 4 )	5,776 ( 242 )	11,877 ( 2,322 )	11,955 ( 6,169 )	2,347 ( 1,875 )	133 ( 112 )	32,259 ( 10,724 )	33.0 ( 32.3 )	31.7	高知
福岡	309 ( 27 )	38,185 ( 1,788 )	90,662 ( 10,721 )	54,786 ( 16,905 )	2,517 ( 1,193 )	205 ( 45 )	186,664 ( 30,679 )	27.5 ( 26.9 )	26.2	福岡
佐賀	31 ( 1 )	3,094 ( 67 )	10,611 ( 1,215 )	13,668 ( 3,412 )	1,400 ( 705 )	60 ( 28 )	28,864 ( 5,428 )	33.2 ( 33.0 )	32.3	佐賀
長崎	118 ( 0 )	5,743 ( 9 )	16,776 ( 328 )	23,450 ( 1,849 )	2,605 ( 913 )	62 ( 29 )	48,754 ( 3,128 )	33.9 ( 33.2 )	32.9	長崎
熊本	51 ( 7 )	6,950 ( 247 )	26,060 ( 3,048 )	27,890 ( 9,687 )	2,811 ( 2,007 )	115 ( 88 )	63,877 ( 15,084 )	32.7 ( 31.2 )	31.8	熊本
大分	195 ( 3 )	8,840 ( 108 )	16,441 ( 1,054 )	14,468 ( 4,289 )	2,278 ( 1,490 )	43 ( 29 )	42,265 ( 6,973 )	30.8 ( 30.6 )	29.7	大分
宮崎	58 ( 1 )	4,218 ( 19 )	12,160 ( 135 )	15,554 ( 2,137 )	1,908 ( 926 )	76 ( 38 )	33,974 ( 3,256 )	33.9 ( 32.2 )	31.8	宮崎
鹿児島	276 ( 0 )	12,295 ( 59 )	21,176 ( 528 )	24,869 ( 4,953 )	3,307 ( 1,678 )	140 ( 100 )	62,063 ( 7,318 )	31.7 ( 31.6 )	30.7	鹿児島
沖縄	195 ( 22 )	6,531 ( 1,364 )	25,165 ( 10,957 )	21,055 ( 13,659 )	623 ( 441 )	16 ( 9 )	53,585 ( 26,452 )	29.3 ( 28.1 )	28.4	沖縄
合 計	7,264 ( 283 )	492,729 ( 19,636 )	1,607,862 ( 163,143 )	2,234,902 ( 487,617 )	318,006 ( 111,324 )	17,873 ( 7,718 )	4,678,636 ( 789,721 )	35.0 ( 34.4 )	33.4	合 計

(注) ( ) 書きは、管外搬送分で内書きである。

※ 平成20年においては、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びており、この影響を除くと【 】書きの数値となる。

別表8の2 病院収容時間別搬送人員の状況(構成比)  
(119番通報から医療機関等に収容するのに要した時間別搬送人員の構成比)

(平成20年中)

区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計	区分
都道府県								都道府県
北海道	0.4 ( 0.0 )	16.5 ( 0.2 )	39.4 ( 2.4 )	38.0 ( 8.4 )	5.2 ( 3.3 )	0.5 ( 0.4 )	100.0	北海道
青森	0.2 ( 0.0 )	15.1 ( 0.1 )	41.8 ( 1.4 )	38.5 ( 7.1 )	4.1 ( 1.9 )	0.3 ( 0.2 )	100.0	青森
岩手	0.2 ( 0.0 )	8.6 ( 0.0 )	29.0 ( 0.3 )	50.7 ( 3.8 )	10.6 ( 3.0 )	0.9 ( 0.7 )	100.0	岩手
宮城	0.1 ( 0.0 )	6.4 ( 0.1 )	29.9 ( 1.7 )	55.7 ( 10.1 )	7.5 ( 3.2 )	0.4 ( 0.2 )	100.0	宮城
秋田	0.2 ( 0.0 )	16.3 ( 0.2 )	37.9 ( 0.8 )	40.4 ( 8.5 )	5.0 ( 2.6 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	秋田
山形	0.1 ( 0.0 )	12.5 ( 0.4 )	41.5 ( 5.8 )	42.5 ( 15.1 )	3.3 ( 1.8 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	山形
福島	0.1 ( 0.0 )	7.1 ( 0.1 )	32.9 ( 1.1 )	51.1 ( 10.3 )	8.4 ( 3.7 )	0.4 ( 0.3 )	100.0	福島
茨城	0.1 ( 0.0 )	4.5 ( 0.2 )	28.2 ( 3.1 )	59.8 ( 24.1 )	7.1 ( 5.5 )	0.3 ( 0.3 )	100.0	茨城
栃木	0.2 ( 0.0 )	5.4 ( 0.1 )	30.4 ( 2.2 )	56.5 ( 16.8 )	7.2 ( 4.5 )	0.3 ( 0.2 )	100.0	栃木
群馬	0.1 ( 0.0 )	10.6 ( 0.2 )	39.8 ( 2.3 )	44.8 ( 10.3 )	4.5 ( 2.0 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	群馬
埼玉	0.1 ( 0.0 )	2.5 ( 0.1 )	24.1 ( 3.1 )	62.2 ( 20.4 )	10.4 ( 6.3 )	0.7 ( 0.5 )	100.0	埼玉
千葉	0.0 ( 0.0 )	2.8 ( 0.2 )	23.1 ( 2.8 )	63.1 ( 18.2 )	10.5 ( 5.8 )	0.5 ( 0.4 )	100.0	千葉
東京	0.1 ( 0.0 )	0.3 ( 0.0 )	8.9 ( 0.1 )	70.1 ( 1.6 )	19.5 ( 0.7 )	1.1 ( 0.0 )	100.0	東京
神奈川	0.1 ( 0.0 )	5.5 ( 0.2 )	35.6 ( 3.2 )	53.7 ( 10.8 )	4.9 ( 1.9 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	神奈川
新潟	0.1 ( 0.0 )	6.6 ( 0.1 )	28.8 ( 0.8 )	56.6 ( 7.9 )	7.7 ( 3.2 )	0.2 ( 0.2 )	100.0	新潟
富山	0.1 ( 0.0 )	19.0 ( 0.7 )	49.1 ( 6.2 )	30.7 ( 7.8 )	1.1 ( 0.5 )	0.0 ( 0.0 )	100.0	富山
石川	0.4 ( 0.0 )	25.6 ( 0.8 )	43.3 ( 5.5 )	28.8 ( 11.5 )	1.8 ( 1.3 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	石川
福井	0.3 ( 0.0 )	24.9 ( 0.7 )	41.0 ( 5.5 )	31.4 ( 13.4 )	2.2 ( 1.4 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	福井
山梨	0.1 ( 0.0 )	8.2 ( 0.2 )	38.3 ( 3.7 )	47.9 ( 13.0 )	5.1 ( 3.0 )	0.4 ( 0.3 )	100.0	山梨
長野	0.1 ( 0.0 )	9.7 ( 0.0 )	37.1 ( 0.9 )	46.7 ( 6.2 )	6.2 ( 2.0 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	長野
岐阜	0.1 ( 0.0 )	14.9 ( 0.7 )	45.3 ( 6.3 )	36.5 ( 13.7 )	3.1 ( 1.7 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	岐阜
静岡	0.1 ( 0.0 )	8.9 ( 0.2 )	39.4 ( 2.2 )	47.0 ( 7.2 )	4.3 ( 1.9 )	0.3 ( 0.2 )	100.0	静岡
愛知	0.1 ( 0.0 )	12.7 ( 0.6 )	47.9 ( 6.6 )	37.6 ( 11.3 )	1.6 ( 0.9 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	愛知
三重	0.2 ( 0.0 )	8.8 ( 0.1 )	34.7 ( 1.1 )	50.0 ( 8.7 )	6.1 ( 3.6 )	0.2 ( 0.2 )	100.0	三重
滋賀	0.2 ( 0.0 )	15.3 ( 0.4 )	44.7 ( 2.2 )	37.5 ( 6.5 )	2.2 ( 1.1 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	滋賀
京都	0.1 ( 0.0 )	19.7 ( 1.1 )	49.2 ( 5.0 )	29.2 ( 6.6 )	1.7 ( 0.8 )	0.1 ( 0.0 )	100.0	京都
大阪	0.4 ( 0.0 )	18.0 ( 1.2 )	44.3 ( 6.8 )	34.2 ( 11.7 )	2.8 ( 1.5 )	0.3 ( 0.2 )	100.0	大阪
兵庫	0.2 ( 0.0 )	11.5 ( 0.6 )	39.7 ( 4.1 )	44.6 ( 10.1 )	3.8 ( 2.0 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	兵庫
奈良	0.2 ( 0.0 )	10.6 ( 1.0 )	33.4 ( 7.0 )	47.6 ( 24.0 )	7.6 ( 6.0 )	0.6 ( 0.5 )	100.0	奈良
和歌山	0.3 ( 0.0 )	19.5 ( 1.1 )	41.1 ( 5.5 )	33.3 ( 15.0 )	5.4 ( 3.3 )	0.4 ( 0.3 )	100.0	和歌山
鳥取	0.1 ( 0.0 )	8.3 ( 0.0 )	36.3 ( 0.0 )	51.4 ( 0.5 )	3.8 ( 0.7 )	0.1 ( 0.0 )	100.0	鳥取
島根	0.3 ( 0.0 )	16.5 ( 0.0 )	34.0 ( 0.5 )	42.1 ( 7.2 )	6.9 ( 3.4 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	島根
岡山	0.1 ( 0.0 )	13.9 ( 0.3 )	40.0 ( 3.0 )	42.2 ( 10.9 )	3.7 ( 2.2 )	0.1 ( 0.0 )	100.0	岡山
広島	0.3 ( 0.0 )	14.1 ( 0.3 )	37.0 ( 2.0 )	43.3 ( 6.3 )	5.1 ( 1.8 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	広島
山口	0.1 ( 0.0 )	14.3 ( 0.3 )	39.9 ( 2.0 )	41.2 ( 6.8 )	4.3 ( 1.8 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	山口
徳島	0.9 ( 0.0 )	23.3 ( 2.0 )	38.7 ( 10.0 )	32.3 ( 16.7 )	4.6 ( 3.0 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	徳島
香川	0.6 ( 0.0 )	22.3 ( 1.0 )	43.6 ( 6.5 )	31.8 ( 9.2 )	1.6 ( 0.9 )	0.1 ( 0.0 )	100.0	香川
愛媛	0.3 ( 0.0 )	13.5 ( 0.3 )	42.0 ( 3.5 )	39.3 ( 8.0 )	4.7 ( 2.3 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	愛媛
高知	0.5 ( 0.0 )	17.9 ( 0.8 )	36.8 ( 7.2 )	37.1 ( 19.1 )	7.3 ( 5.8 )	0.4 ( 0.3 )	100.0	高知
福岡	0.2 ( 0.0 )	20.5 ( 1.0 )	48.5 ( 5.7 )	29.4 ( 9.1 )	1.3 ( 0.6 )	0.1 ( 0.0 )	100.0	福岡
佐賀	0.1 ( 0.0 )	10.7 ( 0.2 )	36.8 ( 4.2 )	47.3 ( 11.8 )	4.9 ( 2.4 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	佐賀
長崎	0.2 ( 0.0 )	11.8 ( 0.0 )	34.4 ( 0.7 )	48.1 ( 3.8 )	5.3 ( 1.9 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	長崎
熊本	0.1 ( 0.0 )	10.9 ( 0.4 )	40.8 ( 4.8 )	43.6 ( 15.2 )	4.4 ( 3.1 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	熊本
大分	0.5 ( 0.0 )	20.9 ( 0.3 )	38.9 ( 2.5 )	34.2 ( 10.1 )	5.4 ( 3.5 )	0.1 ( 0.1 )	100.0	大分
宮崎	0.2 ( 0.0 )	12.4 ( 0.1 )	35.8 ( 0.4 )	45.8 ( 6.3 )	5.6 ( 2.7 )	0.2 ( 0.1 )	100.0	宮崎
鹿児島	0.4 ( 0.0 )	19.8 ( 0.1 )	34.1 ( 0.9 )	40.1 ( 8.0 )	5.3 ( 2.7 )	0.3 ( 0.2 )	100.0	鹿児島
沖縄	0.4 ( 0.0 )	12.2 ( 2.5 )	46.9 ( 20.4 )	39.3 ( 25.5 )	1.2 ( 0.8 )	0.0 ( 0.0 )	100.0	沖縄
合計	0.2 ( 0.0 )	10.5 ( 0.4 )	34.4 ( 3.5 )	47.7 ( 10.4 )	6.8 ( 2.4 )	0.4 ( 0.2 )	100.0	合計

(注) ( ) 書きは、管外搬送分で内書きである。

別表9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況

(平成20年中)

区分	急病	交通	一般負傷	その他	合計	
合計	2,834,839 (100.0)	570,335 (100.0)	643,691 (100.0)	629,771 (100.0)	4,678,636 (100.0)	
時           刻	0～2時 (構成比)	171,543 (6.0)	17,365 (3.0)	27,598 (4.3)	21,687 (3.4)	238,193 (5.1)
	2～4時 (構成比)	138,055 (4.9)	10,990 (1.9)	17,797 (2.8)	15,229 (2.4)	182,071 (3.9)
	4～6時 (構成比)	135,704 (4.8)	11,968 (2.1)	17,327 (2.7)	11,567 (1.8)	176,566 (3.8)
	6～8時 (構成比)	207,062 (7.3)	43,782 (7.7)	36,436 (5.7)	15,033 (2.4)	302,313 (6.5)
	8～10時 (構成比)	310,091 (10.9)	72,081 (12.6)	73,365 (11.4)	70,436 (11.2)	525,973 (11.2)
	10～12時 (構成比)	287,803 (10.1)	63,028 (11.1)	75,943 (11.8)	119,230 (18.9)	546,004 (11.7)
	12～14時 (構成比)	273,708 (9.7)	61,205 (10.7)	71,086 (11.0)	101,882 (16.2)	507,881 (10.8)
	14～16時 (構成比)	257,390 (9.1)	68,035 (11.9)	74,572 (11.6)	82,303 (13.1)	482,300 (10.3)
	16～18時 (構成比)	256,838 (9.1)	82,475 (14.5)	75,095 (11.7)	76,376 (12.1)	490,784 (10.5)
	18～20時 (構成比)	291,989 (10.3)	70,922 (12.4)	69,691 (10.8)	50,914 (8.1)	483,516 (10.3)
	20～22時 (構成比)	276,794 (9.8)	40,718 (7.2)	60,887 (9.4)	36,345 (5.8)	414,744 (8.9)
22～24時 (構成比)	227,862 (8.0)	27,766 (4.9)	43,894 (6.8)	28,769 (4.6)	328,291 (7.0)	

別表10 応急手当普及啓発活動状況

平成20年中 (単位:人・回・体)

区分 都道府県	普通講習 受講人員	普通講習 実施回数	上級講習 受講人員	上級講習 実施回数	その他講習 受講人員	蘇生訓練用人数		外傷用 模型セット	訓練用 AED
						成人	乳幼児		
北海道	70,448	3,602	3,046	166	88,878	1,032	434	38	491
青森	27,837	1,156	640	23	21,669	297	114	9	156
岩手	25,938	1,343	599	29	31,168	344	119	29	150
宮城	44,490	2,237	1,237	74	42,004	290	103	6	195
秋田	18,442	961	458	28	21,810	241	97	14	109
山形	12,233	538	217	8	24,991	194	81	12	121
福島	30,742	1,678	181	10	60,102	294	115	10	159
茨城	42,559	2,207	611	45	35,564	376	184	16	285
栃木	20,690	1,043	288	16	44,162	228	106	7	161
群馬	23,389	1,018	293	14	34,626	275	115	5	209
埼玉	68,330	3,367	3,023	131	97,390	1,126	511	45	532
千葉	52,283	2,972	1,803	71	108,220	737	273	27	385
東京	166,414	7,844	40,226	1,707	603,093	649	623	2	467
神奈川	84,567	3,470	5,278	203	44,607	650	209	17	449
新潟	31,739	1,429	413	26	73,541	438	217	20	318
富山	18,301	946	434	25	25,865	206	94	5	103
石川	14,151	720	324	28	14,479	156	74	9	112
福井	16,129	582	44	1	18,113	122	44	2	74
山梨	8,714	476	51	3	22,580	132	64	4	69
長野	29,047	1,384	1,057	55	56,410	486	217	11	265
岐阜	31,375	1,757	800	42	58,079	732	301	27	283
静岡	40,798	2,305	940	49	73,712	502	218	24	327
愛知	82,320	4,422	2,804	179	134,917	658	341	35	405
三重	26,830	1,293	710	40	34,691	293	146	8	185
滋賀	26,784	1,274	149	6	26,138	167	90	12	107
京都	45,283	2,254	1,164	47	26,215	279	204	12	256
大阪	89,506	4,656	3,109	168	76,930	960	412	17	513
兵庫	71,200	2,081	1,097	53	84,662	690	383	17	384
奈良	19,596	1,011	69	5	11,247	141	52	4	100
和歌山	15,924	716	244	46	24,490	243	135	6	147
鳥取	14,875	715	0	0	18,511	77	93	3	59
島根	10,071	530	202	13	32,103	390	200	7	138
岡山	14,252	753	119	8	46,762	210	126	9	101
広島	27,187	1,274	303	12	31,193	310	157	19	137
山口	22,763	1,031	262	32	25,121	196	138	8	130
徳島	7,814	372	71	3	18,497	126	62	1	77
香川	7,201	361	73	3	26,836	92	49	4	78
愛媛	23,322	1,102	1,318	52	47,268	279	132	14	185
高知	10,392	675	64	7	23,857	279	146	9	114
福岡	63,331	2,054	1,511	57	54,411	787	358	18	383
佐賀	6,907	372	103	5	19,455	74	41	4	57
長崎	14,403	702	271	35	42,571	446	221	6	166
熊本	13,139	608	773	48	71,979	299	197	9	136
大分	12,204	596	381	18	29,059	161	93	8	86
宮崎	8,747	734	204	14	35,342	288	106	4	95
鹿児島	15,568	781	198	14	53,573	310	135	6	152
沖縄	13,224	842	498	24	14,859	180	102	6	121
合計	1,541,459	74,244	77,660	3,643	2,611,750	17,442	8,432	585	9,732
前年	1,499,485	75,378	72,843	3,675	2,427,543	16,712	8,065	587	8,730
前年増減数	41,974	▲ 1,134	4,817	▲ 32	184,207	730	367	▲ 2	1,002

別表11 応急手当指導員養成状況

(平成20年中)

区分 都道府県	応急手当指導員養成講習について							本年 累計	抹消者 累計	回数 累計
	本年中 修了者	講習Ⅰ 修了者	講習Ⅱ 修了者	講習Ⅲ 修了者	消防長 認定者	講習Ⅰ 免除者	講習 回数			
北海道	749	477	69	111	76	16	103	8,552	330	1,376
青森	108	60	31	0	13	4	9	1,844	57	131
岩手	59	56	1	0	0	2	5	1,585	18	122
宮城	106	96	10	0	0	0	8	2,533	64	152
秋田	91	37	53	0	1	0	21	1,605	12	281
山形	73	52	13	8	0	0	11	1,481	151	196
福島	126	29	71	0	26	0	8	2,662	413	191
茨城	139	89	27	17	4	2	57	3,765	111	488
栃木	103	93	0	0	7	3	5	2,214	41	232
群馬	120	91	18	8	0	3	42	2,185	86	688
埼玉	320	51	209	9	42	9	78	6,525	298	952
千葉	400	148	144	15	84	9	53	6,292	223	516
東京	967	93	758	90	21	5	0	20,967	0	0
神奈川	684	265	165	24	230	0	27	7,714	214	613
新潟	591	206	337	11	24	13	25	4,813	29	344
富山	38	9	22	5	2	0	6	751	32	34
石川	40	9	31	0	0	0	6	1,190	18	122
福井	32	17	15	0	0	0	1	672	6	160
山梨	46	36	0	1	0	9	4	891	17	51
長野	63	63	0	0	0	0	23	2,884	535	363
岐阜	317	101	0	6	192	18	25	2,971	195	305
静岡	310	102	164	18	17	9	69	4,449	188	639
愛知	495	383	3	27	67	15	271	6,461	182	1,019
三重	176	134	30	0	5	7	12	3,919	100	283
滋賀	102	86	2	0	1	13	12	1,228	46	157
京都	169	150	13	4	0	2	20	2,043	34	259
大阪	508	252	242	0	7	7	112	8,547	159	813
兵庫	419	298	78	0	37	6	20	5,797	61	500
奈良	79	54	0	10	0	15	4	1,827	56	146
和歌山	71	61	0	0	10	0	5	1,314	29	68
鳥取	98	40	10	48	0	0	12	911	4	74
島根	37	18	13	0	0	6	4	1,161	23	186
岡山	171	170	0	0	1	0	9	2,092	121	201
広島	95	67	16	1	11	0	17	2,859	29	541
山口	59	53	6	0	0	0	12	1,478	30	152
徳島	31	23	0	0	8	0	0	744	17	3
香川	29	27	0	2	0	0	3	611	5	75
愛媛	80	25	16	0	39	0	6	1,297	16	51
高知	49	49	0	0	0	0	13	1,185	3	239
福岡	271	210	51	10	0	0	18	5,377	239	614
佐賀	106	74	0	7	0	25	14	526	146	54
長崎	38	35	3	0	0	0	9	900	35	138
熊本	47	35	11	1	0	0	4	1,501	22	151
大分	126	93	33	0	0	0	7	1,270	29	257
宮崎	25	16	3	1	5	0	4	1,024	17	62
鹿児島	197	22	132	0	31	12	30	2,144	112	234
沖縄	157	130	0	0	23	4	5	936	2	47
合計	9,117	4,685	2,800	434	984	214	1,209	145,697	4,555	14,280

別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表

(平成21年4月1日現在)

区分 都道府県	病 院				病 院 計	診 療 所	合 計	人口10万人 対救急医療 機関数
	国立	公立	公的	私的				
北海道	8	56	62	128	254	23	277	4.9
青森	4	25	2	20	51	4	55	3.8
岩手	0	28	3	18	49	2	51	3.7
宮城	4	29	6	29	68	4	72	3.1
秋田	2	9	10	9	30	0	30	2.6
山形	1	21	2	13	37	0	37	3.0
福島	3	9	9	37	58	0	58	2.8
茨城	5	7	12	72	96	4	100	3.4
栃木	2	3	8	44	57	16	73	3.6
群馬	3	12	3	62	80	18	98	4.8
埼玉	3	10	7	157	177	15	192	2.7
千葉	5	24	3	103	135	11	146	2.4
東京	8	18	20	268	314	16	330	2.6
神奈川	8	17	15	126	166	14	180	2.0
新潟	4	21	15	26	66	1	67	2.8
富山	3	10	8	17	38	12	50	4.5
石川	2	16	5	25	48	16	64	5.5
福井	2	6	4	31	43	20	63	7.7
山梨	2	13	2	19	36	7	43	4.9
長野	5	21	17	41	84	8	92	4.2
岐阜	2	19	10	39	70	5	75	3.6
静岡	5	23	10	38	76	16	92	2.4
愛知	6	29	11	118	164	33	197	2.7
三重	2	14	9	34	59	10	69	3.7
滋賀	2	12	4	15	33	0	33	2.4
京都	4	13	5	70	92	0	92	3.5
大阪	5	19	11	229	264	1	265	3.0
兵庫	5	29	11	131	176	11	187	3.3
奈良	2	9	5	24	40	0	40	2.8
和歌山	3	14	3	34	54	10	64	6.2
鳥取	3	7	3	8	21	1	22	3.6
島根	2	11	3	8	24	0	24	3.2
岡山	4	18	2	61	85	6	91	4.6
広島	6	18	9	84	117	33	150	5.2
山口	5	15	11	28	59	6	65	4.4
徳島	2	6	7	18	33	4	37	4.6
香川	5	10	4	35	54	14	68	6.7
愛媛	2	14	4	38	58	1	59	4.0
高知	2	9	2	23	36	3	39	4.9
福岡	6	14	9	109	138	3	141	2.8
佐賀	4	10	2	30	46	7	53	6.1
長崎	4	15	8	36	63	1	64	4.3
熊本	5	15	8	40	68	8	76	4.1
大分	3	6	3	38	50	1	51	4.2
宮崎	4	17	1	37	59	6	65	5.6
鹿児島	3	11	4	68	86	10	96	5.5
沖縄	1	6	1	18	26	0	26	1.9
合計	171	738	373	2,656	3,938	381	4,319	3.4

## II 救 助 編

◎ 平成 21 年 4 月 1 日現在の救助活動体制

○ 消防本部数	803 本部 (単独 491、組合 312)
○ 救助隊設置消防本部数	779 本部 (単独 477、組合 302)
○ 救助隊設置市町村数	1,683 市町村 (777 市、742 町、164 村)
○ 救助隊数	1,521 隊 (専任 556 隊、兼任 965 隊)
○ 救助隊員数	24,926 人 (専任 8,277 人、兼任 16,649 人)

(注) 東京都特別区は、全体を 1 市として計上している。以下同じ。

◎ 平成 20 年中の救助活動状況

○ 救助出動件数 (うち火災によるもの 6,402 件)	81,554 件
○ 救助活動件数 (うち火災によるもの 6,402 件)	53,295 件
○ 救助人員 (うち火災によるもの 1,717 人)	54,231 人
○ 救助出動人員	
・ 消防職員 (うち火災によるもの 215,070 人)	1,175,371 人
・ 消防団員 (うち火災によるもの 106,967 人)	139,597 人

(注) 火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

## 第1 救助活動体制の現状（平成21年4月1日現在）

### 1 救助隊の範囲

昭和61年4月の消防法改正により救助隊が法的に位置付けられ、さらにこれを受けて同年10月に救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和61年10月1日自治省令第22号）が公布（昭和62年1月1日施行）されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

なお、昭和61年度までの年報の救助隊の定義は、火災のみならず各種の災害、事故に際して、人命救助を任務とする隊が消防機関に設置されている場合は、その名称のいかんを問わず、そのすべてを救助隊として取り扱っていたものである。

### 2 救助隊の設置状況

全国で救助隊を設置している消防本部は、803消防本部の97.0%に当たる779消防本部となっている。このうち、単独市町村の消防本部で救助隊を設置しているのは477消防本部（416市60町1村）（61.2%）、一部事務組合で救助隊を設置しているのは302消防本部（332市605町141村）（38.8%）となっている。

また、これらの消防本部に常備消防を委託している市町村は29市77町22村である。

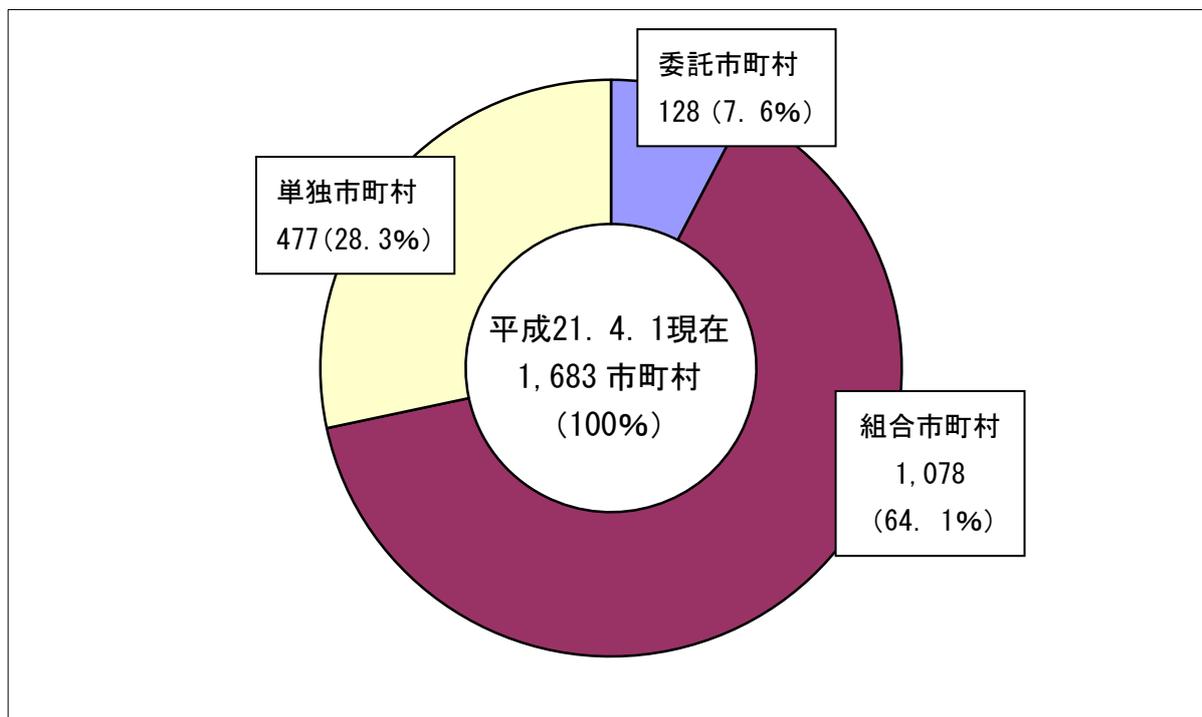
この結果、救助隊を設置している消防本部の管轄対象となっている市町村は、全国1,778市町村の94.7%に当たる1,683市町村（777市、742町、164村）となっている。

また、この救助隊設置市町村の人口は126,958,310人であり、平成17年の国勢調査の確定値による全国人口127,767,994人の99.4%となっている（第1表、第2図及び別表1参照）。

第1表 救助隊の設置状況（設置消防本部及び設置市町村数）

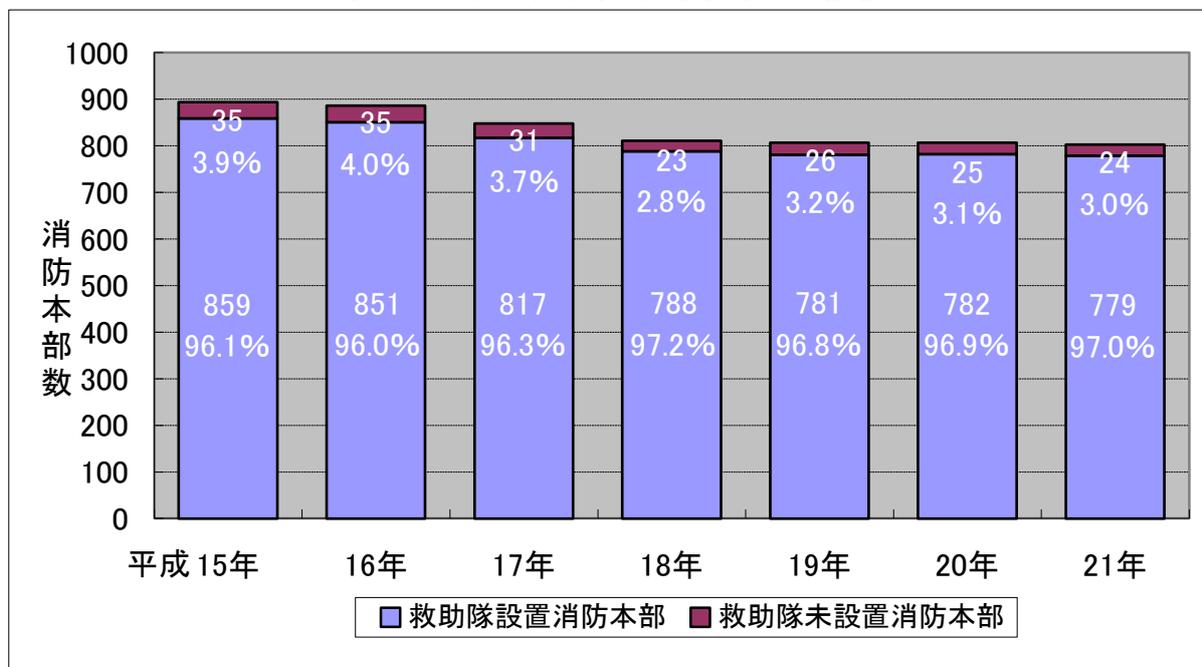
区分	全国消防本部数	設置消防本部数		全国市町村数	設置市町村数		設置市町村人口
	a	b	b/a x 100	c	d	d/c x 100	
平成17年4月1日	848	817	96.3%	2,396	2,278	95.1%	126,294,937
平成18年4月1日	811	788	97.2%	1,821	1,718	94.3%	126,969,503
平成19年4月1日	807	781	96.8%	1,805	1,705	94.5%	126,934,665
平成20年4月1日	807	782	96.9%	1,789	1,693	94.6%	126,878,537
平成21年4月1日	803	779	97.0%	1,778	1,683	94.7%	126,958,310

第2図 救助隊設置消防本部の管轄対象市町村の内訳



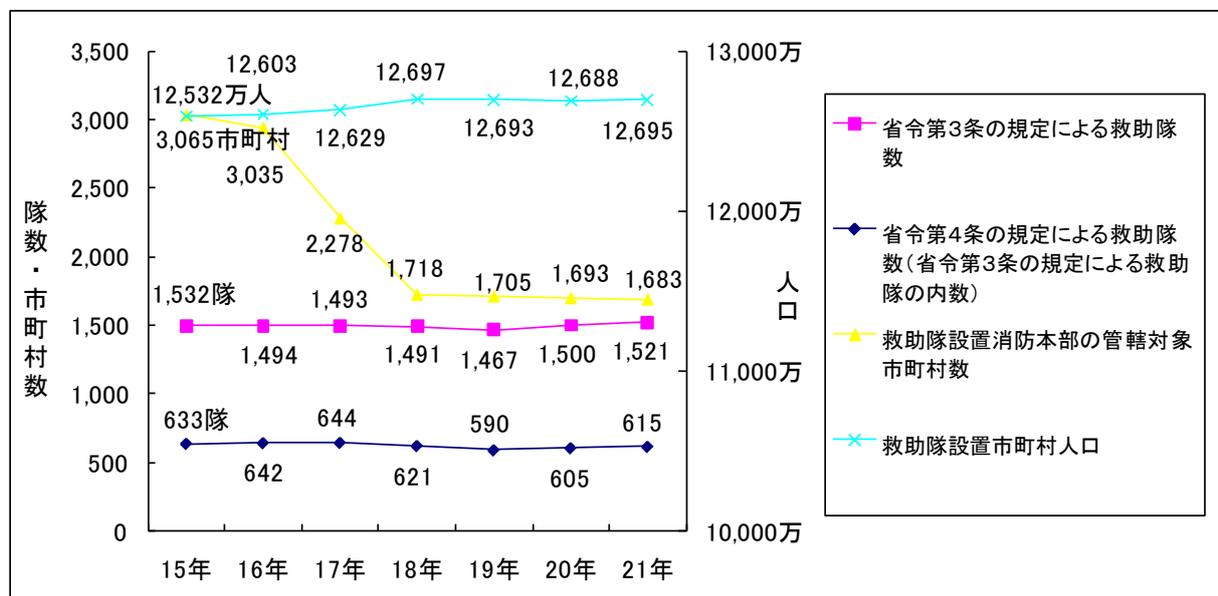
全国の救助隊設置消防本部数の推移は、第3図のとおりである。

第3図 救助隊設置消防本部数の推移



また、救助隊設置状況等の推移は、第4図のとおりである。

第4図 救助隊設置状況等の推移



- (注) 1 各年とも4月1日現在の数値である。  
 2 人口は、平成15年から17年については平成12年国勢調査人口確定値、平成18年については平成17年国勢調査人口速報値、平成19年及び平成20年については平成17年国勢調査人口確定値である。

人口段階別の救助隊の設置状況は第5表のとおりである。人口10万人以上の都市では、すべての消防本部で設置されている(第5表参照)

第5表 消防本部人口段階別救助隊設置率等

区分	5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	計
消防本部数	265	221	236	62	19	803
設置消防本部数	243	219	236	62	19	779
救助隊数	281	295	457	207	281	1,521
設置率(%)	91.7	99.1	100.0	100.0	100.0	97.0

(注)「大都市」とは、政令指定都市と東京都特別区(東京都が受託している市町村を含む。)。以下同じ。

なお、救助隊設置本部における救助隊1隊当たりの人口等については、第6表のとおりである。

**第6表 消防本部人口段階別救助隊1隊当たりの人口等**

区 分	5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人 (大都市を除く。)	大都市
1隊当たりの人口	28,181	54,111	85,940	126,819	134,168
1本部当たりの部隊数	1.2	1.3	1.9	3.3	14.8
1部隊当たりの隊員数	17.7	16.8	15.3	16.3	16.4

### 3 救助隊及び救助隊員

救助隊は、全国に1,521隊設置されており、このうち、556隊が専任救助隊である。

救助隊員数は2万4,926人で、このうち専ら救助活動に従事する専任救助隊員は8,277人となっている。(第7表、第8表、第9表及び別表2参照)。

**第7表 救助隊数及び救助隊員数**

区 分	救 助 隊 数				救 助 隊 員 数			
	基 準	隊 数	数		基 準	隊 員 数	数	
			専 任	兼 任			専 任	兼 任
省令第3条の 規定による救助隊	1,580	1,521	556	965	21,641	24,926	8,277	16,649
省令第4条の規定 による救助隊	654	615	448	167	9,352	10,089	7,039	3,050

(注) 1 「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任救助隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う救助隊員をいう。

「兼任隊員」とは、救助隊員のうち、専任救助隊員以外の救助隊員をいう。

2 「省令」とは、「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和61年10月1日自治省令第22号）」をいう。

3 「基準」とは、省令第3条及び第4条の規定による救助隊の配置数及び救助隊員数をいう。

4 省令第5条の規定により、中核市消防本部・中核市を有しない県の代表消防本部に「高度救助隊」を、第6条の規定により、東京消防庁・政令市消防本部に「特別高度救助隊」を配備することとしている。

第8表 消防本部人口段階別救助隊専任率

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未 満	10万人以上 30万人未 満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	計
救助隊数	281	295	457	207	281	1,521
専 任 救助隊数	7	41	192	124	192	556
専 任 率 (%)	2.5	13.9	42.0	59.9	68.3	36.6

第9表 消防本部人口段階別救助隊員の専任、兼任の状況

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未 満	10万人以上 30万人未 満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	計
専任隊員数	97	498	2,658	1,851	3,173	8,277
専任率(%)	1.9	10.0	37.9	55.0	68.8	33.2
兼任隊員数	4,881	4,463	4,350	1,517	1,438	16,649
兼任率(%)	98.1	90.0	62.1	45.0	31.2	66.8
隊員数計	4,978	4,961	7,008	3,368	4,611	24,926

## 第2 救助活動の状況（平成20年中）

### 1 救助活動の範囲

調査に当たって対象とした救助活動は、次のいずれにも該当する火災、災害又は事故により発生したものである。

- ① 要救助者の存在が予想され、しかも、その生命又は身体に現実の危険が及んでいるものであること。
- ② 緊急に被害者を人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出する必要があるものであること。
- ③ 消防機関が行ったものであること（救助隊未設置の消防機関が行ったものも含む）。ただし、この調査では直接人命救助を伴わない警戒活動・危険物排除活動等及び死体捜索は調査対象から除外している。
- ④ 「火災」の場合における「救助出動件数」は、出動件数そのものではなく、出動して実際に救助活動を実施した場合のみ救助出動件数として計上している。すなわち、救助出動件数と救助活動件数は同数となっている。また、火災時に救助隊員の誘導に従って自力で脱出した者の数は「救助人員」には含めていないが、救助隊員の誘導については「救助出動件数」及び「救助活動件数」には含めている。

なお、昭和61年度から消防本部及び消防署を置かない市町村における救助活動の状況についても調査対象とした。

## 2 救助活動状況の概要

平成20年中における全国の救助活動の状況は、救助出動件数8万1,554件、救助活動件数5万3,295件であり、これを前年と比較すると、救助出動件数909件(1.1%)、救助活動件数1,112件(2.1%)増加している。

救助人員は全国で5万4,231人であり、前年の5万6,039人に比較すると1808人(3.2%)減少している(第10表、別表3、4、5参照)。

第10表 救助出動・活動件数及び救助人員の推移

年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
平成16年	88,269	9.2	56,388	8.8	65,854	25.9
平成17年	85,716	△ 2.9	54,598	△ 3.2	57,300	△ 13.0
平成18年	83,561	△ 2.5	53,619	△ 1.8	56,728	△ 1.0
平成19年	80,645	△ 3.5	52,183	△ 2.7	56,039	△ 1.2
平成20年	81,554	1.1	53,295	2.1	54,231	△ 3.2

## 3 事故種別救助活動状況

事故種別ごとに救助活動の状況をみると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故の2万8,194件で全体の34.6%を占めている。次いで建物等による事故2万2,655件(27.8%)、火災6,402件(7.9%)の順となっている。

また、救助活動件数では建物等による事故が最も多く1万8,065件で全体の33.9%を占め、次に多いのは交通事故の1万5,688件(29.4%)で、以下、火災、水難事故、機械による事故の順となっている。

救助人員については、交通事故によるものが最も多く、2万1,445人で全体の39.5%を占めており、次いで建物等による事故1万7,305人(31.9%)、水難事故2,355人(4.3%)、火災1,717人(3.2%)の順になっている(第11表、第12表、別表3、4、5参照)。

第 11 表 事故種別救助活動状況

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助出動 件数	6,402 (7.9)	28,194 (34.6)	3,369 (4.1)	215 (0.3)	1,934 (2.4)	22,655 (27.8)	1,107 (1.4)	15 (0.0)	17,663 (21.7)	81,554 (100.0)
救助活動 件数	6,402 (12.0)	15,688 (29.4)	2,285 (4.3)	102 (0.2)	1,001 (1.9)	18,065 (33.9)	776 (1.5)	6 (0.0)	8,970 (16.8)	53,295 (100.0)
救助人員	1,717 (3.2)	21,445 (39.5)	2,355 (4.3)	382 (0.7)	1,311 (2.4)	17,305 (31.9)	811 (1.5)	7 (0.0)	8,898 (16.4)	54,231 (100.0)

(注) ( ) 内は、構成比である。

第 12 表 救助活動 1 件当たりの救助人員

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
救助人員	0.3	1.4	1.0	3.7	1.3	1.0	1.0	1.2	1.0

(注) 事故種別は、次により区分した。

- 「火災」とは、火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 「交通事故」とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 「水難事故」とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 「自然災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害事故をいう。
- 「機械による事故」とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
- 「建物等による事故」とは、建物、門、柵、へい等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
- 「ガス及び酸欠事故」とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
- 「破裂事故」とは、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
- 「その他」とは、上記に掲げる事故等（1～8）以外の事故等で、消防機関による救助を必要とした事故をいう。

#### 4 救助出動人員及び救助活動人員

救助出動人員は、消防職員 117 万 5,371 人、消防団員 13 万 9,597 人である。このうち、火災以外の出動人員は、消防職員 96 万 301 人、消防団員 3 万 2,630 人である。

また、事故種別ごとの出動人員を多い順にみると、消防職員については、交通事故（34 万 4,528 人）と建物等による事故（24 万 4,092 人）で、消防団員については、火災（10 万 6,967 人）と水難事故（3,760 人）である（第 13 表、別表 6 参照）。

次に、救助活動人員は、消防職員で 53 万 2,463 人、消防団員 2 万 8,173 人である。

また、事故種別ごとに、救助活動 1 件当たりの従事人員をみると、自然災害 28.0 人が最も多く、次に水難事故の 15.9 人となっている。（第 13 表、別表 7 参照）。

第 13 表 救助出動人員及び救助活動人員の状況

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
	専任救助隊員	31,581 20,485	58,647 20,941	13,707 7,396	775 460	6,512 2,616	44,404 17,170	4667 2717	46 18	53,872 17,008
兼任救助隊員	6,548 4,249	47,503 19,824	7,538 4,577	336 181	3,025 1,310	5,627 3,564	1474 900	25 4	25,748 11,174	97,824 45,783
消防職員	157,294 59,512	129,361 62,921	33,601 16,642	2,045 1,330	10,401 4,164	126,786 79,709	12,094 5,830	114 29	124,209 35,059	595,905 265,196
救急隊員	19,647 6,835	109,017 52,328	10,834 5,286	388 103	6,186 2,464	67,275 43,594	4274 1,948	45 15	49,765 20,100	267,431 132,673
消防職員計	215,070 91,081	344,528 156,014	65,680 33,901	3,544 2,074	26,124 10,554	244,092 144,037	22,509 11,395	230 66	253,594 83,341	1,175,371 532,463
消防団員	106,967 17,834	1,666 240	3,760 2,507	1,091 787	139 29	1,064 172	478 86	3 3	24,429 6,515	139,597 28,173
計	322,037 108,915	346,194 156,254	69,440 36,408	4,635 2,861	26,263 10,583	245,156 144,209	22,987 11,481	233 69	278,023 89,856	1,314,968 560,636

（注）各欄の上段は出動人員（救助出動したすべての人員）、下段は活動人員（出動人員のうち実際に救助活動を行った人員）を示す。

第 14 表 救助活動 1 件当たりの救助活動人員（消防職員及び消防団員）

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
救助活動人員	17.0	10.0	15.9	28.0	10.6	8.0	14.8	11.5	10.0

## 5 火災以外の事故時における出動車両等

火災以外の事故に救助活動のため出動した車両等の状況は第15表のとおりであり、救急自動車8万2,610台、消防ポンプ自動車(水槽付含む)7万5,361台、救助工作車6万86台の順となっている。

また、事故種別ごとの救助活動車両等の数は、交通事故が4万5,655台で最も多く、建物等による事故3万8,213台、水難事故1万490台の順となっている。

さらに、車両別の救出者搬送人員の状況は、第16表のとおりである。

第15表 火災以外の事故時における救助出動車両及び救助活動車両等の状況

車両等 区分	事故種別								
	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助工作車	24,731	4,183	195	2,147	10,624	1,349	15	16,842	60,086
	9,414	2,259	86	863	4,415	817	5	5,914	23,773
消防ポンプ自動車 (水槽付含む)	25,165	4,749	185	1,775	19,921	1,770	18	21,778	75,361
	12,531	2,462	90	764	13,844	888	2	6,504	37,085
はしご車・ 屈折はしご車	487	202	8	65	589	47	5	2,271	3,674
	168	79	2	18	141	16	2	245	671
化学車	3,361	495	36	207	2,679	368	4	2,165	9,315
	1,581	244	15	82	2,021	183	1	508	4,635
指揮車 司令車	9,449	2,568	116	1,083	7,592	945	7	8,964	30,724
	3,640	1,388	46	403	3,167	511	4	2,852	12,011
救急自動車	36,412	3,611	132	2,065	22,322	1,428	15	16,625	82,610
	17,263	1,727	32	801	14,350	637	5	6,596	41,411
船舶	13	677	3	0	0	1	0	79	773
	6	267	3	0	0	0	0	11	287
ヘリコプター	106	254	12	13	8	8	0	393	794
	42	140	12	9	1	4	0	199	407
その他	2,908	3,219	111	262	1,109	688	4	5,186	13,487
	979	1,630	68	77	271	284	2	1,330	4,641
消防団車両	213	492	80	11	66	27	1	2,701	3,591
	31	294	26	2	3	5	1	649	1,011
計	102,845	20,450	878	7,628	64,910	6,631	69	77,004	280,415
	45,655	10,490	380	3,019	38,213	3,345	22	24,808	125,932

(注) 各欄の上段は出動車両等(救助出動したすべての車両等)、下段は活動車両等(出動車両等のうち実際に救助活動を行った車両等)を示す。

第 16 表 事故種別車両別救出者搬送人員

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救 急	1,064	19,365	1,252	38	844	15,409	392	6	5,914	44,284
ヘリコプター	9	87	30	3	6	30	2	0	183	350
消防機関その他の車両等	13	32	17	10	0	2	17	0	42	133
消防機関以外の車両等	61	173	146	11	21	7	48	0	292	759
計	1,147	19,657	1,445	62	871	15,448	459	6	6,431	45,526

### 第3 救助器具等の保有状況（平成21年4月1日現在）

#### 1 救助活動のための車両

救助活動に使用している車両の状況は、第17表のとおりであり、最も多いのは救助工作車の1,232台で全体の41.3%を占め、次いで、はしご車499台（16.7%）、水槽付ポンプ車423台（14.1%）、ポンプ車330台（11.0%）となっている。（別表8参照）

第17表 救助活動に使用する車両保有状況

使用車両	救助 工作車	はしご車	屈折 はしご車	消防 ポンプ車	水槽付 消防ポンプ車	化学車	その他	計
車両台数 (占有率%)	1,246 (41.6)	485 (16.2)	61 (2.0)	339 (11.3)	418 (13.9)	124 (4.1)	325 (10.8)	2,998 (100.0)

(注) 乗車車両のうち「その他」とは、大型ブローカー車、ウォーターカッター車、クレーン車、排煙車、電源車等の車両である。

#### 2 救助活動のための救助器具等

主な救助器具等の種類、保有状況は、第18表のとおりである。（別表9、10、11、12参照）。

第18表 救助活動のための主な救助器具等の保有状況

区分	名称	保有数	区分	名称	保有数	
省令別表第1	三連はしご	6,305	省令別表第2	マット型空気ジャッキ	2,536	
	救命索発射銃	2,272		大型油圧スプレッター	1,933	
	油圧スプレッター	1,992		大型油圧切断機	1,914	
	油圧切断機	1,739		削岩機	1,745	
	可搬ウインチ	4,104		空気鋸	1,938	
	エンジンカッター	4,936		簡易画像探索機	732	
	チェーンソー	5,542		ロープ登降機	2,297	
	ガス溶断器	1,493		ハンマードリル	1,139	
	可燃性ガス測定器	4,642		送排風機	1,781	
	空気呼吸器	43,240		酸素呼吸器	3,670	
	化学防護服(陽圧除く)	9,572		省令別表第3	電磁波探査装置	38
	陽圧式化学防護服	4,058			水中探査装置	49
	放射線防護服	4,953			二酸化炭素探査装置	26
		画像探索機	475			
		地中音響探知機	265			
		熱画像直視装置	638			
		夜間用暗視装置	273			
		地震警報器	84			

## 第4 救助隊員の教育訓練の実施状況（平成20年中）

消防本部における訓練内容別の実施状況は、第19表のとおりである。

また、消防職員の救助活動に関する教育訓練については、消防学校の教育訓練の基準（平成15年1月19日消防庁告示第3号）により、専科教育に救助科を設け、災害救助対策、救助器具取扱訓練等について計140時間以上の教育訓練を行うべきこととされている。

第19表 救助隊員の訓練実施状況

訓練内容 回数等	体力錬成訓練	ロープ基本・ 応用訓練	検索救助訓練	各種救助器具 取扱訓練	各種救助事象 想定訓練	その他の 訓練	合計
実施延回数	307,593	104,685	98,374	123,070	74,005	89,642	797,369
実施延人数	1,648,054	577,987	600,356	621,210	428,119	490,460	4,366,186
実施延時間	695,360	389,977	376,634	333,209	263,730	314,248	2,373,157

- (注) 1 「体力錬成訓練」とは、柔軟体操、ランニング、サーキット・トレーニング、ウェイト・トレーニング等の体力を錬成するための訓練をいう。
- 2 「ロープ基本・応用訓練」とは、結索、登はん、確保、ロープブリッジ等の基訓練及びこれを基礎としたロープによる進入、救出等の応用訓練をいう。
- 3 「検索・救助訓練」とは救助隊員の検索・救助技術の向上のため、隊員が一体となって行う連携訓練をいう。
- 4 「各種救助器具取扱訓練」とは、消防救助操法の基準（昭和53年9月14日消防庁告示第4号）第2編第1章から第18章までに規定する消防救助基本操法で第16章に規定するロープ操法以外のもの並びにこれらに類する各種器具の取扱訓練をいう。
- 5 「各種救助事象想定訓練」とは、各種基本・応用訓練を基礎として実際の救助活動を想定した総合訓練をいう。
- 6 「その他の訓練」とは、1から6までの訓練以外で各地域の特性に応じて行う訓練をいう。

## 第5 国際消防救助隊の活躍

昭和 61 年、消防庁では、海外で大規模災害が発生した場合に人道上及び国際協力推進の観点から世界のトップレベルにある我が国の消防機関の救助隊を迅速に派遣する体制を整備することとし、国際消防救助隊（International Rescue Team of Japanese Fire-Service 略号‘IRT-JF’愛称‘愛ある手’）を発足させた。

その後、外務省が中心となり、海外における大規模災害に対し、被災国政府の要請に応じ、緊急援助活動を行うため、昭和 62 年 9 月に「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」を制定した。

国際消防救助隊は、同法に基づく国際緊急援助隊の一部を構成するものであり、平成 21 年 11 月現在、全国 62 消防本部 599 名の隊員が登録されている。これまで 17 回にわたり、延べ 318 名が派遣されている。(第 20 表参照)

第 20 表 国際消防救助隊の派遣状況

(平成 21 年 11 月 1 日現在)

	派遣年月日	災害名	被災地	被害状況 (概数)	派遣実績、活動概要等
1	昭61. 8. 27 ～ 9. 6 (11日間)	ニオス湖 有毒ガス噴出災害	カメルーン共和国 ニオス湖周辺	死者 1,700人以上	国際消防救助隊員1人(東京消防庁) 有毒ガスの再噴出に備え、調査団に対する呼吸保護 具の指導
2	昭61. 10. 11 ～10. 20 (10日間)	エル・サルバドル 地震災害	エル・サルバドル共和国 サンサルバドル市	死者 1,226人 倒壊家屋 3万戸	国際消防救助隊員9人(東京消防庁5人、横浜市消防 局3人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
3	平 2. 6. 22 ～ 7. 2 (11日間)	イラン地震災害	イランイスラム共和国 カスピ海沿岸	死者 8万人以上	国際消防救助隊員6人(東京消防庁5人、消防庁1人) 倒壊家屋からの救助
4	平 2. 7. 18 ～ 7. 26 (9日間)	フィリピン地震災害	フィリピン共和国 ルソン島北部	死者 1,600人以上	国際消防救助隊員11人(東京消防庁2人、名古屋市 消防局4人、広島市消防局4人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
5	平 3. 5. 15 ～ 6. 6 (23日間)	バングラデシュ サイクロン災害	バングラデシュ人民共和国	死者 13万人	国際消防救助隊員38人(東京消防庁17人、大阪市消 防局11人、川崎市消防局4人、神戸市消防局4人、消 防庁2人)及びヘリコプター2機 被災民への救援物資の輸送等を実施
6	平 5. 12. 13 ～12. 20 (8日間)	マレーシア ビル倒壊被害	マレーシア クアラルンプール郊外 ウルクラン地区	死者 48人 倒壊 ビル1棟	国際消防救助隊員11人(東京消防庁6人、名古屋市 消防局2人、北九州市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
7	平 8. 10. 30 ～11. 6 (8日間)	エジプト ビル崩壊被害	エジプト・アラブ共和国 カイロ郊外 ヘリオポリス	死者 64人 崩壊ビル 1棟	国際消防救助隊員9人(東京消防庁3人、札幌市消防 局2人、大阪市消防局2人、松戸市消防局1人、消防 庁1人) 崩壊ビルからの救助
8	平 9. 10. 22 ～11. 11 (21日間)	インドネシア 森林火災	インドネシア共和国 ランブン州	焼失面積 1万8,000 ha (ランブン州内)	国際消防救助隊員30人(東京消防庁19人、名古屋 市消防局5人、大阪市消防局3人、横浜市消防局2人、 消防庁1人)及びヘリコプター2機 火災地点の上空からの情報収集、消火活動の助言
9	平11. 1. 24 ～ 2. 4 (12日間)	コロンビア 地震災害	コロンビア共和国 アルメニア市周辺	死者 1,171人 負傷者 4,765人	国際消防救助隊員15人(東京消防庁8人、大阪市消 防局2人、千葉市消防局2人、船橋市消防局2人、消防 庁1人) 倒壊ビルからの救助
10	平11. 8. 17 ～ 8. 24 (8日間)	トルコ地震災害	トルコ共和国 ヤロヴァ地区周辺	死者 1万5,370人 負傷者 2万3,954人	国際消防救助隊員25人(東京消防庁12人、川崎市消 防局4人、神戸市消防局4人、市川市消防局2人、尼 崎市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
11	平11. 9. 21 ～ 9. 28 (8日間)	台湾地震災害	台湾中部	死者 2,333人 負傷者 1万2人	国際消防救助隊員46人(東京消防庁18人、仙台市消 防局4人、千葉市消防局3人、京都市消防局4人及び 川口市、松戸市、新潟市、岡山市、倉敷市、佐世保 市、鹿児島市消防局から各2人、消防庁3人) 倒壊建物からの救助
12	平15. 5. 22 ～ 5. 29 (8日間)	アルジェリア 地震災害	アルジェリア民主人民共和国 ブーメルデス県周辺	死者 2,266人 負傷者 1万人以上	国際消防救助隊 17 人(東京消防庁 8 人、京都市消 防局、仙台市消防局、川口市消防本部、朝霞地区一 部事務組合埼玉県南西部消防本部から各 2 人、消防 庁 1 人) 倒壊建物からの救助
13	平 16. 2. 25 ～ 3. 1 (6日間)	モロッコ地震災害	モロッコ王国 アルホセイマ周辺	死者 628人 負傷者 300人以上	国際消防救助隊員 7 人(東京消防庁 4 人、千葉市消 防局 1 人、京都市消防局 1 人、消防庁 1 人) 現地被害状況の調査、救助資機材取扱いに関する技 術供与等を実施
14	平 16. 12. 29 ～17. 1. 20 (23日間)	スマトラ沖大地震・ インド洋津波災害	タイ王国 プーケット周辺	死者 17万6,453人 行方不明者 4万6,891人	国際消防救助隊員 46 人(東京消防庁 23 人、大阪市 消防局 15 人、千葉市消防局 2 人、横浜市消防局 1 人、相模原市消防本部 1 人、川越地区消防組合消防 本部 1 人、消防庁 3 人)及びヘリコプター 2 機 捜索救助活動、人員・物資搬送、捜索救助技術指導 等を実施
15	平 17. 10. 9 ～17. 10. 18 (10日間)	パキスタン・イスラ ム共和国地震災害	パキスタン・イスラム共和国 バトグラム周辺	死者 7万3,338人 負傷者 6万9,412人	国際消防救助隊員 13人(東京消防庁 6人、横浜市 消防局 3人、船橋市消防局 2人、茨城西南地方広域市町村 圏事務組合消防本部 1人、消防庁 1人) 倒壊建物からの救助
16	平20. 5. 15 ～20. 5. 21 (7日間)	中国四川省におけ る大地震災害	中華人民共和国	死者 6万9,197人 行方不明者 1万8,209人	国際消防救助隊17人(東京消防庁6人、名古屋市消 防局3人、川崎市消防局3人、市川市消防局2人、藤 沢市消防本部2人、消防庁1人) 倒壊建物からの救助
17	平21. 10. 1 ～21. 10. 8 (8日間)	インドネシア西ス マトラ州パダン沖 地震災害	インドネシア共和国 パダン市及びバリヤマン市	死者 1,117人 行方不明者 1人 負傷者 約2,900人 (10月16日現在)	国際消防救助隊17人(東京消防庁6人、札幌市3人、 福岡市消防局3人、さいたま市消防局2人、横須賀 市消防局2人、消防庁1人) 倒壊建物からの救助

別表1 都道府県別救助体制

都道府県	消防本部数	救助隊設置消防本部数			単 独				組 合			
		単独	組合	計	市	町	村	計	市	町	村	計
北海道	67	22	34	56	20	2	0	22	12	95	15	122
青森	14	2	9	11	2	0	0	2	7	19	8	34
岩手	12	4	8	12	4	0	0	4	9	14	6	29
宮城	12	5	7	12	5	0	0	5	8	22	1	31
秋田	13	7	6	13	6	1	0	7	7	8	2	17
山形	15	11	4	15	9	2	0	11	4	13	3	20
福島	12	2	10	12	2	0	0	2	11	31	15	57
茨城	26	19	6	25	15	3	1	19	17	5	1	23
栃木	13	5	8	13	5	0	0	5	9	15	0	24
群馬	11	4	7	11	4	0	0	4	7	14	9	30
埼玉	36	23	13	36	20	3	0	23	20	25	1	46
千葉	31	23	8	31	22	1	0	23	14	15	3	32
東京	6	3	0	3	3	0	0	3	0	0	0	0
神奈川	26	25	1	26	18	7	0	25	1	5	0	6
新潟	19	13	6	19	12	1	0	13	8	4	1	13
富山	13	12	1	13	8	4	0	12	2	0	0	2
石川	11	6	5	11	4	2	0	6	6	7	0	13
福井	9	4	5	9	3	1	0	4	6	7	0	13
山梨	10	5	5	10	5	0	0	5	8	9	3	20
長野	14	2	12	14	2	0	0	2	17	21	33	71
岐阜	22	15	7	22	14	1	0	15	6	18	1	25
静岡	26	17	9	26	14	3	0	17	9	10	0	19
愛知	37	28	9	37	25	3	0	28	10	18	1	29
三重	15	9	4	13	8	1	0	9	3	6	0	9
滋賀	8	3	5	8	3	0	0	3	10	10	0	20
京都	15	11	4	15	9	2	0	11	6	6	1	13
大阪	33	28	4	32	24	4	0	28	8	1	0	9
兵庫	30	27	3	30	25	2	0	27	4	3	0	7
奈良	13	6	7	13	6	0	0	6	6	15	8	29
和歌山	17	13	4	17	7	6	0	13	2	10	0	12
鳥取	3	0	3	3	0	0	0	0	4	14	1	19
島根	9	5	4	9	5	0	0	5	3	10	1	14
岡山	14	10	4	14	10	0	0	10	5	8	0	13
広島	13	11	2	13	9	2	0	11	5	1	0	6
山口	13	10	3	13	10	0	0	10	3	5	0	8
徳島	12	5	6	11	5	0	0	5	3	9	0	12
香川	9	5	4	9	4	1	0	5	4	4	0	8
愛媛	14	10	4	14	7	3	0	10	4	6	0	10
高知	15	8	7	15	8	0	0	8	3	16	5	24
福岡	25	11	14	25	10	1	0	11	18	33	4	55
佐賀	7	3	4	7	2	1	0	3	8	8	0	16
長崎	10	7	3	10	6	1	0	7	6	2	0	8
熊本	13	1	12	13	1	0	0	1	13	25	8	46
大分	14	12	2	14	12	0	0	12	2	3	0	5
宮崎	9	7	2	9	7	0	0	7	2	7	0	9
鹿児島	19	8	11	19	7	1	0	8	11	22	2	35
沖縄	18	10	6	16	9	1	0	10	1	6	8	15
計	803	477	302	779	416	60	1	477	332	605	141	1,078

(平成21年4月1日現在)

都道府県	委託				計				救助隊設置 市町村人口A	全人口に対する Aの割合
	市	町	村	計	市	町	村	計		
北海道	0	1	0	1	32	98	15	145	5,358,701	95.2%
青森	0	0	0	0	9	19	8	36	1,341,857	93.4%
岩手	0	2	0	2	13	16	6	35	1,385,041	100.0%
宮城	0	0	0	0	13	22	1	36	2,360,218	100.0%
秋田	0	0	1	1	13	9	3	25	1,145,501	100.0%
山形	0	2	0	2	13	17	3	33	1,188,243	97.7%
福島	0	0	0	0	13	31	15	59	2,091,319	100.0%
茨城	0	1	0	1	32	9	2	43	2,955,962	99.4%
栃木	0	1	0	1	14	16	0	30	2,016,631	100.0%
群馬	1	2	1	4	12	16	10	38	2,024,135	100.0%
埼玉	0	1	0	1	40	29	1	70	7,054,243	100.0%
千葉	0	1	0	1	36	17	3	56	6,056,462	100.0%
東京	24	3	1	28	27	3	1	31	12,547,857	99.8%
神奈川	0	1	1	2	19	13	1	33	8,791,597	100.0%
新潟	0	2	3	5	20	7	4	31	2,431,459	100.0%
富山	0	0	0	0	10	4	0	14	1,109,056	99.8%
石川	0	0	0	0	10	9	0	19	1,174,026	100.0%
福井	0	0	0	0	9	8	0	17	821,592	100.0%
山梨	0	0	3	3	13	9	6	28	884,515	100.0%
長野	0	4	3	7	19	25	36	80	2,196,114	100.0%
岐阜	1	0	1	2	21	19	2	42	2,107,226	100.0%
静岡	0	1	0	1	23	14	0	37	3,792,377	100.0%
愛知	0	3	1	4	35	24	2	61	7,254,704	100.0%
三重	1	6	0	7	12	13	0	25	1,773,929	95.0%
滋賀	0	3	0	3	13	13	0	26	1,380,361	100.0%
京都	0	2	0	2	15	10	1	26	2,647,660	100.0%
大阪	1	2	1	4	33	7	1	41	8,786,683	99.7%
兵庫	0	7	0	7	29	12	0	41	5,590,601	100.0%
奈良	0	0	2	2	12	15	12	37	1,416,177	99.6%
和歌山	0	3	0	3	9	19	0	28	1,031,893	99.6%
鳥取	0	0	0	0	4	14	1	19	607,012	100.0%
島根	0	2	0	2	8	12	1	21	742,223	100.0%
岡山	0	2	2	4	15	10	2	27	1,957,264	100.0%
広島	0	6	0	6	14	9	0	23	2,876,642	100.0%
山口	0	2	0	2	13	7	0	20	1,492,606	100.0%
徳島	0	0	0	0	8	9	0	17	762,573	94.2%
香川	0	3	0	3	8	8	0	16	1,008,862	99.7%
愛媛	0	0	0	0	11	9	0	20	1,467,815	100.0%
高知	0	1	1	2	11	17	6	34	796,292	100.0%
福岡	0	0	0	0	28	34	4	66	5,049,908	100.0%
佐賀	0	1	0	1	10	10	0	20	866,369	100.0%
長崎	1	7	0	8	13	10	0	23	1,478,632	100.0%
熊本	0	0	0	0	14	25	8	47	1,842,233	100.0%
大分	0	0	1	1	14	3	1	18	1,209,571	100.0%
宮崎	0	5	0	5	9	12	0	21	1,114,643	96.7%
鹿児島	0	0	0	0	18	23	2	43	1,752,044	99.9%
沖縄	0	0	0	0	10	7	8	25	1,217,481	89.4%
計	29	77	22	128	777	742	166	1,683	126,958,310	99.4%

別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数

(平成21年4月1日現在)

都道府県	省令第3条の規定								省令第4条の規定							
	救助隊数				救助隊員数				救助隊数				救助隊員数			
	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任
北海道	105	87	24	63	1,510	1,580	382	1,198	23	24	20	4	372	497	333	164
青森	34	38	7	31	382	392	98	294	8	7	4	3	105	105	46	59
岩手	20	15	2	13	248	291	49	242	8	5	1	4	98	122	49	73
宮城	28	27	12	15	423	543	162	381	15	14	11	3	223	373	156	217
秋田	21	19	3	16	322	558	42	516	7	6	2	4	103	108	42	66
山形	15	15	2	13	159	186	22	164	4	4	1	3	49	55	12	43
福島	31	28	5	23	432	532	77	455	16	14	4	10	204	311	77	234
茨城	57	52	18	34	803	842	245	597	21	18	12	6	331	279	167	112
栃木	18	19	9	10	239	276	107	169	12	13	9	4	146	184	105	79
群馬	22	20	11	9	289	248	131	117	10	7	5	2	133	110	79	31
埼玉	63	62	50	12	1,008	954	765	189	43	39	39	0	692	646	632	14
千葉	69	59	37	22	875	977	589	388	45	41	35	6	574	727	575	152
東京	83	87	27	60	1,265	1,431	545	886	36	27	27	0	535	545	545	0
神奈川	64	65	54	11	1,070	1,121	936	185	49	48	47	1	836	851	837	14
新潟	41	40	16	24	680	726	231	495	16	15	13	2	243	237	194	43
富山	24	22	3	19	275	307	35	272	7	5	2	3	59	60	22	38
石川	23	17	2	15	301	330	28	302	7	6	2	4	93	89	28	61
福井	20	19	3	16	161	301	40	261	5	5	3	2	40	63	40	23
山梨	15	14	1	13	159	200	16	184	3	3	1	2	30	40	16	24
長野	48	32	5	27	668	563	74	489	10	6	5	1	156	87	74	13
岐阜	38	35	5	30	451	490	56	434	10	12	4	8	152	140	44	96
静岡	43	45	13	32	689	840	209	631	24	20	10	10	351	346	155	191
愛知	69	71	31	40	1,057	1,193	458	735	35	41	30	11	551	692	439	253
三重	28	23	4	19	267	388	51	337	7	8	4	4	75	63	51	12
滋賀	20	21	7	14	219	323	74	249	9	6	5	1	70	74	62	12
京都	30	29	7	22	385	519	104	415	10	8	7	1	105	119	104	15
大阪	78	78	57	21	1,067	1,252	793	459	45	43	39	4	654	715	585	130
兵庫	56	57	21	36	731	868	286	582	28	26	18	8	354	359	253	106
奈良	21	19	5	14	267	345	70	275	6	6	5	1	90	84	70	14
和歌山	28	25	2	23	243	432	18	414	5	5	2	3	64	91	18	73
鳥取	14	14	1	13	247	282	27	255	4	3	1	2	68	76	27	49
島根	17	16	3	13	183	229	32	197	2	2	2	0	20	22	22	0
岡山	22	22	6	16	223	440	99	341	9	9	6	3	93	119	99	20
広島	35	32	15	17	483	441	212	229	21	17	10	7	323	258	158	100
山口	23	23	4	19	336	347	53	294	12	10	2	8	184	146	35	111
徳島	16	13	2	11	221	236	30	206	3	3	2	1	60	57	30	27
香川	16	14	4	10	251	260	34	226	5	3	3	0	56	43	26	17
愛媛	20	22	10	12	267	355	148	207	10	11	9	2	134	186	142	44
高知	19	18	0	18	288	503	0	503	2	1	0	1	30	54	0	54
福岡	45	47	25	22	640	708	378	330	24	24	21	3	375	366	327	39
佐賀	16	16	3	13	270	252	54	198	6	4	2	2	103	91	54	37
長崎	17	17	8	9	214	309	118	191	9	8	7	1	93	167	97	70
熊本	25	22	11	11	349	377	130	247	7	6	4	2	104	112	56	56
大分	19	18	6	12	230	258	90	168	4	3	2	1	57	42	28	14
宮崎	13	15	5	10	148	207	63	144	5	8	4	4	77	88	53	35
鹿児島	28	28	9	19	336	322	100	222	5	5	5	0	57	60	60	0
沖縄	23	44	1	43	310	392	16	376	2	16	1	15	30	30	15	15
計	1,580	1,521	556	965	21,641	24,926	8,277	16,649	654	615	448	167	9,352	10,089	7,039	3,050

別表3 都道府県別事故種別救助出動件数

(平成20年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	102	1,232	155	5	69	356	76	0	801	2,796
青森	46	405	37	1	15	30	5	0	109	648
岩手	27	384	32	3	33	27	11	0	94	611
宮城	175	379	70	12	43	88	40	0	301	1,108
秋田	83	401	33	0	32	19	7	1	124	700
山形	52	324	23	0	16	15	5	0	125	560
福島	66	591	26	1	32	11	9	0	371	1,107
茨城	120	807	113	7	53	33	8	0	289	1,430
栃木	130	684	56	5	27	56	7	0	356	1,321
群馬	102	369	29	3	30	20	18	0	191	762
埼玉	871	1,008	115	16	96	519	62	3	837	3,527
千葉	551	920	135	8	65	397	43	1	677	2,797
東京	210	4,758	248	9	228	15,346	97	0	1,353	22,249
神奈川	492	917	161	11	80	960	85	1	1,452	4,159
新潟	58	666	101	6	32	19	3	0	243	1,128
富山	63	311	55	4	17	24	5	0	95	574
石川	42	226	51	6	17	28	10	1	152	533
福井	21	280	55	0	10	15	5	0	123	509
山梨	16	235	12	3	12	21	15	0	249	563
長野	52	593	50	3	28	30	20	0	249	1,025
岐阜	156	653	66	5	35	31	26	0	240	1,212
静岡	318	742	92	6	68	80	17	0	406	1,729
愛知	233	1,202	148	60	119	559	40	0	1,079	3,440
三重	86	521	58	2	31	46	11	0	168	923
滋賀	28	381	43	4	17	25	30	0	240	768
京都	60	396	82	3	43	388	27	0	391	1,390
大阪	693	992	220	3	159	2,080	130	3	1,405	5,685
兵庫	295	1,109	119	6	61	744	67	0	1,129	3,530
奈良	25	269	34	0	23	82	9	0	289	731
和歌山	28	298	51	0	13	32	7	0	182	611
鳥取	61	172	30	0	10	8	2	0	37	320
島根	12	305	32	0	12	3	3	0	82	449
岡山	54	699	52	2	41	47	25	1	263	1,184
広島	326	649	90	0	62	146	27	2	299	1,601
山口	103	434	32	0	24	32	14	0	252	891
徳島	40	193	38	3	21	21	6	0	134	456
香川	25	243	34	1	18	27	11	0	54	413
愛媛	51	294	41	1	21	16	3	0	219	646
高知	4	242	23	0	8	15	5	0	82	379
福岡	174	742	175	4	65	101	48	0	1,169	2,478
佐賀	25	283	40	1	12	36	10	0	96	503
長崎	17	251	51	0	25	8	10	0	204	566
熊本	162	511	53	3	31	8	9	1	238	1,016
大分	38	375	35	2	20	33	5	0	272	780
宮崎	12	208	40	1	13	10	10	0	101	395
鹿児島	52	388	52	1	26	19	15	1	162	716
沖縄	45	152	81	4	21	44	9	0	279	635
計	6,402	28,194	3,369	215	1,934	22,655	1,107	15	17,663	81,554

別表4 都道府県別事故種別救助活動件数

(平成20年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	102	665	105	2	40	245	59	0	506	1,724
青森	46	184	25	0	10	27	3	0	41	336
岩手	27	140	17	1	18	18	6	0	56	283
宮城	175	272	57	8	34	85	38	0	273	942
秋田	83	128	18	0	13	15	4	0	68	329
山形	52	149	15	0	11	5	4	0	75	311
福島	66	225	20	1	14	10	6	0	221	563
茨城	120	456	76	3	24	25	5	0	142	851
栃木	130	279	34	1	9	40	4	0	190	687
群馬	102	224	22	1	12	15	15	0	131	522
埼玉	871	531	86	9	47	379	39	2	433	2,397
千葉	551	546	91	2	43	320	37	0	333	1,923
東京	210	3,930	141	3	112	12,895	65	0	781	18,137
神奈川	492	344	122	6	46	788	63	1	625	2,487
新潟	58	254	62	3	16	12	2	0	155	562
富山	63	161	34	3	8	19	5	0	44	337
石川	42	120	38	1	8	14	9	1	63	296
福井	21	146	35	0	7	8	3	0	64	284
山梨	16	112	8	1	7	8	12	0	149	313
長野	52	272	35	1	14	21	17	0	163	575
岐阜	156	273	44	2	11	26	16	0	123	651
静岡	318	421	69	2	30	61	12	0	233	1,146
愛知	233	686	104	34	68	387	28	0	342	1,882
三重	86	283	34	1	16	39	10	0	120	589
滋賀	28	182	24	1	10	18	16	0	124	403
京都	60	207	63	1	24	287	22	0	252	916
大阪	693	490	151	1	74	1,207	70	0	565	3,251
兵庫	295	509	83	3	28	587	54	0	439	1,998
奈良	25	131	27	0	8	61	8	0	181	441
和歌山	28	174	37	0	5	28	5	0	105	382
鳥取	61	105	18	0	2	6	2	0	30	224
島根	12	173	14	0	5	3	3	0	53	263
岡山	54	310	34	0	18	30	15	1	96	558
広島	326	320	54	0	32	99	8	0	170	1,009
山口	103	190	23	0	10	27	8	0	160	521
徳島	40	122	31	1	11	14	3	0	69	291
香川	25	144	27	1	17	22	5	0	43	284
愛媛	51	167	31	0	15	10	3	0	162	439
高知	4	156	14	0	4	11	3	0	70	262
福岡	174	404	111	0	36	65	34	0	268	1,092
佐賀	25	137	28	1	6	31	6	0	70	304
長崎	17	105	35	0	17	7	5	0	140	326
熊本	162	228	43	2	16	4	8	1	134	598
大分	38	194	19	1	9	24	4	0	170	459
宮崎	12	121	30	0	8	10	9	0	75	265
鹿児島	52	207	38	1	16	14	14	0	120	462
沖縄	45	111	58	4	12	38	9	0	143	420
計	6,402	15,688	2,285	102	1,001	18,065	776	6	8,970	53,295

別表5 都道府県別事故種別救助人員

(平成20年中 単位:人)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	173	981	138	11	46	244	132	0	571	2,296
青森	13	257	30	0	24	31	5	0	43	403
岩手	12	412	16	1	18	21	5	0	61	546
宮城	52	258	52	14	32	79	29	0	119	635
秋田	5	164	21	0	13	14	3	0	59	279
山形	19	177	25	0	16	5	4	0	91	337
福島	9	305	18	1	14	10	5	0	231	593
茨城	27	583	69	8	28	27	2	0	156	900
栃木	17	306	33	1	9	40	4	0	217	627
群馬	14	254	21	1	10	14	17	0	146	477
埼玉	105	597	66	11	55	348	29	2	408	1,621
千葉	99	670	82	3	67	278	40	0	295	1,534
東京	207	6,150	136	6	170	12,391	65	0	760	19,885
神奈川	140	426	100	14	75	788	56	2	483	2,084
新潟	32	278	59	17	16	12	2	0	138	554
富山	13	196	34	3	9	20	4	0	37	316
石川	24	141	36	0	8	15	4	1	63	292
福井	0	190	36	0	7	8	2	0	62	305
山梨	6	141	11	2	7	8	15	0	159	349
長野	12	345	40	0	14	18	14	0	158	601
岐阜	15	401	48	13	13	36	12	0	197	735
静岡	27	482	74	7	31	54	11	0	244	930
愛知	103	828	100	230	85	383	33	0	330	2,092
三重	18	399	41	7	29	35	8	0	164	701
滋賀	9	223	18	3	10	18	17	0	122	420
京都	25	247	37	9	26	211	20	0	252	827
大阪	128	546	136	1	119	1,101	48	0	470	2,549
兵庫	63	597	73	11	29	545	57	0	377	1,752
奈良	12	150	40	0	8	61	8	0	201	480
和歌山	16	211	37	0	5	28	5	0	114	416
鳥取	8	121	20	0	2	6	3	0	32	192
島根	4	250	15	0	5	4	3	0	57	338
岡山	25	358	25	0	18	34	11	1	108	580
広島	27	437	49	0	39	98	8	0	169	827
山口	14	246	26	0	11	29	6	0	166	498
徳島	9	158	27	1	11	13	3	0	75	297
香川	19	223	27	1	17	31	11	0	60	389
愛媛	11	203	28	0	16	12	2	0	160	432
高知	1	254	12	0	4	12	23	0	92	398
福岡	62	517	108	0	41	70	34	0	272	1,104
佐賀	8	177	62	1	29	44	8	0	73	402
長崎	15	241	38	0	40	12	5	0	143	494
熊本	21	330	53	2	21	4	8	1	137	577
大分	11	256	21	1	10	26	4	0	201	530
宮崎	4	297	77	0	10	10	6	0	131	535
鹿児島	7	290	57	1	14	12	6	0	140	527
沖縄	76	172	83	1	30	45	14	0	154	575
計	1,717	21,445	2,355	382	1,311	17,305	811	7	8,898	54,231

別表6 都道府県別事故種別救助出動人員

(平成20年中 単位:人)

事故種別 都道府県	火災		交通事故		水難事故		自然災害		機械による 事故	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	4,346	511	14,942	48	2,982	22	45	18	870	4
青森	1,039	1,537	4,206	29	807	78	10	0	222	0
岩手	458	1,945	3,741	10	417	38	25	0	319	0
宮城	8,213	125	5,241	40	1,183	12	782	201	532	0
秋田	2,432	339	4,142	3	452	22	0	0	294	0
山形	1,438	1,137	3,152	4	261	0	0	0	198	0
福島	955	935	6,196	28	306	65	7	0	322	0
茨城	2,705	2,302	8,624	17	1,548	208	57	0	532	0
栃木	2,807	5,989	7,046	2	737	260	70	54	297	0
群馬	1,731	1,260	4,518	94	404	4	19	0	329	0
埼玉	25,158	20,097	14,196	26	2,412	77	192	0	1,305	0
千葉	15,837	5,663	12,829	29	2,268	39	90	23	908	3
東京	17,062	3,994	67,303	178	10,769	73	329	50	4,992	8
神奈川	22,299	6,359	14,544	18	4,559	219	194	0	1,372	6
新潟	1,784	1,356	8,799	28	1,724	53	97	0	403	0
富山	808	854	2,755	0	639	31	41	107	161	0
石川	1,769	1,973	2,450	356	903	302	75	57	187	40
福井	606	550	2,678	10	609	67	0	0	105	5
山梨	340	314	2,199	10	124	0	26	13	115	0
長野	1,229	656	5,633	20	512	300	26	0	274	0
岐阜	3,844	1,593	6,754	32	966	71	43	0	301	0
静岡	9,566	10,865	10,001	31	1,472	25	48	0	862	0
愛知	6,857	4,287	17,037	96	3,194	44	931	528	1,902	1
三重	2,267	1,696	5,894	10	853	37	21	0	352	0
滋賀	694	956	4,050	4	870	78	20	5	178	0
京都	2,687	1,485	5,170	299	2,045	173	41	5	646	58
大阪	33,036	2,560	14,429	22	5,395	5	52	0	2,408	0
兵庫	12,854	2,947	13,716	2	2,647	240	144	11	703	0
奈良	382	15	2,714	5	358	0	0	0	225	0
和歌山	371	486	2,974	12	693	31	0	0	138	0
鳥取	1,162	488	2,444	6	532	82	0	0	128	0
島根	312	166	2,925	0	360	0	0	0	103	0
岡山	1,532	1,978	6,965	0	711	22	17	0	403	0
広島	11,097	2,174	8,356	0	1,940	0	0	0	753	0
山口	2,297	809	4,441	30	346	0	0	0	232	0
徳島	793	1,429	1,858	44	476	206	11	0	177	4
香川	625	1,246	2,718	2	442	0	14	0	225	0
愛媛	950	1,782	3,039	0	493	5	3	0	186	0
高知	105	168	2,277	1	344	0	0	0	84	0
福岡	4,254	4,921	10,210	6	3,417	340	17	0	936	5
佐賀	564	164	3,260	33	572	16	15	0	119	0
長崎	503	238	2,414	0	630	6	0	0	254	0
熊本	2,804	5,055	4,899	9	760	110	35	10	353	5
大分	563	474	3,684	0	479	0	17	0	204	0
宮崎	219	287	2,401	69	577	367	7	9	154	0
鹿児島	1,305	802	3,602	0	603	18	3	0	218	0
沖縄	411	0	1,102	3	889	14	20	0	143	0
計	215,070	106,967	344,528	1,666	65,680	3,760	3,544	1,091	26,124	139

(平成20年中 単位:人)

事故種別 都道府県	建物等による 事故		ガス及び酸欠 事故		破裂事故		その他の 事故		計	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	5,346	44	1,599	8	0	0	9,569	466	39,699	1,121
青森	279	0	73	0	0	0	1,357	288	7,993	1,932
岩手	281	0	119	0	0	0	849	32	6,209	2,025
宮城	1,263	0	921	0	0	0	6,551	0	24,686	378
秋田	130	0	79	0	11	0	1,215	467	8,755	831
山形	144	0	54	0	0	0	1,161	4	6,408	1,145
福島	84	0	131	0	0	0	3,079	81	11,080	1,109
茨城	287	0	103	0	0	0	3,223	323	17,079	2,850
栃木	446	0	79	0	0	0	4,139	1,211	15,621	7,516
群馬	202	0	214	0	0	0	1,972	89	9,389	1,447
埼玉	5,956	38	1,081	7	37	0	12,943	1,460	63,280	21,705
千葉	5,380	40	825	25	8	0	11,194	1,064	49,339	6,886
東京	154,850	219	3,381	10	0	0	24,470	594	283,156	5,126
神奈川	10,457	27	2,116	16	23	0	32,903	1,730	88,467	8,375
新潟	199	0	41	0	0	0	3,066	619	16,113	2,056
富山	223	0	82	0	0	0	603	50	5,312	1,042
石川	361	138	210	101	13	3	3,864	2,305	9,832	5,275
福井	180	26	76	14	0	0	1,371	195	5,625	867
山梨	153	0	213	0	0	0	1,908	54	5,078	391
長野	271	0	290	0	0	0	2,204	72	10,439	1,048
岐阜	289	0	495	135	0	0	3,211	510	15,903	2,341
静岡	944	0	244	3	0	0	5,448	456	28,585	11,380
愛知	8,043	24	720	7	0	0	22,312	3,126	60,996	8,113
三重	379	0	254	3	0	0	1,642	40	11,662	1,786
滋賀	235	0	435	13	0	0	2,422	313	8,904	1,369
京都	3,432	494	568	126	0	0	5,051	984	19,640	3,624
大阪	29,271	0	3,013	0	87	0	21,006	569	108,697	3,156
兵庫	7,532	14	1,294	2	0	0	19,941	683	58,831	3,899
奈良	740	0	121	0	0	0	2,327	41	6,867	61
和歌山	319	0	112	0	0	0	1,811	252	6,418	781
鳥取	68	0	20	0	0	0	612	278	4,966	854
島根	24	0	46	0	0	0	687	7	4,457	173
岡山	394	0	486	0	9	0	3,188	309	13,705	2,309
広島	2,209	0	495	0	20	0	4,230	113	29,100	2,287
山口	254	0	196	0	0	0	2,189	79	9,955	918
徳島	180	0	88	0	0	0	1,541	1,381	5,124	3,064
香川	268	0	127	0	0	0	448	1	4,867	1,249
愛媛	124	0	51	0	0	0	2,002	604	6,848	2,391
高知	178	0	79	8	0	0	672	110	3,739	287
福岡	1,123	0	1,089	0	0	0	12,401	1,752	33,447	7,024
佐賀	322	0	154	0	0	0	997	857	6,003	1,070
長崎	67	0	92	0	0	0	2,120	10	6,080	254
熊本	93	0	165	0	17	0	2,965	61	12,091	5,250
大分	376	0	60	0	0	0	2,421	692	7,804	1,166
宮崎	94	0	137	0	0	0	953	46	4,542	778
鹿児島	228	0	190	0	5	0	1,465	43	7,619	863
沖縄	414	0	91	0	0	0	1,891	8	4,961	25
計	244,092	1,064	22,509	478	230	3	253,594	24,429	1,175,371	139,597

別表7 都道府県別事故種別救助活動人員

事故種別 都道府県	火災		交通事故		水難事故		自然災害		機械による 事故	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	1,183	4	5,998	14	1,320	17	27	0	380	0
青森	453	0	1,753	2	586	63	0	0	115	0
岩手	280	162	1,161	7	184	16	5	0	154	0
宮城	7,106	0	3,628	10	975	0	701	201	377	0
秋田	658	166	1,169	0	266	22	0	0	95	0
山形	1,370	859	1,268	0	168	0	0	0	143	0
福島	385	215	1,860	0	182	41	3	0	106	0
茨城	1,142	245	4,098	0	919	186	21	0	226	0
栃木	1,216	616	2,512	0	435	244	21	0	84	0
群馬	1,162	0	1,999	0	241	0	4	0	127	0
埼玉	9,923	2,106	5,960	0	1,472	69	91	0	558	0
千葉	8,866	1,603	6,119	15	1,381	39	13	0	418	3
東京	13,889	77	44,161	0	5,143	0	156	0	1,832	0
神奈川	7,785	2,755	3,480	0	1,857	27	51	0	491	0
新潟	443	0	2,170	0	722	53	61	0	145	0
富山	393	0	1,360	0	364	10	37	107	66	0
石川	380	3	1,106	87	655	247	13	12	64	0
福井	155	0	1,105	6	314	63	0	0	64	0
山梨	118	0	907	0	86	0	8	13	67	0
長野	735	0	2,398	2	335	256	7	0	144	0
岐阜	1,025	18	2,320	4	548	21	10	0	68	0
静岡	4,641	2,601	4,761	0	901	25	8	0	325	0
愛知	2,414	372	6,957	5	1,544	42	655	447	663	0
三重	1,129	379	2,664	0	386	37	7	0	167	0
滋賀	217	35	1,515	3	298	59	4	0	97	0
京都	490	18	1,878	51	801	50	22	5	237	21
大阪	8,125	104	5,269	6	2,100	0	4	0	712	0
兵庫	2,594	130	4,138	0	1,044	233	54	2	234	0
奈良	260	0	1,023	5	223	0	0	0	59	0
和歌山	302	349	1,543	0	395	14	0	0	51	0
鳥取	573	0	1,063	5	228	75	0	0	14	0
島根	52	0	1,477	0	133	0	0	0	36	0
岡山	406	0	2,372	0	402	0	0	0	155	0
広島	1,775	251	3,759	0	1,237	0	0	0	321	0
山口	881	83	1,683	0	202	0	0	0	79	0
徳島	351	272	1,042	4	362	127	5	0	103	0
香川	199	11	1,250	0	305	0	8	0	165	0
愛媛	661	1,177	1,631	0	360	5	0	0	118	0
高知	35	0	1,158	1	126	0	0	0	31	0
福岡	2,949	2,571	4,516	4	1,877	115	0	0	465	5
佐賀	514	164	1,506	0	437	15	15	0	75	0
長崎	140	0	905	0	310	6	0	0	182	0
熊本	2,215	215	2,126	0	491	10	29	0	154	0
大分	180	0	1,527	0	203	0	11	0	81	0
宮崎	99	0	1,160	8	376	292	0	0	95	0
鹿児島	884	273	1,745	0	392	16	3	0	133	0
沖縄	328	0	814	1	615	12	20	0	78	0
計	91,081	17,834	156,014	240	33,901	2,507	2,074	787	10,554	29

(平成20年中 単位:人)

事故種別 都道府県	建物等による 事故		ガス及び酸欠 事故		破裂事故		その他の 事故		計	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	1,858	0	529	0	0	0	4,134	277	15,429	312
青森	219	0	32	0	0	0	395	213	3,553	278
岩手	139	0	58	0	0	0	427	32	2,408	217
宮城	1,131	0	854	0	0	0	4,975	0	19,747	211
秋田	89	0	33	0	0	0	577	467	2,887	655
山形	54	0	41	0	0	0	645	4	3,689	863
福島	67	0	69	0	0	0	1,501	33	4,173	289
茨城	150	0	43	0	0	0	1,115	24	7,714	455
栃木	256	0	51	0	0	0	1,561	40	6,136	900
群馬	114	0	164	0	0	0	1,027	86	4,838	86
埼玉	3,214	0	531	2	20	0	3,716	0	25,485	2,177
千葉	2,672	0	610	13	0	0	3,276	32	23,355	1,705
東京	105,628	0	2,000	0	0	0	11,370	0	184,179	77
神奈川	4,989	20	765	0	12	0	6,691	545	26,121	3,347
新潟	80	0	11	0	0	0	1,524	603	5,156	656
富山	134	0	77	0	0	0	316	0	2,747	117
石川	134	11	134	45	8	3	544	109	3,038	517
福井	56	1	28	0	0	0	492	0	2,214	70
山梨	46	0	133	0	0	0	996	36	2,361	49
長野	165	0	212	0	0	0	1,322	39	5,318	297
岐阜	173	0	184	0	0	0	930	3	5,258	46
静岡	592	0	156	0	0	0	2,284	27	13,668	2,653
愛知	2,792	0	419	0	0	0	2,956	39	18,400	905
三重	254	0	188	0	0	0	1,007	38	5,802	454
滋賀	103	0	152	0	0	0	833	68	3,219	165
京都	1,408	140	210	26	0	0	2,185	577	7,231	888
大阪	9,869	0	1,081	0	0	0	4,407	17	31,567	127
兵庫	3,161	0	478	0	0	0	3,198	48	14,901	413
奈良	350	0	80	0	0	0	1,177	33	3,172	38
和歌山	244	0	65	0	0	0	868	251	3,468	614
鳥取	38	0	12	0	0	0	420	189	2,348	269
島根	21	0	18	0	0	0	405	0	2,142	0
岡山	190	0	216	0	9	0	624	0	4,374	0
広島	1,408	0	194	0	0	0	2,072	53	10,766	304
山口	177	0	92	0	0	0	1,183	28	4,297	111
徳島	111	0	44	0	0	0	596	282	2,614	685
香川	166	0	54	0	0	0	300	1	2,447	12
愛媛	57	0	45	0	0	0	1,396	594	4,268	1,776
高知	96	0	12	0	0	0	475	99	1,933	100
福岡	571	0	637	0	0	0	2,559	30	13,574	2,725
佐賀	267	0	108	0	0	0	719	784	3,641	963
長崎	36	0	49	0	0	0	1,156	10	2,778	16
熊本	58	0	113	0	17	0	1,146	61	6,349	286
大分	146	0	41	0	0	0	1,180	665	3,369	665
宮崎	72	0	114	0	0	0	681	46	2,597	346
鹿児島	169	0	168	0	0	0	960	24	4,454	313
沖縄	313	0	90	0	0	0	1,020	8	3,278	21
計	144,037	172	11,395	86	66	3	83,341	6,515	532,463	28,173

別表8 救助活動に使用する車両等台数

(平成21年4月1日現在)

車両等 都道府県	救助 工作車	はしご車	屈折 はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他	計
北海道	60	13	4	10	29	3	9	128
青森	16	5	1	8	9	2	7	48
岩手	14	3	3	4	3	0	2	29
宮城	22	14	2	12	3	2	11	66
秋田	17	6	2	4	4	1	1	35
山形	16	4	1	0	4	2	2	29
福島	23	13	0	13	13	5	4	71
茨城	36	18	4	21	41	8	7	135
栃木	20	10	0	3	7	4	2	46
群馬	15	9	2	4	4	0	2	36
埼玉	61	29	4	3	3	4	11	115
千葉	52	31	5	3	8	3	7	109
東京	34	2	0	27	26	8	0	97
神奈川	65	32	4	10	8	2	24	145
新潟	38	27	2	4	6	6	16	99
富山	18	9	1	9	7	2	1	47
石川	13	2	0	3	2	0	6	26
福井	16	9	2	1	4	1	1	34
山梨	14	2	0	10	3	3	4	36
長野	30	9	1	7	3	1	3	54
岐阜	32	15	2	17	23	8	21	118
静岡	43	11	3	3	9	1	4	74
愛知	71	26	1	8	14	5	21	146
三重	18	11	1	8	12	6	12	68
滋賀	15	3	0	5	10	3	8	44
京都	22	5	0	10	4	2	4	47
大阪	56	15	0	11	24	3	7	116
兵庫	50	8	0	3	9	3	1	74
奈良	19	7	0	0	2	0	5	33
和歌山	23	3	0	4	10	1	9	50
鳥取	6	1	0	4	3	1	0	15
島根	15	2	2	1	0	0	3	23
岡山	22	15	0	10	4	2	1	54
広島	31	19	1	4	8	1	7	71
山口	20	14	2	11	11	4	7	69
徳島	13	3	0	3	2	1	2	24
香川	12	8	1	6	3	1	4	35
愛媛	21	9	2	15	13	7	17	84
高知	13	3	0	12	10	1	19	58
福岡	48	14	0	12	11	4	4	93
佐賀	11	7	1	1	4	1	3	28
長崎	17	6	0	10	9	3	16	61
熊本	22	8	1	12	3	2	2	50
大分	15	4	1	7	8	3	5	43
宮崎	12	4	3	0	3	2	3	27
鹿児島	24	9	1	1	3	0	4	42
沖縄	15	8	1	5	19	2	16	66
計	1,246	485	61	339	418	124	325	2,998

別表9 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第1)

(平成21年4月1日現在)

救助器具 都道府県	三連 はしご	救命索 発射銃	油圧 スプレッター	油圧 切断機	可搬 ウインチ	エンジン カッター	チェーン ソー	ガス 溶断機	可燃性ガス 測定器	空気 呼吸器
北海道	413	124	139	149	271	415	350	79	291	2,934
青森	105	33	44	43	58	71	61	20	62	848
岩手	65	24	26	28	47	61	64	21	66	446
宮城	122	44	31	41	64	65	81	27	56	674
秋田	65	24	33	29	49	62	54	21	41	509
山形	79	28	18	15	39	42	38	19	49	544
福島	73	40	24	25	68	52	51	29	55	688
茨城	177	78	44	49	108	133	158	48	105	1,125
栃木	96	40	40	27	59	64	72	24	62	555
群馬	126	34	41	32	85	93	89	14	75	665
埼玉	449	103	108	89	239	303	257	90	257	2,418
千葉	281	80	84	76	187	300	342	72	253	2,031
東京	961	96	61	61	295	332	204	34	355	3,377
神奈川	202	104	73	60	270	317	446	64	395	2,210
新潟	208	70	79	57	103	95	113	47	94	1,231
富山	50	46	30	29	43	36	38	28	36	461
石川	72	31	22	20	47	56	72	20	49	435
福井	50	40	15	12	34	46	56	13	47	479
山梨	33	48	14	10	32	24	26	14	26	196
長野	112	54	77	55	92	84	101	31	74	840
岐阜	102	60	51	42	122	101	131	50	76	707
静岡	184	84	76	53	147	219	272	57	188	1,334
愛知	322	108	92	84	247	251	257	98	250	2,386
三重	114	40	40	52	90	97	94	30	83	915
滋賀	62	28	27	11	53	38	63	16	35	449
京都	84	23	26	19	52	60	60	23	78	781
大阪	268	83	79	80	138	228	150	53	235	2,544
兵庫	199	70	90	66	150	181	207	55	204	1,436
奈良	54	27	27	23	44	43	54	19	37	363
和歌山	68	39	29	25	62	64	78	21	65	530
鳥取	42	17	15	16	32	31	32	14	35	230
島根	46	24	37	22	28	30	36	17	40	354
岡山	50	27	27	16	41	51	42	25	39	648
広島	76	50	41	32	76	112	213	37	115	974
山口	81	34	32	30	56	72	100	21	54	605
徳島	30	25	17	15	34	31	45	12	29	252
香川	41	30	14	8	39	45	92	13	41	432
愛媛	75	31	35	25	60	53	134	25	77	580
高知	42	40	18	16	49	39	45	11	38	292
福岡	151	65	45	39	101	135	196	47	119	1,356
佐賀	31	23	17	21	24	27	38	13	23	336
長崎	63	22	39	28	36	71	70	16	66	415
熊本	86	34	32	25	32	56	120	22	77	605
大分	65	38	12	12	37	36	79	21	56	531
宮崎	47	28	15	17	31	34	48	14	31	384
鹿児島	100	58	27	28	83	87	133	23	65	638
沖縄	83	23	29	27	50	93	80	25	38	497
計	6,305	2,272	1,992	1,739	4,104	4,936	5,542	1,493	4,642	43,240

別表10 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第2)

(平成21年4月1日現在)

救助器具 都道府県	空気 ジャッキ	大型油圧 スプレッター	大型油圧 切断機	削岩機	空気鋸	簡易画像 探索機	ロープ 登降機	ハンマー ドリル	送排風機	酸素 呼吸器
北海道	205	187	165	50	112	20	108	41	119	152
青森	37	28	29	14	24	3	18	12	25	24
岩手	34	29	26	11	32	5	19	10	27	79
宮城	31	49	81	26	29	14	58	16	25	88
秋田	36	31	28	13	27	8	21	16	20	50
山形	25	22	22	13	21	3	20	10	19	28
福島	34	39	36	21	32	9	39	19	29	84
茨城	73	52	49	37	68	30	42	34	52	101
栃木	34	35	31	20	32	17	49	22	35	81
群馬	39	22	25	11	29	7	27	13	23	58
埼玉	92	90	100	80	110	64	161	64	103	303
千葉	142	86	78	71	93	44	88	61	78	220
東京	98	39	33	275	86	87	31	34	47	154
神奈川	203	82	87	226	83	58	129	70	90	293
新潟	78	60	57	34	50	16	130	31	46	74
富山	30	27	28	14	23	6	12	15	18	23
石川	34	21	21	17	21	4	15	16	20	26
福井	32	24	25	17	16	8	11	13	15	34
山梨	38	13	11	11	18	4	21	13	19	22
長野	67	57	56	27	48	17	66	24	36	60
岐阜	66	50	48	32	49	23	39	31	43	87
静岡	92	78	71	68	61	27	52	44	58	101
愛知	124	108	120	107	101	40	98	71	115	252
三重	32	27	25	32	33	11	57	27	26	70
滋賀	22	22	22	18	17	5	50	13	21	33
京都	39	27	28	25	33	13	99	20	30	58
大阪	124	111	110	94	107	34	99	71	89	174
兵庫	88	82	82	68	67	25	103	51	90	73
奈良	25	19	20	21	24	8	37	17	24	71
和歌山	45	26	29	20	30	7	27	15	25	16
鳥取	9	11	10	6	10	3	6	5	8	28
島根	24	7	10	10	20	3	18	3	11	13
岡山	33	31	28	23	34	13	32	23	27	57
広島	53	35	38	28	40	14	36	35	70	94
山口	43	26	26	19	27	11	42	19	26	64
徳島	20	12	12	10	15	5	12	8	12	19
香川	28	20	19	15	10	1	14	14	17	37
愛媛	42	27	28	16	29	8	49	18	28	83
高知	26	18	18	8	25	4	74	8	12	20
福岡	61	50	49	42	82	14	94	34	41	131
佐賀	18	13	11	9	15	2	18	7	11	31
長崎	23	17	17	8	22	6	15	10	13	20
熊本	42	33	31	22	39	12	52	22	23	75
大分	31	26	23	13	17	10	16	12	16	7
宮崎	15	18	13	12	14	5	35	10	22	33
鹿児島	51	24	22	19	41	4	44	10	27	63
沖縄	50	22	16	12	22	0	14	7	50	6
計	2,588	1,933	1,914	1,745	1,938	732	2,297	1,139	1,781	3,670

別表11 救助活動のための主な救助器具の保有状況

【省令別表第1(地域の実情に応じ備えるもの)】

(平成21年4月1日現在)

救助器具 都道府県	耐熱服	放射線 防護服	潜水器具	救助用 簡易起重機	有毒ガス 測定器	化学防護服 (陽圧除く)	陽圧式化 学防護服	除染 シャワー	除染剤 散布器	酸素濃度 測定器
北海道	407	62	130	3	203	431	106	10	23	200
青森	107	49	161	4	19	20	36	1	0	44
岩手	57	25	14	5	21	35	34	2	8	34
宮城	94	49	41	6	46	139	96	5	16	26
秋田	43	23	88	0	24	40	57	3	6	29
山形	75	7	8	1	27	59	14	3	4	31
福島	86	42	59	1	36	73	55	6	11	40
茨城	134	486	152	4	54	83	127	11	12	55
栃木	72	46	79	5	50	210	88	7	14	56
群馬	96	23	27	4	22	238	48	4	7	28
埼玉	263	199	218	21	151	421	277	41	81	178
千葉	244	129	174	18	175	630	346	32	58	129
東京	386	141	72	5	375	1,683	100	23	58	355
神奈川	171	371	273	12	154	545	368	36	45	312
新潟	122	69	96	3	59	186	59	5	12	71
富山	62	14	56	9	25	30	43	3	6	19
石川	89	42	100	0	28	80	54	3	4	33
福井	43	74	59	3	27	51	29	2	7	28
山梨	19	13	7	0	22	146	48	4	4	17
長野	96	24	33	7	34	117	39	5	6	230
岐阜	85	33	160	10	73	80	52	3	2	64
静岡	155	108	234	11	74	232	143	9	9	89
愛知	531	140	328	14	192	710	225	22	26	223
三重	60	20	103	5	35	50	39	4	7	38
滋賀	40	45	62	0	41	301	51	5	8	36
京都	70	84	89	10	33	216	108	8	16	56
大阪	259	381	183	2	133	463	298	21	24	156
兵庫	150	117	206	7	177	691	228	16	21	161
奈良	42	26	81	2	27	68	53	4	8	24
和歌山	59	34	95	1	36	40	31	3	6	36
鳥取	29	25	21	0	11	121	20	3	2	17
島根	45	10	5	0	22	127	38	2	3	28
岡山	61	40	30	1	47	102	69	4	4	28
広島	116	44	311	0	39	113	89	6	12	36
山口	61	30	103	0	27	134	79	2	8	26
徳島	35	9	73	0	21	31	22	2	4	19
香川	72	17	64	1	19	35	13	3	4	27
愛媛	63	24	46	1	62	69	59	6	14	66
高知	17	3	86	0	24	96	11	2	4	23
福岡	166	69	320	8	80	153	127	8	9	41
佐賀	47	9	87	0	14	41	29	2	4	17
長崎	64	21	15	0	37	33	27	3	2	34
熊本	63	23	157	4	43	25	52	4	8	37
大分	50	20	77	0	32	109	36	3	6	21
宮崎	27	13	23	4	16	129	57	5	4	11
鹿児島	96	1,707	134	2	61	157	41	3	4	39
沖縄	52	13	389	0	37	29	37	6	7	23
計	5,181	4,953	5,329	194	2,965	9,572	4,058	365	608	3,291

別表12 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第3)

(平成21年4月1日現在)

救助器具 都道府県	画像 探索機	地中音響 探知機	熱画像 直視装置	夜間用 暗視装置	地震 警報機	電磁波 探査装置	二酸化炭素 探査装置	水中 探査装置
北海道	17	8	32	13	5	1	1	3
青森	7	3	7	7	2	0	0	0
岩手	9	3	7	3	1	0	0	0
宮城	11	6	15	7	2	1	0	3
秋田	4	2	6	2	1	0	0	0
山形	3	2	4	3	1	0	0	0
福島	6	4	9	4	1	0	0	1
茨城	14	6	9	6	4	0	0	0
栃木	11	6	12	8	3	0	0	0
群馬	9	3	5	4	1	0	0	1
埼玉	36	18	61	19	3	8	1	2
千葉	41	12	46	15	4	2	2	3
東京	11	13	31	8	3	3	3	2
神奈川	24	34	52	16	6	4	3	5
新潟	14	8	14	6	1	2	1	2
富山	5	2	5	3	1	0	0	1
石川	6	2	4	2	1	0	0	0
福井	6	3	5	3	1	0	0	2
山梨	1	1	3	1	1	0	0	0
長野	8	4	5	4	1	0	0	1
岐阜	5	3	8	4	1	0	0	0
静岡	28	15	24	16	3	2	2	2
愛知	23	10	44	12	3	1	0	3
三重	7	3	6	5	1	0	2	0
滋賀	6	3	6	3	2	0	0	0
京都	9	4	6	4	2	1	1	1
大阪	20	21	60	17	6	4	2	3
兵庫	30	16	34	21	2	1	1	1
奈良	7	3	7	3	0	0	0	1
和歌山	2	1	3	1	1	1	1	1
鳥取	3	2	4	2	2	0	0	0
島根	5	1	2	1	1	0	0	0
岡山	9	4	12	2	3	1	1	1
広島	12	6	15	6	2	2	1	1
山口	8	4	9	5	1	0	0	0
徳島	5	2	3	3	1	0	0	1
香川	5	3	5	3	1	0	0	1
愛媛	7	3	10	3	1	1	1	1
高知	3	3	4	3	1	0	0	1
福岡	14	7	19	8	2	2	2	3
佐賀	2	1	3	2	1	0	0	0
長崎	2	1	1	1	0	0	0	0
熊本	2	2	7	5	1	0	0	1
大分	1	1	1	1	1	1	0	0
宮崎	9	3	6	5	1	0	1	0
鹿児島	7	2	6	2	1	0	0	1
沖縄	1	1	1	1	0	0	0	0
計	475	265	638	273	84	38	26	49

# III 航空編

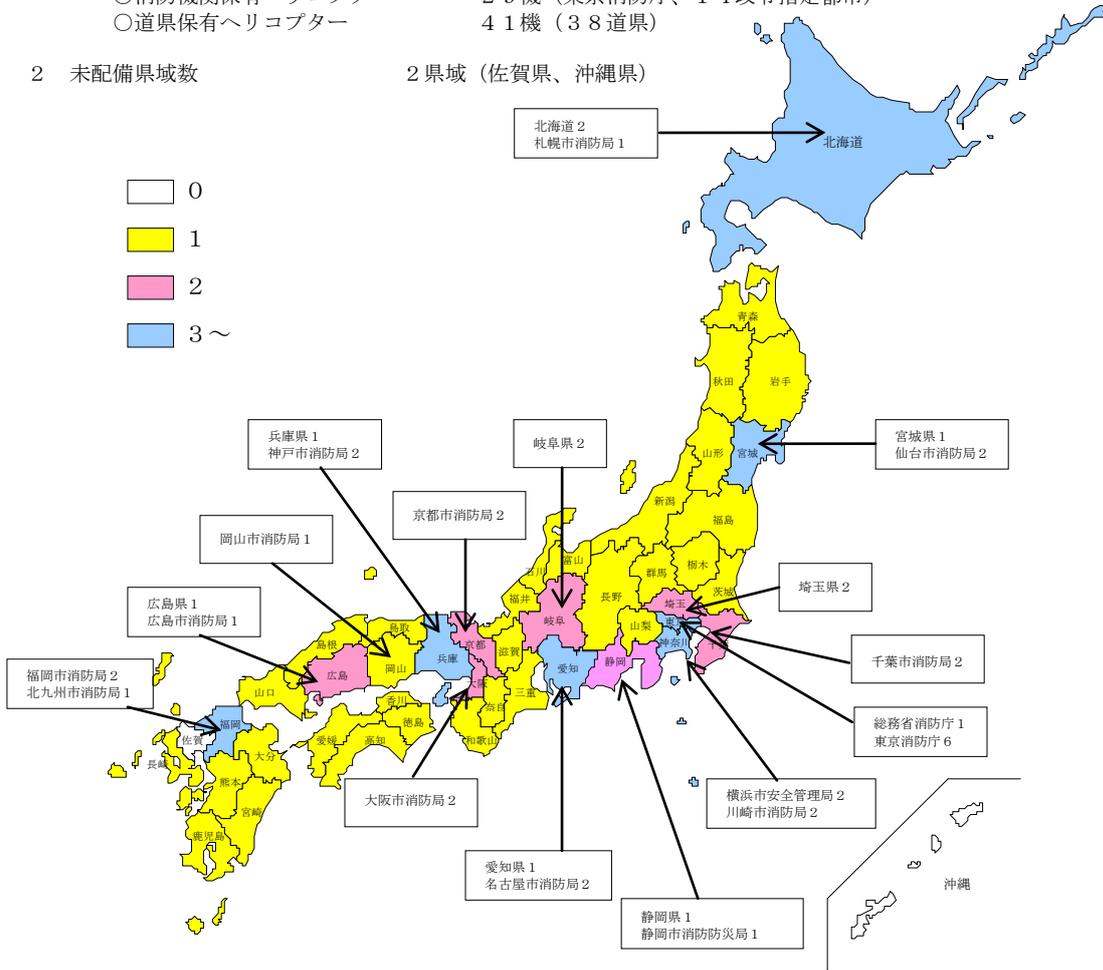
# ヘリコプターによる救急・救助業務

## 1 消防防災ヘリコプターの保有状況

平成 21 年 4 月 1 日現在の消防防災ヘリコプターの保有状況は、総務省消防庁保有が 1 機、消防機関保有が 29 機、道県保有が 41 機の計 71 機となっており、未配備県は 2 県となっている。(別図、第 1 表参照)

別図 消防防災ヘリコプターの保有状況

- 1 平成 21 年 4 月 1 日現在配備状況 71 機 (45 都道府県、53 団体)
  - 総務省消防庁保有ヘリコプター 1 機 (東京消防庁無償使用中)
  - 消防機関保有ヘリコプター 29 機 (東京消防庁、14 政令指定都市)
  - 道県保有ヘリコプター 41 機 (38 道県)
- 2 未配備県域数 2 県域 (佐賀県、沖縄県)



第 1 表 消防防災ヘリコプター保有状況の推移

区分	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
総務省消防庁保有ヘリ			1	1	1	1
消防機関保有ヘリ	27	27	28	28	29	29
都道府県保有ヘリ	41	42	42	42	42	41
計	68	69	71	71	72	71

(注) 各年とも 4 月 1 日現在

## 2 消防防災ヘリコプターの災害活動状況

平成20年中の消防防災ヘリコプターの出動実績は、火災出動1,273件、救助出動1,671件、救急出動3,276件、その他の出動276件、合計6,496件となっている。(第2表、第3表参照)

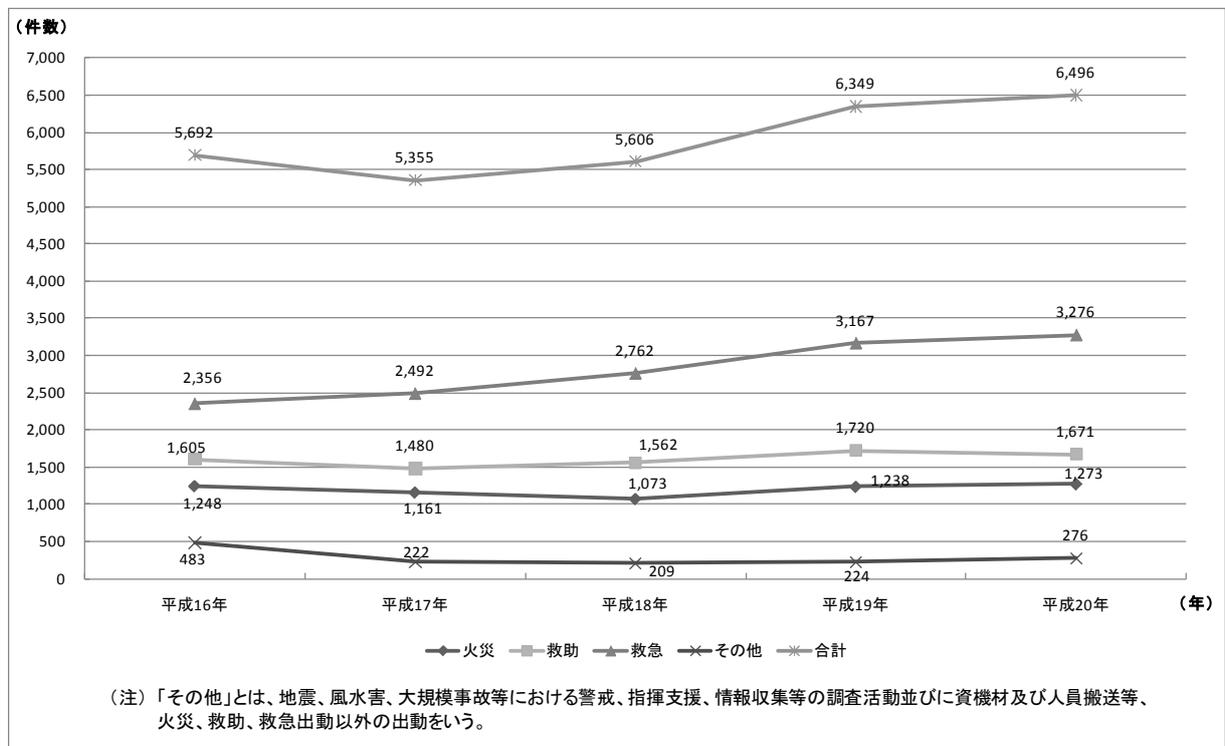
第2表 平成20年中消防防災ヘリコプター災害出動状況

区分	災害区分												計			
	火災			救助			救急			その他			管内	管外 応援	合計	
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計				
消防ヘリ	1 札幌市消防局	56	0	56	23	2	25	178	2	180	0	1	1	257	5	262
	2 仙台市消防局	45	3	48	25	2	27	32	5	37	16	10	26	118	20	138
	3 千葉市消防局	31	0	31	2	4	6	8	2	10	18	0	18	59	6	65
	4 東京消防庁	115	1	116	75	2	77	304	2	306	9	5	14	503	10	513
	5 横浜市安全管理局	96	0	96	11	0	11	0	0	0	9	1	10	116	1	117
	6 川崎市消防局	43	0	43	11	4	15	0	0	0	8	1	9	62	5	67
	7 静岡市消防防災局	3	0	3	5	0	5	8	0	8	0	0	0	16	0	16
	8 名古屋市消防局	117	2	119	22	3	25	9	3	12	0	0	0	148	8	156
	9 京都市消防局	28	0	28	28	0	28	70	18	88	0	0	0	126	18	144
	10 大阪市消防局	61	0	61	25	0	25	1	0	1	6	1	7	93	1	94
	11 神戸市消防局	175	0	175	50	0	50	29	0	29	13	0	13	267	0	267
	12 岡山市消防局	51	5	56	6	4	10	60	6	66	2	0	2	119	15	134
	13 広島市消防局	68	9	77	18	3	21	25	41	66	15	0	15	126	53	179
	14 北九州市消防局	33	1	34	10	2	12	13	2	15	10	0	10	66	5	71
	15 福岡市消防局	55	2	57	23	5	28	61	7	68	2	0	2	141	14	155
小計	977	23	1000	334	31	365	798	88	886	108	19	127	2,217	161	2,378	
道県ヘリ	1 北海道	6	0	6	46	0	46	63	0	63	5	0	5	120	0	120
	2 青森県	3	0	3	49	4	53	18	3	21	2	0	2	72	7	79
	3 岩手県	16	1	17	48	1	49	47	0	47	13	0	13	124	2	126
	4 宮城県	12	0	12	11	0	11	11	1	12	20	0	20	54	1	55
	5 秋田県	11	0	11	53	2	55	43	1	44	5	0	5	112	3	115
	6 山形県	4	0	4	48	1	49	38	0	38	7	5	12	97	6	103
	7 福島県	8	1	9	52	11	63	63	2	65	0	0	0	123	14	137
	8 茨城県	3	1	4	43	0	43	40	2	42	3	4	7	89	7	96
	9 栃木県	12	0	12	36	2	38	45	6	51	4	1	5	97	9	106
	10 群馬県	2	3	5	31	5	36	73	4	77	1	0	1	107	12	119
	11 埼玉県	20	4	24	40	4	44	51	5	56	6	4	10	117	17	134
	12 新潟県	1	0	1	40	1	41	44	0	44	1	4	5	86	5	91
	13 富山県	1	0	1	58	6	64	59	4	63	8	6	14	126	16	142
	14 石川県	2	0	2	22	5	27	18	6	24	0	4	4	42	15	57
	15 福井県	0	0	0	23	6	29	32	5	37	0	1	1	55	12	67
	16 山梨県	16	0	16	45	3	48	43	5	48	0	3	3	104	11	115
	17 長野県	4	3	7	66	0	66	96	2	98	0	0	0	166	5	171
	18 岐阜県	16	0	16	52	6	58	142	2	144	0	0	0	210	8	218
	19 静岡県	8	1	9	41	0	41	26	0	26	0	0	0	75	1	76
	20 愛知県	13	1	14	34	2	36	24	4	28	14	0	14	85	7	92
	21 三重県	4	0	4	36	2	38	32	1	33	5	0	5	77	3	80
	22 滋賀県	3	0	3	29	1	30	22	2	24	0	0	0	54	3	57
	23 兵庫県	2	1	3	20	0	20	155	0	155	0	0	0	177	1	178
	24 奈良県	3	1	4	41	4	45	23	0	23	3	0	3	70	5	75
	25 和歌山県	7	0	7	18	3	21	26	5	31	0	0	0	51	8	59
	26 鳥取県	3	5	8	48	1	49	57	7	64	4	0	4	112	13	125
	27 島根県	1	0	1	14	0	14	83	0	83	0	0	0	98	0	98
	28 広島県	6	4	10	5	0	5	40	2	42	0	0	0	51	6	57
	29 山口県	5	1	6	8	0	8	26	0	26	1	0	1	40	1	41
	30 徳島県	2	1	3	29	0	29	39	0	39	0	0	0	70	1	71
	31 香川県	12	3	15	15	1	16	25	6	31	3	0	3	55	10	65
	32 愛媛県	7	0	7	16	0	16	20	3	23	0	0	0	43	3	46
	33 高知県	13	1	14	45	1	46	382	3	385	0	0	0	440	5	445
	34 長崎県	0	0	0	6	0	6	10	0	10	1	0	1	17	0	17
	35 熊本県	4	0	4	16	3	19	234	12	246	0	0	0	254	15	269
	36 大分県	3	2	5	18	1	19	43	5	48	3	0	3	67	8	75
	37 宮崎県	4	1	5	21	1	22	47	6	53	0	0	0	72	8	80
	38 鹿児島県	1	0	1	6	0	6	46	0	46	8	0	8	61	0	61
小計	238	35	273	1,229	77	1,306	2,286	104	2,390	117	32	149	3,870	248	4,118	
合計	1,215	58	1,273	1,563	108	1,671	3,084	192	3,276	225	51	276	6,087	409	6,496	

※「その他」とは、地震、風水害、大規模事故等における警戒、指揮支援、情報収集等の調査活動並びに資機材、人員搬送等の出動で、火災、救助、救急出動以外の出動をいう。

第3表 消防防災ヘリコプター災害出動状況の推移

区分	災害区分												計		
	火災			救助			救急			その他					
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計
平成16年	1,132	116	1,248	1,412	193	1,605	2,096	260	2,356	303	180	483	4,943	749	5,692
平成17年	1,046	115	1,161	1,379	101	1,480	2,292	200	2,492	207	15	222	4,924	431	5,355
平成18年	1,009	64	1,073	1,468	94	1,562	2,539	223	2,762	204	5	209	5,220	386	5,606
平成19年	1,178	60	1,238	1,620	100	1,720	2,977	190	3,167	188	36	224	5,963	386	6,349
平成20年	1,215	58	1,273	1,563	108	1,671	3,084	192	3,276	225	51	276	6,087	409	6,496



### 3 消防防災ヘリコプターによる救急業務実施状況

#### （1）救急出動件数

平成20年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は、3,276件（前年比3.4%増）である。（第4表参照）

消防防災ヘリコプターによる救急業務については、平成10年3月に消防法施行令が一部改正され、ヘリコプターによる救急業務が消防法上の救急業務として明確に位置づけられた。

さらに、平成12年2月に、救急ヘリコプターの出動基準ガイドラインを示し、各都道府県はこれをもとに出動基準を作成し、それぞれの地域の実情を踏まえた実効性のあるヘリコプター救急業務実施体制の整備が進められている。

平成15年6月、消防組織法が改正され、都道府県の航空消防隊が航空機（ヘリコプター等）を用いて管内市町村の消防を支援できることが法律に明記された。消防防災ヘリコプターの

積極的活用とより安全かつ効果的な運航の推進のため、消防防災ヘリコプターのさらなる整備推進、医療機関との連携体制の整備、離着陸場の整備推進、救急業務実施体制の充実等を図り、消防防災ヘリコプターの機動力を救急活動へ積極的に活用していく。

**第4表 消防防災ヘリコプター救急出動件数の推移**

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
救急出動件数	2,356	2,492	2,762	3,167	3,276
対前年比割合	+12.9%	+5.8%	+10.8%	+14.6%	+3.4%



(2) 事故種別救急出動件数

消防防災ヘリコプターの事故種別救急出動件数は、第5表のとおりである。

**第5表 消防防災ヘリコプター事故種別救急出動件数の推移**

事故種別	平成16年中	平成17年中	平成18年中	平成19年中	平成20年中	増減数
火災	12	11	14	8	18	+10
自然災害	66	6	4	5	4	-1
水難	42	36	48	61	67	+6
交通事故	145	157	168	206	219	+13
労働災害	97	86	110	98	134	+36
運動競技	5	11	6	13	6	-7
一般負傷	479	522	545	601	557	-44
加害	1	2	2	1	2	+1
自損行為	41	23	31	33	39	+6
急病	254	233	258	371	353	-18
転院搬送	1,100	1,295	1,403	1,495	1,428	-67
その他	114	110	173	275	449	+174
合計	2,356	2,492	2,762	3,167	3,276	+109

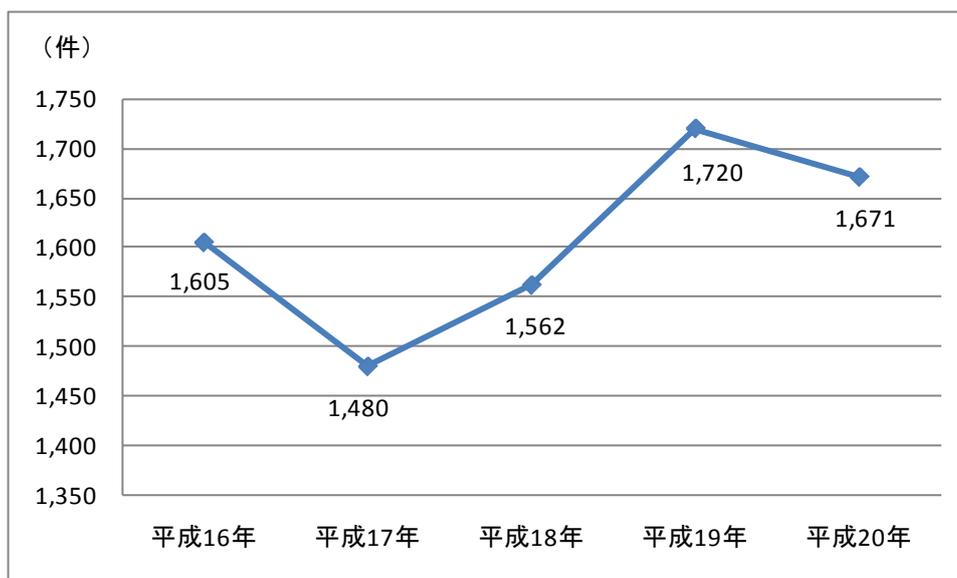
#### 4 消防防災ヘリコプターによる救助業務実施状況

##### (1) 救助出動件数

平成 20 年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数は、1,671 件（前年比 2.9%減）である。（第 6 表参照）

**第 6 表 消防防災ヘリコプター救助出動件数の推移**

年 区分	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
救助出動件数	1,605	1,480	1,562	1,720	1,671
対前年比割合	+14.4%	-7.8%	+5.5%	+10.1%	-2.9%



##### (2) 事故種別救助出動件数

消防防災ヘリコプターの事故種別救助出動件数は、第 7 表のとおりである。

**第 7 表 消防防災ヘリコプター事故種別救助出動件数の推移**

事故種別	平成 16 年中	平成 17 年中	平成 18 年中	平成 19 年中	平成 20 年中	増減数
火 災	2	0	0	2	3	+1
水 難	533	484	585	589	531	-58
自然災害	114	26	20	23	18	-5
山 岳	689	689	706	839	823	-16
そ の 他	267	281	251	267	296	+29
合 計	1,605	1,480	1,562	1,720	1,671	-49